

令和6年度第2回香川地域職業能力開発促進協議会 次第

令和7年3月17日（月）13:30～15:30

サンポート合同庁舎南館102会議室

1 開会

2 香川労働局長あいさつ

3 委員紹介

4 議長選出

5 議題

(1) 令和5・6年度における職業訓練実施状況について

(2) 公的職業訓練効果検証ワーキンググループからの報告

(3) 令和7年度香川地域職業訓練実施計画（案）について

(4) 教育訓練給付制度について

6 意見交換・その他

7 閉会

令和6年度香川地域職業能力開発促進協議会 委員名簿

(令和6年8月1日)
香川労働局(職業安定部訓練課)

区 分	氏 名	役 職
有識者	佐藤 忍	香川大学 名誉教授
経済団体	白石 幸一	香川県経営者協会 専務理事
	長井 一喜	香川県商工会議所連合会 事務局長
	松園 和夫	香川県商工会連合会 事務局長
	朝國 和樹	香川県中小企業団体中央会 事務局長
労働組合	立石 猛	日本労働組合総連合会香川県連合会 事務局長
教育・教育訓練機関 等	西村 憲幸	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 香川支部 支部長
	山田 守	一般社団法人香川県専修学校各種学校連合会 事務局長
	松尾 夫充子	全国産業人能力開発団体連合会 会員企業
	象山 稔彦	香川県職業能力開発協会 専務理事
	大村 隆史	香川大学 講師
職業紹介事業者	山口 恵美加	株式会社クリエアナブキ 人材紹介営業部部长
行政機関	栗尾 保和	香川労働局 局長
	渡邊 篤志	香川県商工労働部労働政策課 課長
	長林 真司	香川県教育委員会事務局高校教育課 課長

令和6年度 第2回香川地域職業能力開発促進協議会 出席者名簿

令和7年3月17日(月) 13:30～
サンポート合同庁舎南館 102 会議室

【委員】

区分	氏名	役職	備考
有識者	佐藤 忍	香川大学 名誉教授	
経済団体	白石 幸一	香川県経営者協会 専務理事	
	長井 一喜	香川県商工会議所連合会 事務局長	
	松園 和夫	香川県商工会連合会 事務局長	
	朝國 和樹	香川県中小企業団体中央会 事務局長	
労働組合	立石 猛	日本労働組合総連合会香川県連合会 事務局長	
教育・教育訓練 機関等	西村 憲幸	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 香川支部 支部長	
	山田 守	一般社団法人香川県専修学校各種学校連合会 事務局長	
	松尾 夫充子	全国産業人能力開発団体連合会 会員企業	代理出席
	象山 稔彦	香川県職業能力開発協会 専務理事	
	大村 隆史	香川大学 講師	
職業紹介事業者	山口 恵美加	株式会社クリエアナブキ 人材紹介営業部部長	
行政関係	栗尾 保和	香川労働局 局長	
	渡邊 篤志	香川県商工労働部労働政策課 課長	
	長林 真司	香川県教育委員会事務局高校教育課 課長	代理出席

【オブザーバー】

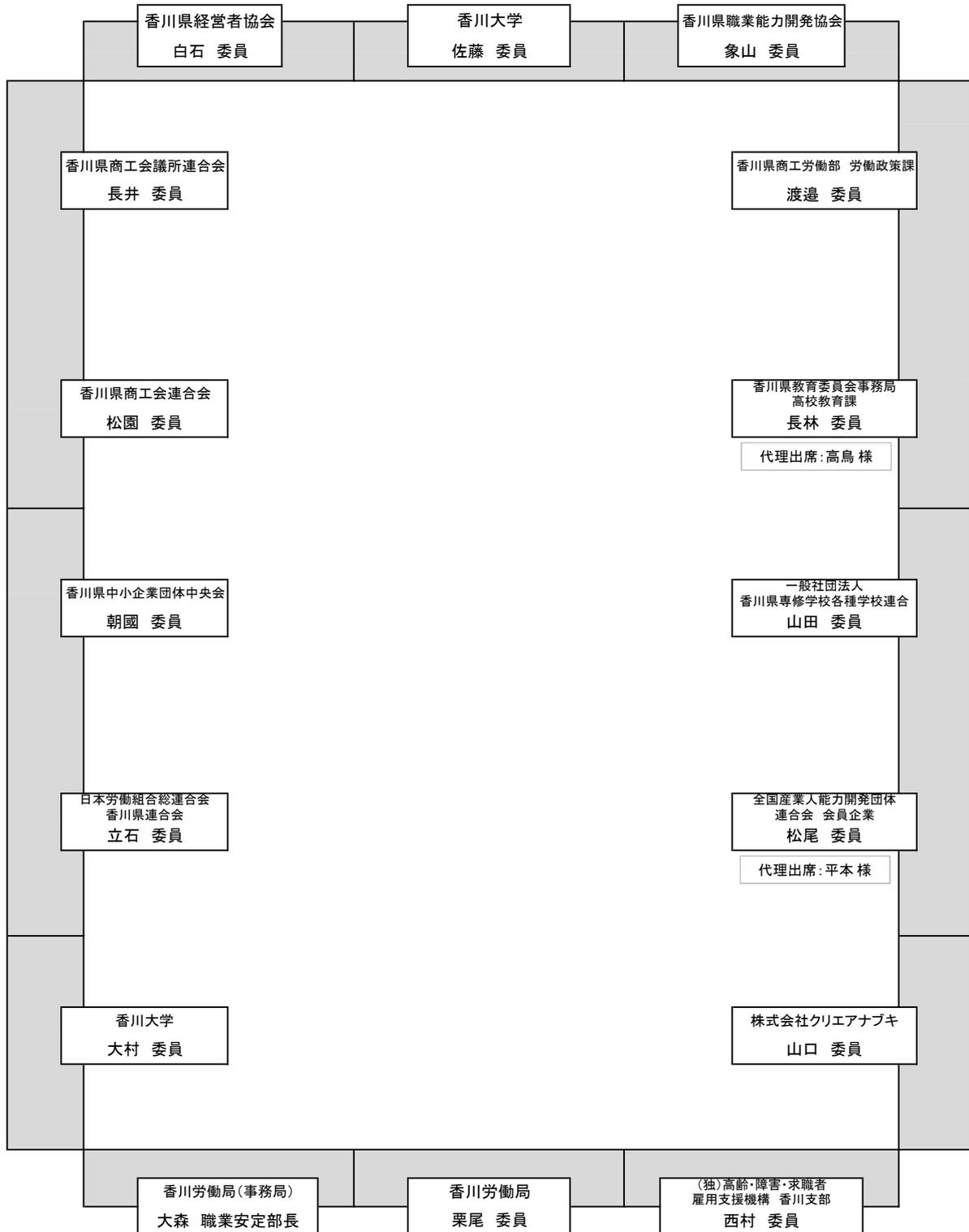
独) 高齢・障害・ 求職者雇用支援機 構 香川支部	藤井 裕	訓練課長
	津田 真志	求職者支援課長

【事務局】

香川労働局	大森 崇	職業安定部 部長
	北川 雅敏	職業安定部 訓練課 課長
	仲田 雅浩	職業安定部 訓練課 課長補佐
	伊藤 麻里子	職業安定部 訓練課 地方人材育成対策担当官
	天満 真由	職業安定部 訓練課 訓練係
香川県	松廣 大基	商工労働部 労働政策課 課長補佐
	直井 響子	商工労働部 労働政策課 主事

令和6年度 第2回 香川地域職業能力開発促進協議会 配席表

令和7年3月17日(月) 13:30～
サンポート合同庁舎南館102会議室



労働局 (事務局)		香川県 (事務局)		機構	
北川	仲田	松廣	直井	藤井	津田
伊藤	天満				

入口

ハロートレーニング（離職者向け）の令和5年度実績

1 離職者向けの公的職業訓練の分野別訓練規模

		総計				
分野		コース数	定員	受講者数	充足率	就職率
公共職業訓練（離職者向け） + 求職者支援訓練（実践コース）	IT分野	7 (2)	81 (15)	68 (5)	84.0% (-11.5)	75.0% (-9.1)
	営業・販売・事務分野	25 (3)	435 (78)	313 (48)	72.0% (-2.3)	64.0% (-5.7)
	医療事務分野	7 (-1)	117 (2)	85 (11)	72.6% (8.3)	68.3% (-5.2)
	介護・医療・福祉分野	17 (-1)	102 (-24)	66 (-12)	64.7% (2.8)	83.3% (-6.8)
	農業分野	4 (0)	80 (0)	49 (-2)	61.3% (-2.5)	81.3% (-4.5)
	旅行・観光分野	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- -	- -
	デザイン分野	3 (0)	35 (0)	26 (-9)	74.3% (-25.7)	76.9% (9.3)
	製造分野	37 (2)	287 (-23)	207 (9)	72.1% (8.3)	84.8% (2.3)
	建設関連分野	4 (1)	71 (16)	34 (4)	47.9% (-6.7)	71.0% (-18.7)
	理容・美容関連分野	6 (-3)	41 (-29)	26 (-36)	63.4% (-25.2)	46.2% (7.8)
その他分野	13 (1)	144 (2)	121 (2)	84.0% (0.2)	76.2% (3.5)	
（求職者支援訓練） 基礎	基礎	17 (0)	255 (0)	203 (9)	79.6% (3.5)	62.1% (6.2)
	合計	140 (4)	1,648 (37)	1,198 (29)	72.7% (0.1)	70.6% (-1.1)
	参考（内数） デジタル分野	20 (4)	210 (34)	181 (26)	86.2% (-1.9)	77.6% (1.3)

※数値は速報値のため、今後変動の可能性がある。
※()内の数値は、前年度実績と比較した増減値

用語の定義

※本資料における用語は、以下のとおり定義しています。

「コース数」

公共職業訓練(①③④)については、当該年度中に開講したコース及び当該年度以前から開始し当該年度に実施した訓練コースの数(当該年度以前に開講し、次年度に繰り越すコースを含む)。
求職者支援訓練(②)については当該年度中に開講したコースの数。

「定員」

当該年度中に開講した訓練コースの定員の数。

「受講者数」

当該年度中に開講したコースに入校した者の数。

「応募倍率」

当該訓練の定員を100とした時の、受講を申し込んだ者の数の倍率。

「定員充足率」

当該訓練の定員に対する受講者数の割合。

「就職率」

訓練を修了等した者のうち就職した者の割合。分母については受講者数から中途退校者数(中途退校就職者数を除く)等を差し引き、分子については中途退校就職者を加えている。

「デジタル分野」

- ・IT分野(情報ビジネス系コースを除く)
- ・デザイン分野のうち、WEBデザイン系コース
- ・製造分野のうち、スマート生産サポートコース

2 離職者向けの公的職業訓練の制度別、分野別訓練の実施状況（令和5年度）

※（）内の数値は、前年度実績と比較した増減値

分野		①公共職業訓練(県が民間に委託し実施)「委託訓練」							②求職者支援訓練(高齢・障害・求職者雇用支援機構が民間に委託し実施)						
		《計画数》 定員	コース数	定員	受講者数	応募倍率	定員充足率	就職率	《計画数》 定員	コース数	定員	受講者数	応募倍率	定員充足率	就職率
公共職業訓練 (求職者支援訓練) (実践コース)	IT分野	51 (15)	5 (2)	51 (15)	42 (6)	137.3% (-46.1)	82.4% (-17.6)	63.9% (-16.7)	50 (0)	(0)	(0)	(0)	-	-	-
	営業・販売・事務分野	248 (0)	14 (0)	230 (0)	173 (3)	91.3% (-1.7)	75.2% (1.3)	72.0% (-0.4)	90 (32)	9 (3)	161 (78)	101 (49)	76.4% (1.7)	62.7% (0.1)	51.0% (-0.9)
	医療事務分野	72 (0)	4 (0)	72 (18)	50 (12)	75.0% (0.9)	69.4% (-0.9)	67.3% (-16.4)	75 (15)	3 (-1)	45 (-16)	35 (-1)	86.7% (9.6)	77.8% (18.8)	69.7% (8.4)
	介護・医療・福祉分野	79 (-15)	13 (1)	47 (1)	35 (-5)	95.7% (-32.5)	74.5% (-12.5)	100.0% (5.4)	95 (0)	2 (-2)	25 (-25)	14 (-10)	64.0% (12.0)	56.0% (8.0)	71.4% (-10.4)
	農業分野	20 (0)	2 (0)	20 (0)	17 (0)	95.0% (0)	85.0% (0)	70.6% (0.0)					-	-	-
	旅行・観光分野					-	-	-					-	-	-
	デザイン分野					-	-	-	50	1 (0)	15 (0)	6 (-9)	40.0% (-160.0)	40.0% (-60.0)	50.0% (0)
	製造分野					-	-	-	68 (-7)					-	-
	建設関連分野	32 (0)	1 (1)	16 (16)	5 (5)	50.0% (50.0)	31.3% (31.3)	40.0% (40.0)					-	-	-
	理容・美容関連分野	2 (-2)	2 (0)	2 (-2)	2 (-1)	250.0% (150.0)	100.0% (25.0)	100.0% (0.0)		4 (-3)	39 (-27)	24 (-35)	84.6% (-15.4)	61.5% (-27.9)	41.7% (5.5)
	その他分野	10 (0)	1 (0)	10 (0)	9 (-1)	110.0% (10.0)	90.0% (-10.0)	44.4% (14.4)		2 (0)	30 (0)	12 (-4)	40.0% (-30.0)	40.0% (-13.3)	41.7% (-12.9)
	求職者支援訓練【地域ニーズ枠】		-	-	-	-	-	-	-	60 (-90)	(内数) 4 (-13)	(内数) 90 (-117)	(内数) 52 (-86)	65.6% (-10.8)	57.8% (-8.9)
求職者支援訓練 (基礎コース)	基礎	-	-	-	-	-	-	-	300 (0)	17 (0)	255 (0)	203 (9)	115.7% (16.1)	79.6% (3.5)	62.1% (6.2)
	合計	514 (-17)	42 (4)	448 (48)	333 (19)	94.2% (-8.8)	74.3% (-4.2)	70.0% (-6.2)	788 (0)	38 (-3)	570 (10)	395 (-1)	91.9% (1.6)	69.3% (-1.4)	58.1% (4.1)
参考(内数)デジタル分野		51 (30)	5 (3)	51 (30)	42 (21)	137.3% (-15.1)	82.4% (-17.6)	63.9% (-7.5)	100 (5)	1 (0)	15 (0)	6 (-9)	40.0% (-160.0)	40.0% (-60.0)	50.0% (0)

※コース数の欄のみ、当該年度以前に開講し、次年度に繰越すコースを含んでいる。
 ※就職率は、令和6年9月末までに終了したコースについて、訓練終了後3か月以内に就職した者を集計。

※「IT」「営業・販売・事務」「医療事務」「介護・医療・福祉」以外の分野については、「その他分野」として、一括りで計画しているため、灰色の分野合計で計画数68人となる
 ※毎年「地域ニーズ枠」として地域の状況に応じたコースを計画している。令和5年度はオンライン・eラーニングのコースを地域ニーズ枠に設定したが、計画段階では分野は定めなかったため、地域ニーズ枠計画数60人と表示している。一方、「地域ニーズ枠」のコース数・定員・受講者数・応募倍率・定員充足率・就職率は、各分野で計上しているため、「地域ニーズ枠」欄の表示は内数となる。
 ※就職率は、令和6年6月末までに終了したコースについて、訓練終了3か月以内に雇用保険被保険者になった者を集計(65歳以上を除く)

※ () 内の数値は、前年度実績と比較した増減値

分野	③公共職業訓練(県の施設内で実施)							④公共職業訓練(高齢・障害・求職者雇用支援機構の施設内で実施)						
	《計画数》 定員	コース数	定員	受講者数	応募倍率	定員充足率	就職率	《計画数》 定員	コース数	定員	受講者数	応募倍率	定員充足率	就職率
IT分野	30 (0)	2 (0)	30 (0)	26 (-1)	160.0% (10.0)	86.7% (-3.3)	91.7% (2.8)	(0)	(0)	(0)	(0)	-	-	-
営業・販売・事務分野	44 (0)	2 (0)	44 (0)	39 (-4)	165.9% (-11.4)	88.6% (-9.1)	63.9% (-18.6)	(0)	(0)	(0)	(0)	-	-	-
医療事務分野	(0)	(0)	(0)	(0)	-	-	-	(0)	(0)	(0)	(0)	-	-	-
介護・医療・福祉分野	30 (0)	2 (0)	30 (0)	17 (3)	60.0% (0)	56.7% (10.0)	82.4% (-9.3)	(0)	(0)	(0)	(0)	-	-	-
農業分野	60 (0)	2 (0)	60 (0)	32 (-2)	73.3% (1.7)	53.3% (-3.3)	87.1% (-6.7)	(0)	(0)	(0)	(0)	-	-	-
旅行・観光分野	(0)	(0)	(0)	(0)	-	-	-	(0)	(0)	(0)	(0)	-	-	-
デザイン分野	20 (0)	2 (0)	20 (0)	20 (0)	265.0% (-25.0)	100.0% (0)	85.0% (5.0)	(0)	(0)	(0)	(0)	-	-	-
製造分野	45 (-5)	7 (0)	40 (-5)	9 (-13)	32.5% (-31.9)	22.5% (-26.4)	66.7% (-19.7)	247 (-18)	30 (2)	247 (-18)	198 (22)	132.4% (-4.6)	80.2% (13.7)	85.9% (3.9)
建設関連分野	55 (0)	3 (0)	55 (0)	29 (-1)	90.9% (14.5)	52.7% (-1.8)	76.9% (-12.7)	(0)	(0)	(0)	(0)	-	-	-
理容・美容関連分野	(0)	(0)	(0)	(0)	-	-	-	(0)	(0)	(0)	(0)	-	-	-
その他分野	20 (0)	2 (0)	20 (0)	15 (-1)	135.0% (40.0)	75.0% (-5.0)	93.3% (36.2)	84 (2)	8 (1)	84 (2)	85 (8)	117.9% (-21.2)	101.2% (7.3)	82.6% (-3.3)
合計	304 (-5)	22 (0)	299 (-5)	187 (-19)	109.0% (-0.2)	62.5% (-5.2)	80.3% (-4.9)	331 (-16)	38 (3)	331 (-16)	283 (30)	128.7% (-8.8)	85.5% (12.6)	84.9% (1.7)
参考(内数)デジタル分野	30 (0)	2 (0)	30 (0)	26 (-1)	160.0% (10.0)	86.7% (-3.3)	91.7% (2.8)	114 (4)	12 (1)	114 (4)	107 (15)	197.4% (-36.3)	93.9% (10.2)	81.4% (3.3)

※コース数の欄のみ、当該年度以前に開講し、次年度に繰り越すコースを含んでいる。
 ※就職率は、令和6年9月末までに終了したコースについて、訓練終了3か月以内に就職した者を集計。

※コース数の欄のみ、当該年度以前に開講し、次年度に繰り越すコースを含んでいる。
 ※就職率は、令和6年9月末までに終了したコースについて、訓練終了3か月以内に就職した者を集計。

ハロートレーニング（離職者向け）の令和6年度実績（令和7年1月末現在）

1 離職者向けの公的職業訓練の分野別訓練規模

		総計				
分野		コース数	定員	受講者数	充足率	就職率
公共職業訓練（離職者向け） + 求職者支援訓練（実践コース）	IT分野	5 (-2)	51 (-30)	39 (-29)	76.5% (-7.5)	56.5% (-18.5)
	営業・販売・事務分野	22 (-3)	373 (-62)	266 (-47)	71.3% (-0.6)	60.5% (-3.5)
	医療事務分野	6 (-1)	81 (-36)	45 (-40)	55.6% (-17.1)	#DIV/0! #DIV/0!
	介護・医療・福祉分野	16 (-1)	88 (-14)	60 (-6)	68.2% (3.5)	83.3% (0)
	農業分野	4 (0)	80 (0)	41 (-8)	51.3% (-10.0)	78.9% (-2.3)
	旅行・観光分野	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- -	- -
	デザイン分野	8 (5)	110 (75)	109 (83)	99.1% (24.8)	66.7% (-10.3)
	製造分野	29 (-8)	239 (-48)	162 (-45)	67.8% (-4.3)	92.1% (7.3)
	建設関連分野	3 (-1)	49 (-22)	24 (-10)	49.0% (1.1)	57.9% (-13.1)
	理容・美容関連分野	3 (-3)	10 (-31)	8 (-18)	80.0% (16.6)	#DIV/0! #DIV/0!
その他分野	7 (-6)	85 (-59)	71 (-50)	83.5% (-0.5)	87.5% (11.3)	
（求職者支援訓練） 基礎	基礎	12 (-5)	179 (-76)	144 (-59)	80.4% (0.8)	- #VALUE!
	合計	115 (-25)	1,345 (-303)	969 (-229)	72.0% (-0.6)	76.8% (6.3)
	参考（内数） デジタル分野	17 (-3)	213 (3)	198 (17)	93.0% (6.8)	74.4% (-3.2)

用語の定義

※本資料における用語は、以下のとおり定義しています。

「コース数」
公共職業訓練(①③④)については、当該年度中に開講したコース及び当該年度以前から開始し当該年度に実施した訓練コースの数（当該年度以前に開講し、次年度に繰り越すコースを含む）。
求職者支援訓練(②)については当該年度中に開講したコースの数。

「定員」
当該年度中に開講した訓練コースの定員の数。

「受講者数」
当該年度中に開講したコースに入校した者の数。

「応募倍率」
当該訓練の定員を100とした時の、受講を申し込んだ者の数の倍率。

「定員充足率」
当該訓練の定員に対する受講者数の割合。

「就職率」
訓練を修了等した者のうち就職した者の割合。分母については受講者数から中途退校者数(中途退校就職者数を除く)等を差し引き、分子については中途退校就職者を加えている。

「デジタル分野」
・IT分野(情報ビジネス系コースを除く)
・デザイン分野のうち、WEBデザイン系コース
・製造分野のうち、スマート生産サポートコース

※数値は速報値のため、今後変動の可能性がある。
※()内の数値は、前年度実績と比較した増減値

2 離職者向けの公的職業訓練の制度別、分野別訓練の実施状況（令和6年度）

※（）内の数値は、前年度実績と比較

分野		①公共職業訓練(県が民間に委託し実施)「委託訓練」							②求職者支援訓練(高齢・障害・求職者雇用支援機構が民間に委託し実施)						
		《計画数》 定員	コース数	定員	受講者数	応募倍率	定員充足率	就職率	《計画数》 定員	コース数	定員	受講者数	応募倍率	定員充足率	就職率
公共職業訓練 + 求職者支援訓練 (離職者向け) (実践コース)	IT分野	66 (15)	3 (-2)	21 (-30)	17 (-25)	95.2% (-42.0)	81.0% (-1.4)	42.9% (-21.0)	35 (-15)	(0)	(0)	(0)	-	-	-
	営業・販売・事務分野	230 (-18)	11 (-3)	194 (-36)	133 (-40)	80.9% (-10.4)	68.6% (-6.7)	52.2% (-19.8)	71 (-19)	9 (0)	135 (-26)	95 (-6)	87.4% (11.0)	70.4% (7.6)	#VALUE!
	医療事務分野	72 (0)	3 (-1)	36 (-36)	21 (-29)	61.1% (-13.9)	58.3% (-11.1)	- #VALUE!	30 (-45)	3 (0)	45 (0)	24 (-11)	60.0% (-26.7)	53.3% (-24.4)	#VALUE!
	介護・医療・福祉分野	80 (1)	13 (0)	48 (1)	24 (-11)	52.1% (-43.7)	50.0% (-24.5)	- #VALUE!	65 (-30)	1 (-1)	10 (-15)	8 (-6)	80.0% (16.0)	80.0% (24.0)	#VALUE!
	農業分野	20 (0)	2 (0)	20 (0)	17 (0)	85.0% (-10.0)	85.0% (0)	60.0% (-10.6)		(0)	(0)	(0)	-	-	-
	旅行・観光分野	(0)	(0)	(0)	(0)	-	-	-		(0)	(0)	(0)	-	-	-
	デザイン分野	(0)	(0)	(0)	(0)	-	-	-	35 (-15)	6 (5)	90 (75)	89 (83)	351.1% (311.1)	98.9% (58.9)	#VALUE!
	製造分野	(0)	(0)	(0)	(0)	-	-	-	43 (-25)	(0)	(0)	(0)	-	-	-
	建設関連分野	32 (0)	1 (0)	14 (-2)	10 (5)	85.7% (35.7)	71.4% (40.2)	44.4% (4.4)		(0)	(0)	(0)	-	-	-
	理容・美容関連分野	2 (0)	2 (0)	2 (0)	2 (0)	100.0% (-150.0)	100.0% (0.0)	0.0% (-100)		1 (-3)	8 (-31)	6 (-18)	87.5% (2.9)	75.0% (13.5)	#VALUE!
	その他分野	10 (0)	1 (0)	10 (0)	5 (-4)	70.0% (-40.0)	50.0% (-40.0)	- #VALUE!		1 (-1)	10 (-20)	4 (-8)	40.0% (0)	40.0% (0)	#VALUE!
求職者支援訓練【地域ニーズ枠】		-	-	-	-	-	-	-	60 (0)	4 (0)	60 (-30)	50 (-2)	320.0% (254.4)	83.3% (25.6)	#VALUE!
求職者支援訓練 (基礎)	基礎	-	-	-	-	-	-	-	195 (-105)	12 (-5)	179 (-76)	144 (-59)	94.4% (-21.3)	80.4% (0.8)	#VALUE!
	合計	512 (-2)	36 (-6)	345 (-103)	229 (-104)	75.9% (-18.3)	66.4% (-8.0)	50.0% (-20.0)	534 (-254)	33 (-5)	477 (-93)	370 (-25)	136.1% (44.1)	77.6% (8.3)	#VALUE!
参考(内数)デジタル分野		66 (15)	3 (-2)	21 (-30)	17 (-25)	95.2% (-42.0)	81.0% (-1.4)	42.9% (-21.0)	70 (-30)	6 (5)	90 (75)	89 (83)	351.1% (311.1)	98.9% (58.9)	#VALUE!

※コース数の欄のみ、当該年度以前に開講し、次年度に繰り越すコースを含んでいる。
 ※就職率は、令和6年9月末までに終了したコースについて、訓練終了3か月以内に就職した者を集計。

※「IT」「営業・販売・事務」「医療事務」「介護・医療・福祉」「デザイン」以外の分野については、「その他分野」として一括りで計画しているため、灰色の分野合計で計画数43人となる。
 ※毎年「地域ニーズ枠」として地域の状況に応じたコースを計画している。令和6年度はオンライン・eラーニングのコースを地域ニーズ枠に設定したが、計画段階では分野を定めなかったため、地域ニーズ枠計画数60人と表示している。一方、「地域ニーズ枠」のコース数・定員・受講者数・応募倍率・定員充足率・就職率は、各分野で計上しているため、「地域ニーズ枠」欄の表示は内数となる。
 ※就職率は、令和6年6月末までに終了したコースについて、訓練終了3か月以内に雇用保険被保険者になった者を集計(65歳以上除く)

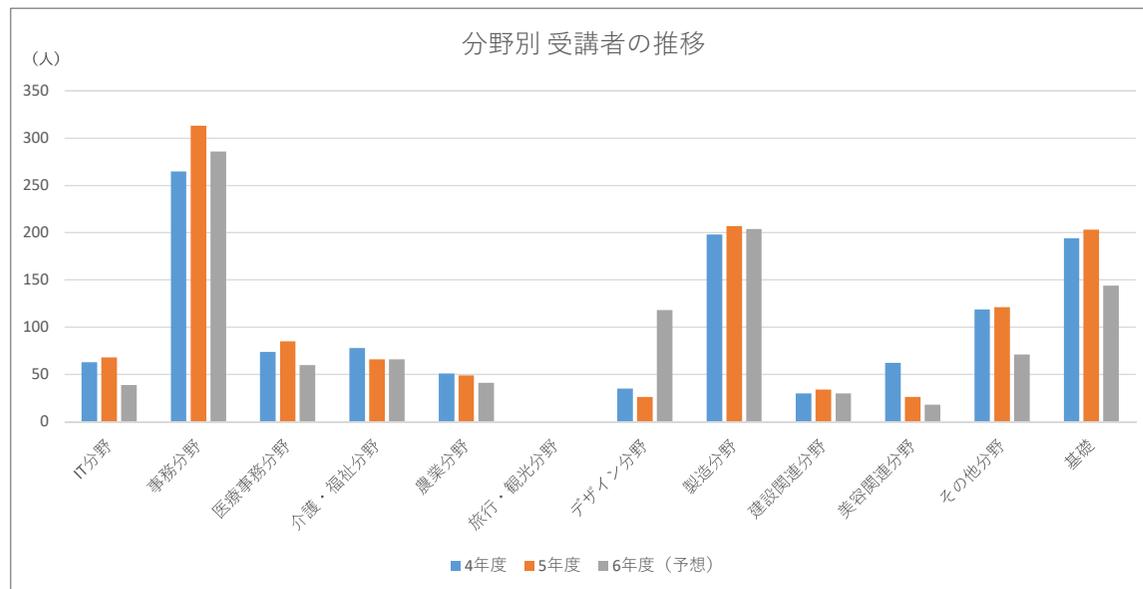
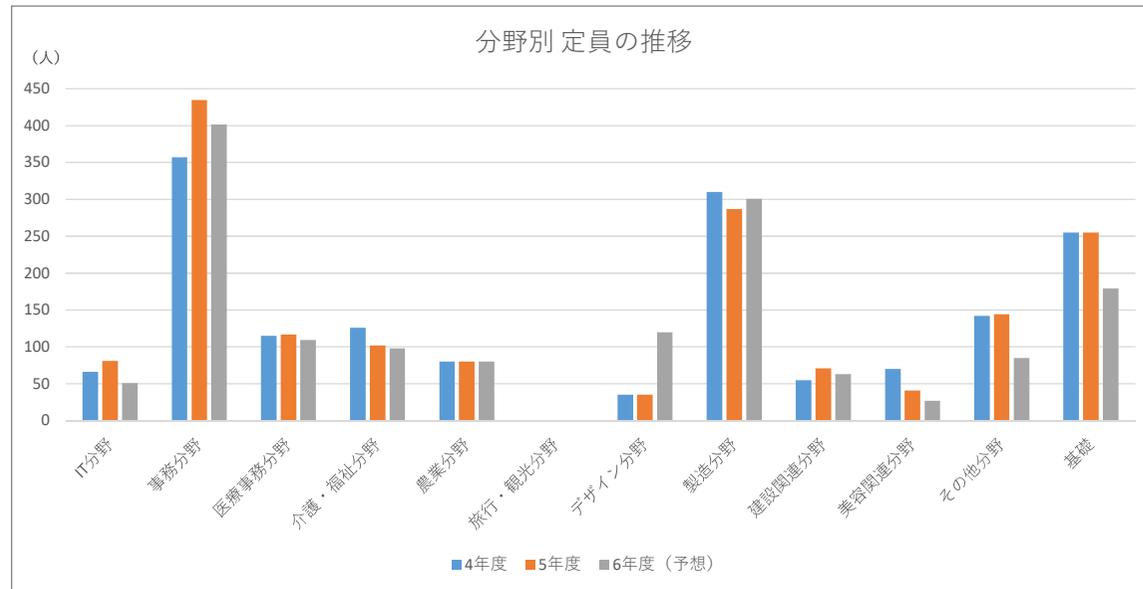
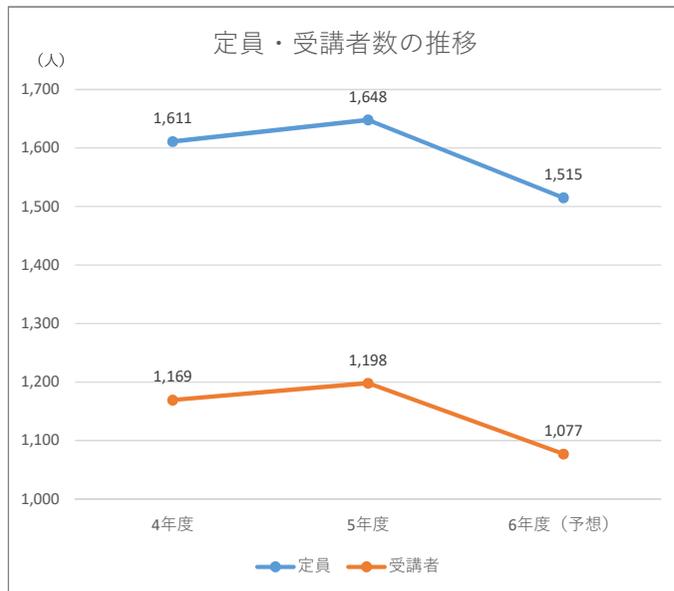
※ () 内の数値は、前年度実績と比較

分野	③公共職業訓練(県の施設内で実施)							④公共職業訓練(高齢・障害・求職者雇用支援機構の施設内で実施)						
	《計画数》 定員	コース数	定員	受講者数	応募倍率	定員充足率	就職率	《計画数》 定員	コース数	定員	受講者数	応募倍率	定員充足率	就職率
IT分野	30 (0)	2 (0)	30 (0)	22 (-4)	93.3% (-66.7)	73.3% (-13.3)	77.8% (-13.9)	(0)	(0)	(0)	(0)	-	-	-
営業・販売・事務分野	44 (0)	2 (0)	44 (0)	38 (-1)	111.4% (-54.5)	86.4% (-2.3)	70.0% (6.1)	(0)	(0)	(0)	(0)	-	-	-
医療事務分野	(0)	(0)	(0)	(0)	-	-	-	(0)	(0)	(0)	(0)	-	-	-
介護・医療・福祉分野	30 (0)	2 (0)	30 (0)	28 (11)	103.3% (43.3)	93.3% (36.7)	83.3% (1.0)	(0)	(0)	(0)	(0)	-	-	-
農業分野	60 (0)	2 (0)	60 (0)	24 (-8)	46.7% (-26.7)	40.0% (-13.3)	100.0% (12.9)	(0)	(0)	(0)	(0)	-	-	-
旅行・観光分野	(0)	(0)	(0)	(0)	-	-	-	(0)	(0)	(0)	(0)	-	-	-
デザイン分野	20 (0)	2 (0)	20 (0)	20 (0)	180.0% (-85.0)	100.0% (0.0)	66.7% (-18.3)	(0)	(0)	(0)	(0)	-	-	-
製造分野	60 (15)	9 (2)	60 (20)	23 (14)	53.3% (20.8)	38.3% (15.8)	100.0% (33.3)	251 (4)	20 (-10)	179 (-68)	139 (-59)	89.4% (-43.0)	77.7% (-2.5)	91.9% (6.0)
建設関連分野	35 (-20)	2 (-1)	35 (-20)	14 (-15)	51.4% (-39.5)	40.0% (-12.7)	70.0% (-6.9)	(0)	(0)	(0)	(0)	-	-	-
理容・美容関連分野	(0)	(0)	(0)	(0)	-	-	-	(0)	(0)	(0)	(0)	-	-	-
その他分野	(-20)	(-2)	(-20)	(-15)	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	65 (-19)	5 (-3)	65 (-19)	62 (-23)	155.4% (37.5)	95.4% (-5.8)	87.5% (4.9)
合計	279 (-25)	21 (-1)	279 (-20)	169 (-18)	79.6% (-29.5)	60.6% (-2.0)	77.5% (-2.9)	316 (-15)	25 (-13)	244 (-87)	201 (-82)	107.0% (-21.7)	82.4% (-3.1)	90.6% (5.7)
参考(内数)デジタル分野	30 (0)	1 (-1)	30 (0)	22 (-4)	93.3% (-66.7)	73.3% (-13.3)	77.8% (-13.9)	109 (-5)	7 (-5)	72 (-42)	70 (-37)	137.5% (-59.9)	97.2% (3.4)	95.0% (13.6)

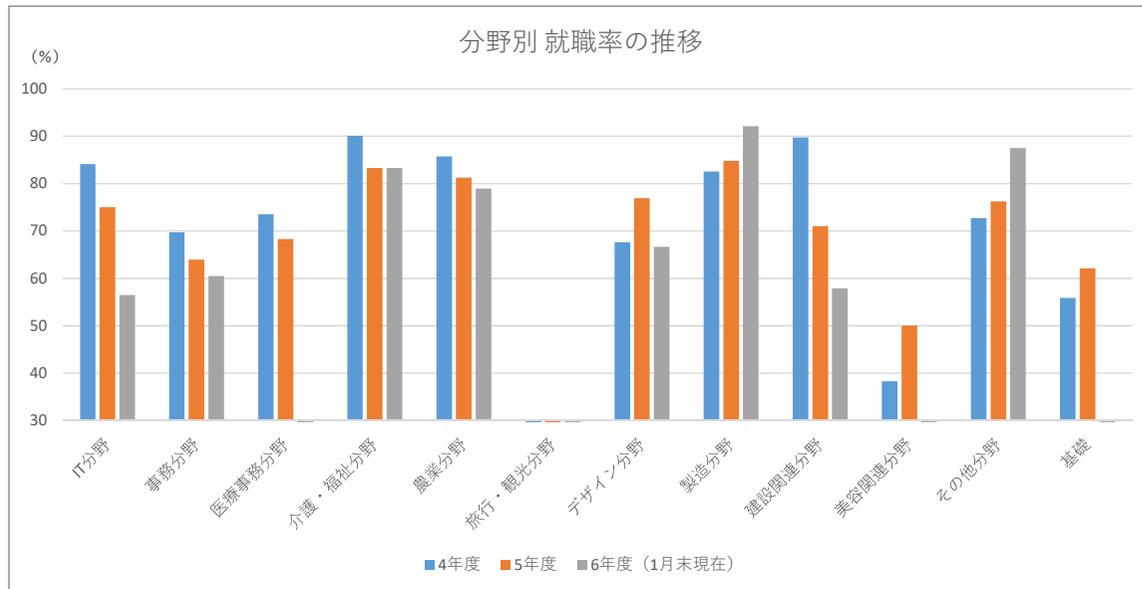
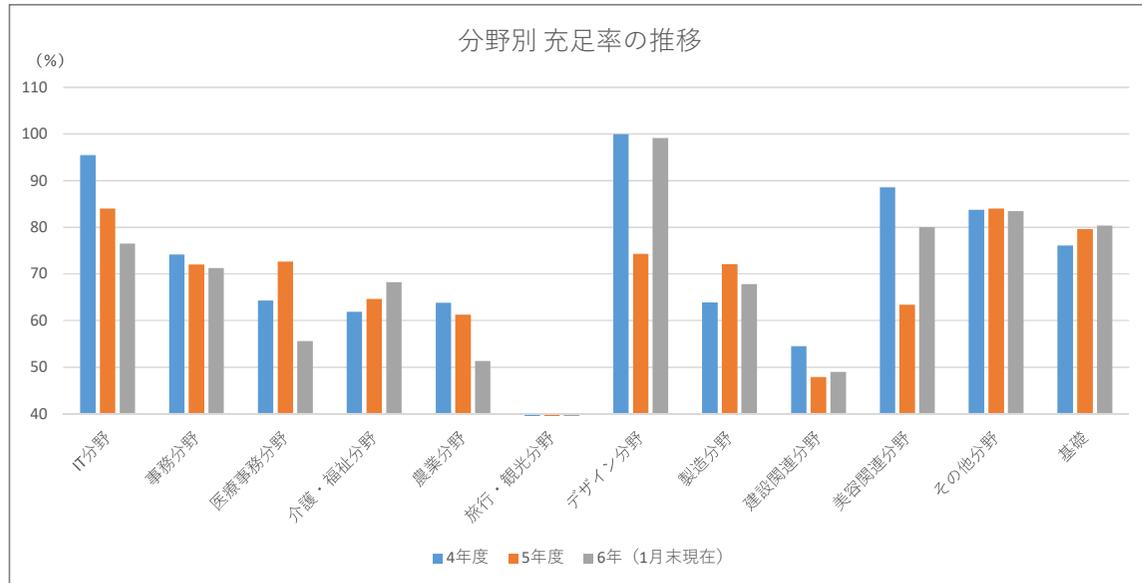
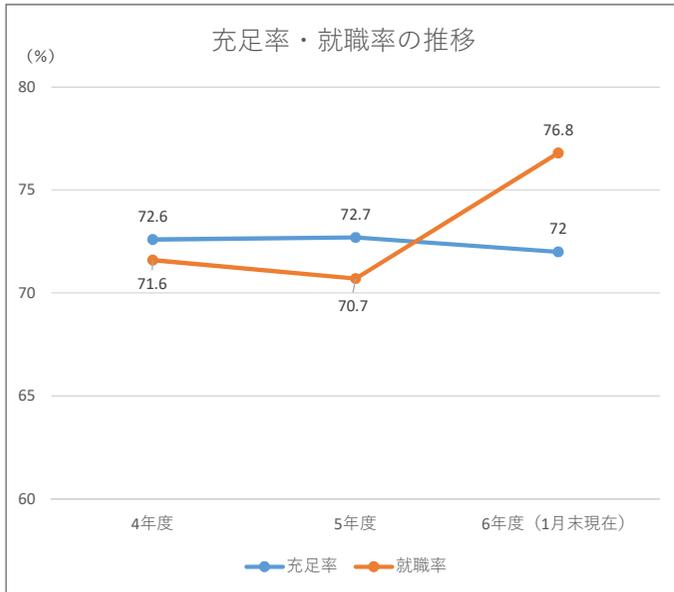
※コース棟の欄のみ、当該年度以前に開講し、次年度に繰り越すコースを含んでいる。
 ※就職率は、令和6年9月末までに終了したコースについて、訓練終了3か月以内に就職した者を集計。

※コース数の欄のみ、当該年度以前に開講し、次年度に繰り越すコースを含んでいる。
 ※就職率は、令和6年9月末までに終了したコースについて、訓練終了3か月以内に就職した者を集計。

離職者訓練の推移 (定員・受講者数)



離職者訓練の推移 (充足率・就職率)



ハロートレーニング（在職者訓練）の令和5年度実績

在職者向けの公的職業訓練の分野別の実施規模

	合計		県		高齢・障害・求職者雇用支援機構					
			① キャリアアップコース <small>※県立高等技術学校(高松校・丸亀校)が実施</small>		②能力開発セミナー <small>※ポリテクセンター香川が実施 ※オーダーメイド型あり</small>		③能力開発セミナー <small>※ポリテクカレッジが実施 ※オーダーメイド型あり</small>		④生産性向上支援訓練 <small>※ハロートレーニングには含まれない ※民間に委託して実施 ※オーダーメイド型あり</small>	
分野	定員	受講者	定員	受講者	定員	受講者	定員	受講者	定員	受講者
IT分野	206	27	30	19			176	8		
営業・販売・事務分野	60	48	60	48						
医療事務分野	0	0								
介護・医療・福祉分野	0	0								
農業分野	0	0								
旅行・観光分野	0	0								
デザイン分野	10	8	10	8						
製造分野	2,240	976	125	108	916	433	1,199	435		
建設関連分野	261	139	56	42			205	97		
理容・美容関連分野	0	0								
その他分野	15	6	15	6						
合計	3,462	2,658	296	231	916	433	1,580	540	670	1,454

※ 定員が定められていないコースについては、受講者数を定員として計上する
 ※ 生産性向上支援訓練は分野の区分けがないため、合計数のみ記載している

ハロートレーニング（在職者訓練）の令和6年度実績（令和7年1月末現在）

在職者向けの公的職業訓練の分野別の実施規模

	合計		県		高齢・障害・求職者雇用支援機構					
			① キャリアアップコース <small>※県立高等技術学校(高松校・丸亀校)が実施</small>		②能力開発セミナー <small>※ポリテクセンター香川が実施 ※オーダーメイド型あり</small>		③能力開発セミナー <small>※ポリテクカレッジが実施 ※オーダーメイド型あり</small>		④生産性向上支援訓練 <small>※ハロートレーニングには含まれない ※民間に委託して実施 ※オーダーメイド型あり</small>	
分野	定員	受講者	定員	受講者	定員	受講者	定員	受講者	定員	受講者
IT分野	255	102	30	13			225	89		
営業・販売・事務分野	60	54	60	54						
医療事務分野	0	0								
介護・医療・福祉分野	0	0								
農業分野	0	0								
旅行・観光分野	0	0								
デザイン分野	10	7	10	7						
製造分野	1,841	908	125	107	927	442	789	359		
建設関連分野	170	113	50	39			120	74		
理容・美容関連分野	0	0								
その他分野	0	0								
合計	3,046	2,409	275	220	927	442	1,134	522	710	1,225

※ 定員が定められていないコースについては、受講者数を定員として計上する
 ※ 生産性向上支援訓練は分野の区分けがないため、合計数のみ記載している

公的職業訓練（学卒者訓練）の実施状況

		合計			機構			都道府県		
		定員	在学者数	就職率	定員	在学者数	就職率	定員	在学者数	就職率
令和 5年度	合計	220人	356人	99.1%	155人	277人	100.0%	65人	79人	97.5%
	専門課程	85人	153人	100.0%	85人	153人	100.0%	-	-	-
	応用課程	70人	124人	100.0%	70人	124人	100.0%	-	-	-
	普通課程（高卒）	65人	79人	97.5%	-	-	-	65人	79人	97.5%

		合計			機構			都道府県		
		定員	在学者数	就職率	定員	在学者数	就職率	定員	在学者数	就職率
令和 6年度	合計	215人	339人		155人	283人		60人	56人	
	専門課程	85人	151人		85人	151人				
	応用課程	70人	132人		70人	132人				
	普通課程（高卒）	60人	56人					60人	56人	

※定員とは、当年度中における開講コースの定員の数（1年目の定員の数）

※在学者数には、前年度繰越者数を含む。

※就職率は、当年度中に訓練を修了した者の3ヶ月後の就職状況。

公的職業訓練（障害者訓練）の実施状況

		定員	受講者数	定員充足率	就職率
令和5年度	合計	7人	7人	100.0%	85.7%
	施設内訓練	-	-	-	-
	委託訓練	7人	7人	100.0%	85.7%

		定員	受講者数	定員充足率	就職率
令和6年度 (1月末現在)	合計	25人	12人	48.0%	50.0%
	施設内訓練	—	—	—	—
	委託訓練	25人	12人	48.0%	50.0%

※ 定員がない訓練については、受講者数を定員とする。

※ 充足率は受講者数のうち入校者数を訓練定員で除して算出。

香川公的職業訓練効果検証ワーキンググループ開催結果（令和7年2月13日開催）

1. 検証対象となる訓練分野の選定

選定分野	選定理由
介護	介護分野は人手不足分野であり、訓練受講者の就職率が高水準であるものの、定員充足率が低いという課題がある。また、開講エリアが高松のみで西讃エリアでの開講が出来ていない課題もある。開講訓練コースの内容や効果を踏まえた受講勧奨の強化、訓練実施機関の開拓のため検証を行うことで課題解決を図りたい。

2. 検証対象となるコースの選定

種類	訓練コース	実施機関	訓練修了者	就職先企業
支援				
委託				
施設内				

※長期人材育成コースを除く

(ヒアリング担当)



県、高技、機構



労働局、安定所



労働局、安定所

○ヒアリング対象者の追加について

- ・実施機関については、過去に公的職業訓練を実施したが撤退した機関、働きかけを行ったものの認定申請に至らなかった機関も追加する（撤退した理由や申請に至らなかった要因等について聴取予定）。
- ・訓練修了者については、関連就職できなかった者も追加する。

○訓練修了者の選定にあたり留意すること

- ・同一の性別、年齢層の偏りが生じないようにする。
- ・中高年層、就職困難者、ひとり親、離職期間が長い、離転職を繰り返している等の履歴がある者をできるだけ1人は選定する。

3. ヒアリング方法・実施時期

ヒアリングシートを使用し、6～9月頃に訪問・電話・オンラインツール等で聞き取りを行う。

4. 訓練カリキュラムの改善促進（案）の策定

ヒアリングの結果を踏まえ、令和7年度第1回ワーキンググループにて効果・検証を行い、訓練カリキュラムの改善促進策（案）を令和7年度第1回香川地域職業能力開発促進協議会に報告する。

公的職業訓練効果検証ヒアリングシート（訓練実施機関）

訓練コース名	
訓練実施機関名	
訓練期間	
訓練内容・取得可能資格	
ヒアリング実施方法	訪問 ・ 電話 ・ WEB

○必須項目

- 1 訓練実施にあたって工夫している点
 - ・ 実習先の選定方法
 - ・ グループワーク、コミュニケーションのカリキュラム内容
 - ・ PC操作などデジタルスキル関連カリキュラムの設定
- 2 訓練実施機関が行っているキャリアコンサルティングの状況
- 3 訓練実施にあたって国への要望、改善してほしい点

○その他

- 4 就職支援の取り組み（就職につながった事例、継続している取組、最近変えてみてよかった取組等）
 - ・ 就職後のミスマッチ防止の取り組み
- 5 受講者の傾向（受講理由など）
- 6 受講者確保の取組状況、工夫していること
- 7 介護労働安定センターとの連携・活用状況（就職支援等）

公的職業訓練効果検証ヒアリングシート（訓練修了者）

訓練コース名	
訓練実施機関名	
訓練期間	
訓練内容・取得可能資格	
修了者氏名・性別・年齢	
氷河期世代、就職困難者、育児介護中、ひとり親、離職期間が長い、離転職を繰り返している等、修了者の状況	
就職先企業・業種・職種・雇用形態	
ヒアリング実施方法	訪問 ・ 電話 ・ WEB

○必須項目

- 1 訓練内容のうち、就職後に役立ったもの
- 2 訓練内容のうち、就職後にあまり活用されなかったもの
- 3 就職後に感じた、訓練で学んでおくべきであったスキル、技能等
・ PC操作などデジタルスキルの必要性

○その他

- 4 就職支援の中でよかったもの
- 5 実習、見学の希望の有無
- 6 訓練受講した理由

公的職業訓練効果検証ヒアリングシート（就職先企業）

訓練コース名	
訓練実施機関名	
訓練期間	
訓練内容・取得可能資格	
修了者氏名・性別・年齢	
就職先企業・業種・職種・雇用形態	
ヒアリング実施方法	訪問 ・ 電話 ・ WEB

○必須項目

- 1 訓練により得られたスキル、技能等のうち（募集リーフレット参照）、採用後に役立っているもの
- 2 訓練において、より一層習得しておくことが望ましいスキル、技能等
- 3 訓練修了者の採用について、未受講者（未経験者）の採用の場合と比較して期待していること（同程度の経験等を有する者同士を比較。採用事例が無い場合を想定で）

○その他

- 4 採用にあたって求めるデジタル系知識・スキル
- 5 人手不足解消のための取り組み（業務効率化の工夫点など）
- 6 訓練中の実習の希望有無
- 7 日本人介護人材に期待すること、求めるスキル
（2040 問題への対応策として外国人介護人材が増加している現状を踏まえた日本人介護人材について）

令和7年 月 日

令和7年度

香川地域職業訓練実施計画【案】

香川県

香川労働局

(独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構香川支部
香川職業能力開発促進センター

(独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構香川支部
四国職業能力開発大学校

1 総説

(1) 計画のねらい

産業構造の変化、技術の進歩その他の経済的環境の変化の中で、職業の安定、労働者の地位の向上及び経済社会の発展を図るためには、これらによる業務の内容の変化に対する労働者の適応性を増大させ、円滑な就職に資するよう、労働者に対して適切な職業能力開発を行う必要がある。このため、職業能力開発促進法（昭和44年法律第64号。）に基づき実施する公共職業訓練（離職者訓練、学卒者訓練、在職者訓練、障がい者等に対する訓練）及び職業訓練の実施等による特定求職者の就職の支援に関する法律（平成23年法律第47号。）4条第1項の規定により厚生労働大臣の認定を受けた職業訓練（以下「求職者支援訓練」という。）の充実を図ることにより、労働者の十分な職業能力開発の機会を確保する必要がある。

本計画は、地域の人材ニーズを踏まえ、本計画の対象期間中における公共職業訓練及び求職者支援訓練（以下「公的職業訓練」という。）の対象者数等を明確にし、計画的な公的職業訓練の実施を通じて、職業の安定、労働者の地位の向上等を図るものである。

また、国及び香川県が一体となって、効果的な公的職業訓練の実施を図るものとする。

(2) 計画期間

計画期間は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までとする。

(3) 計画の改定

この計画は、職業訓練の実施状況等を踏まえ、改定する。

2 人材ニーズ、労働市場の動向と課題等

(1) 地域における人材ニーズ

令和6年11月20日に開催した第1回香川地域職業能力開発促進協議会において、事業主団体からは「人材活躍推進のため、リスクリングの促進、デジタル人材の育成・確保を掲げている。中小零細企業では教育体制が整っている事業者は少なく、経費や人材に限られているため長期研修に派遣しづらく、即戦力になる人材が必要。製造業では人材確保競争が激化しており、ものづくりの魅力発信を継続的に行う必要がある。多くの中小企業ではデジタル人材が不足しており、企業ニーズに寄り添った訓練の設定が必要。」との意見があった。労働者団体からは、「採用しても早期退職者が多く、非正規の方など多様なニーズに合った教育に取り組む必要がある。」との意見が、職業紹介事業者からは、「デザイン・クリエイティブ系の求人が増加するとともに、事務系の中にはRPA・チャットGPTを使う業務が含まれており、事務希望者のITスキルを向上させることで就職率が高まる実績がある。」との意見があった。

加えて、ハローワークで求人者244人・求職者543人に対して実施したアンケートでは、求人者においてはパソコンの技能が幅広い業種から求められる結果となった。また、介護福祉士、介護職員初任者研修、フォークリフト、玉掛け等の資格を求める求人者も多く、人手不足感を反映したものとなった。一方、求職者は事務系のスキルを求める者が全体の6割以上を占め、パソコン初級・中級程度に加え、デザイン、動画作成・編集、ウェブページなどの専門的なパソコン技術の習得を希望する者も若年者層を中心に多くみられた。

第1回協議会及びアンケートにおいて把握した地域における人材ニーズを踏まえ、香川地域職業訓練実施計画を策定する。

(2) 直近の公的職業訓練を巡る状況

令和6年度の新規求職者数は、令和6年11月末現在で28,547人であり、そのうち求職者支援法第2条に規定する特定求職者に該当する可能性のある者の数は令和6年11月末現在で13,829人であった。

令和6年度の公的職業訓練（離職者訓練）受講者総数は、令和7年1月末時点で969人、うち公共職業訓練が599人、求職者支援訓練が370人であった。就職率は、公共職業訓練（離職者訓練）の施設内訓練が85.3%、委託訓練が50.0%であった。（求職者支援訓練の就職率は訓練終了7ヶ月後に確定するため1月末時点では算出できない。）在職者訓練の受講者数は、令和7年1月末時点で2,409人、学卒者訓練の受講者数は339人であった。

(3) 次年度の職業訓練の課題

① デジタル分野

デジタル人材の育成・確保が重要かつ喫緊の課題となる中、求人者・求職者ともにニーズが高いIT分野の訓練を拡充していく必要があるが、実施できる機関が少ないことなどから、ニーズに対応しきれていない状況にあるため、実施機関の開拓が課題である。また、訓練コースにより就職率の差がみられるため、特にシステム系訓練コースにおける就職率改善が課題である。

② 介護分野

求職者からのニーズが低い分野であるため、開講しても定員割れとなるコースが多く、定員充足率が一定の改善がみられるものの全体の充足率を下回る状況にある。ただし、求人者からのニーズが高く、介護分野における人材確保を支援するため、定員は維持する必要があり、受講者確保が課題である。また、認定計画数に対する認定定員数が68.2%に留まり、特に中西讃地域では介護分野の訓練の設定がなく、実施機関の開拓も課題である。

③ 製造分野

ハローワークで実施しているアンケートにおいても、溶接、機械加工、板金等における求職者からのニーズは低く、定員充足率が伸び悩んでいる。ただし、地域における人材ニーズを踏まえ、ものづくりの担い手の育成を図る必要があり、受講者確保が課題である。

3 地域における計画期間内の公的職業訓練の実施方針

少子化による労働供給制約という課題がある中、一人ひとりの労働生産性を高めていくことが必要不可欠であり、そのため職業能力開発への取組を推進していく。また、デジタル・トランスフォーメーションの進展といった大きな変革の中で、中小企業等の着実な事業展開、生産性や技能・技術の向上のために必要となる人材の確保、育成が求められている。地域のニーズに合った人材の育成を推進するため、離職者の就職の実現に資する公的職業訓練や、地域の人材ニーズに合致した在職者の生産性の向上等、多様な職業能力開発の機会の確保・提供に取り組む。

令和6年度の離職者向け公的職業訓練の実施状況を分析すると、2(3)に記載の課題が見られた。これらの課題の解消を目指し、令和7年度の公的職業訓練は以下の方針に基づいて実施する。

- ① デジタル分野については、引き続き、訓練委託費の上乗せ措置を周知し、訓練実施機関の開拓に取り組むとともに、求職者に対し、県外の訓練施設が行うオンライン型の訓練を適切に案内・誘導することにより、地域の制限に縛られない訓練メニューの提供を図る。また、ワーキンググループが訓練実施機関等を対象に実施したヒアリング結果を踏まえ、就職支援に係る取組事例を広く周知し就職支援策の見直しを働きかけるとともに、求職者に訓練修了者の就職状況、企業が求めるデジタル人材像を提供することにより、早期就職に繋げる。
- ② 介護分野については、関係機関と連携した周知に加え、ハローワークの職員を対象とした訓練施設見学会を開催し、的確な訓練誘導に努めるとともに、ハローワークの「人材確保対策コーナー」と連携のうえ、求職者に介護分野に興味・関心を持ってもらう取組に併せて職業訓練の案内を行い、受講者確保に取り組む。また、コース設定に至っていない中西讃地域を中心に訓練実施機関の開拓に取り組む。
- ③ 製造分野については、年間を通じた訓練施設見学会や訓練体験会の開催により、ものづくりの魅力発信の機会を設定し、求職者への参加勧奨に努めるとともに、ハローワークの職員も訓練施設見学会および訓練体験会に積極的に参加し、ものづくり分野の訓練の理解促進を図り、的確な訓練誘導および受講者確保に取り組む。

【重点事項】

離職者を対象とする公的職業訓練については、深刻な人材不足が課題である介護分野と、デジタル人材の『質的量的不足』及び『都市圏偏在』が課題であるデジタル分野に重点を置きつつ実施する。

【実施体制】

対象	訓練種別	学校	訓練実施場所
離職者向け	公共職業訓練（施設内訓練）	香川県立高等技術学校 高松校	高松市
		〃 丸亀校	丸亀市
		独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構香川支部 香川職業能力開発促進センター（ポリテクセンター香川）	高松市
	公共職業訓練（委託訓練）	香川県立高等技術学校	民間の教育訓練施設
	求職者支援訓練	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構香川支部	民間の教育訓練施設
在職者向け	公共職業訓練（在職者訓練）	香川県立高等技術学校 高松校	高松市
		〃 丸亀校	丸亀市
		独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構香川支部 香川職業能力開発促進センター（ポリテクセンター香川）	高松市
		独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構香川支部 四国職業能力開発大学校（四国ポリテクカレッジ）	丸亀市
	生産性向上支援訓練	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構香川支部	民間の教育訓練施設
学卒者向け	公共職業訓練（学卒者訓練）	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構香川支部 四国職業能力開発大学校（四国ポリテクカレッジ）	丸亀市
		香川県立高等技術学校 高松校	高松市
障害者等向け	公共職業訓練（障害者訓練）	香川県立高等技術学校	高松市及び民間企業

4 計画期間中の公的職業訓練の対象者数等

(1) 離職者に対する公的職業訓練

ア 公共職業訓練

〈対象者数〉

訓練期間中に実施する公共職業訓練（離職者訓練）の対象者数は、1,103 とする。

うち、590 人は施設内訓練（香川県立高等技術学校 274 人、香川職業能力開発促進センター316 人）として、513 人は委託訓練として実施するものとする。

〈職業訓練の内容〉

施設内訓練では、民間教育訓練機関では実施できないものづくり分野を中心に実施し、そのカリキュラムについては時代に合った内容に改変して実施する。

委託訓練では、職業能力に係る労働力需給のミスマッチや離職者及び企業のニーズに対応するため、民間教育訓練機関等の活用により多様な能力開発の機会を確保する。また、能力開発の機会に恵まれなかった非正規雇用労働者等を対象とした国家資格取得等を目指す長期高度人材育成コースを設定する。さらに、母子家庭の母の安定就労に向け、母子家庭の母等の定員枠を設ける。加えて、労働市場におけるデジタル人材の育成・確保を進めるため、デジタル分野の訓練の設定を推進する。

なお、育児をしながらの受講を可能にするため、託児サービスの付加を行う。

イ 求職者支援訓練

〈対象者数及び就職率に係る目標〉

訓練期間中に実施する求職者支援訓練の対象者数は、訓練認定規模 542 人を上限とする。

雇用保険適用就職率は、基礎コースで 58%、実践コースで 63%を目指す。

〈職業訓練の内容〉

基礎的能力を習得する「基礎コース」及び実践的能力を習得する「実践コース」を設定する。その際、デジタル分野等の成長分野や人材確保が課題となっている介護等の分野に重点を置くとともに、地域における産業の動向及び求人ニーズを踏まえたものとする。育児・介護等、多様な事情を抱える求職者等が主体的に受講できるよう実施期間・時間に配慮した訓練コースやオンライン訓練コース（eラーニングを含む）の設定を推進する。

訓練認定規模は、基礎コースは162人（全体の29.9%）、実践コースは380人（全体の70.1%）とする。

実践コースのうち、介護分野は76人（全体の20.0%）、デジタル分野は114人（全体の30.0%）で設定する。

地域ニーズ枠は、オンライン・eラーニングのコースで設定し、60人（全体の15.8%）とする。

新規参入となる職業訓練の上限は、基礎コース30%、実践コース30%とする。

ウ 職業訓練の効果的な実施のための取組

訓練受講をより効果的なものにするために、ジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティングを以下の通り実施する。

【訓練前】

ハローワークにて、キャリアコンサルティングによるジョブ・カード作成が必須である「長期高度人材育成コース」（委託訓練のうち2年間のコース）及び「日本版デュアルシステム」（公共職業訓練のうち企業実習を伴うもの）に加え、他の離職者訓練についても積極的にキャリアコンサルティングを実施し、能力、適性及びキャリアプランに応じた職業訓練をあっせんする。

【訓練中】

施設	キャリアコンサルティング実施頻度	キャリアコンサルティングの内容	その他の支援
香川県立 高等技術学校	<ul style="list-style-type: none"> ・2年コース：1年に2回 ・1年コース：3回 ・6か月コース：1～3回 ・2ヶ月コース：2回 	<ul style="list-style-type: none"> ・就職希望調査 ・ジョブ・カードの記載方法指導 ・履歴書、職務経歴書等の記載内容を添削指導 ・訓練生のキャリア確認と今後のキャリア形成方針の指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・専任就職支援員等が就職希望アンケート調査、ハローワークの求人情報の提供、就職相談、就職活動セミナー、企業への連絡、訪問（求人開拓）等を実施。 ・雇用のミスマッチの改善や職場環境に適応できる能力の養成を図るためインターンシップを実施（主として若年者）
香川職業能力開発促進センター	訓練期間内に <ul style="list-style-type: none"> ・個別形式 2～5回 ・集団形式（就職ガイダンス）2回 	<ul style="list-style-type: none"> ・就職希望調査 ・ジョブ・カードの記載方法指導 ・履歴書、職務経歴書等の記載内容を添削指導 ・訓練生のキャリア確認と今後のキャリア形成方針の指導 ・模擬面接による面接指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導員、就職支援アドバイザー等により就職希望アンケート調査、ハローワークの求人情報の提供、就職相談、企業への連絡、訪問（求人開拓）、人材情報の発信等を実施。 ・雇用のミスマッチの改善や職場環境に適応できる能力の養成を図るため企業実習の実施（短期デュアルコースのみ）
香川県立 高等技術学校 (委託訓練)	委託訓練（離職者等再就職訓練事業）について原則3回	<ul style="list-style-type: none"> ・就職支援責任者（委託先機関に配置）によるジョブ・カードの作成支援、就職情報の収集・提供等 ・登録キャリアコンサルタント（委託先機関に配置）によるジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティングの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・巡回就職支援指導員等が、受講生への就職希望アンケート調査、個別面談を実施し、委託先機関が就職支援を行うに際しての指導、就職情報の提供を行う。

<p>高齢・障害・求職者 雇用支援機構 (求職者支援訓練)</p>	<p>訓練期間内に3回以上実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・求人情報の提供、履歴書・職務経歴書作成指導等を通じ、訓練修了までにジョブ・カードを作成することによって本人の目標を明確にし、早期の就職につなげる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練期間中は月に1回のハローワークでの職業相談と連携し、就職面接会等の参加を促す。 ・訓練修了後は作成したジョブ・カードをハローワークに提示。引き続きハローワークでの就職支援にスムーズに移行する。
<p>四国職業能力 開発大学校</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・専門課程「キャリア形成概論」 ・応用課程「キャリアデザイン」 <p>各課程 10月から3月の毎週水曜日に就職ガイダンスを実施「履修科目として実施」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ジョブ・カードを活用した就職支援 ・SPIの傾向と対策 ・自己分析 ワーク評価 ・業界及び企業の研究方法 ・エントリーシート・履歴書の書き方 ・就職ガイドブック活用 ・模擬面接による面接指導 ・オンライン面接対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・就職支援アドバイザーによる個別指導及び個別面談 ・独自開催の会社説明会「合同企業懇談会」 ・各科の関連企業による「業界研究」 ・臨床心理士による専門カウンセラー ・ハローワーク、香川ワークサポートセンター、若年者就業支援センター、民間の就職支援会社等による各種就職支援

(2) 在職者に対する公共職業訓練等

計画期間中に実施する在職者訓練の対象者数は、2,048 人とする。このほか、民間人材を活用した企業の生産性向上のための訓練（生産性向上支援訓練）については、750 人を対象とする。

県は、主に初心者を対象に、機械・機器操作等の基礎的な取扱いを習得させる訓練等地域の人材ニーズを踏まえた基礎的な訓練を実施し、機構は、主に企業において中核的役割を果たしている方を対象に、職務の多様化・高度化に対応したサービス・品質の高付加価値化や業務の改善・効率化等に必要な専門的知識及び技能・技術を習得させる高度なものづくり訓練を実施するものとする。

受講生へのアンケートや企業へのヒアリングを実施し、地域の企業ニーズを把握した上で、実践的な職業能力の向上となる在職者訓練を推進するとともに、中小企業等の要望に応じ、訓練の実施時期・内容・期間等をコーディネートしたオーダーメイド型在職者訓練を実施する。

(3) 学卒者に対する公共職業訓練

計画期間中に実施する学卒者訓練の対象者数は、215 人とする。

新規高等学校卒業者等を対象に、ものづくりの現場の戦力となる高度な技能者の育成を図るため、職業に必要な技能及びこれに関する知識を習得させることを目的とした比較的長期間の公共職業訓練を実施するものとする。

(4) 障害者等に対する公共職業訓練

計画中に実施する障害者等に対する公共職業訓練の対象者数は、30 人とする。

パソコンスキルを身につけるコースを委託訓練により香川県立高等技術学校で実施する。また、企業の作業現場での実習を中心とした訓練を実施し、個々のニーズに応じたコースを設定することで障害者の雇用機会拡大を図る。就職率は、55.0%を目指す。

5 その他、職業能力の開発及び向上の促進のための取組等

【地域リスキリング推進事業について】

「地域職業能力開発促進協議会を活用した地域におけるリスキリングの推進に関する事業の取扱いについて(開訓発 0125 第 13 号、令和 5 年 1 月 25 日付け)」に基づき、地方単独事業として実施される、地域に必要な人材確保のため、デジタル分野に関するリスキリングの推進に資する「①経営者等の意識改革・理解促進」、「②リスキリングの推進サポート」及び「③従業員の理解促進・リスキリング支援等」の事業を対象に、「地域リスキリング推進事業」として本計画に位置付ける。

令和 7 年度に実施予定の対象事業は下記のとおり。なお、本計画の策定後に、下記事業に関する記載内容の変更が必要となった場合は、令和 7 年度に開催する香川地域職業能力開発促進協議会において協議の上、本計画の変更を行うこととする。

ア 情報通信交流館維持管理・運営事業(講座部分)

①実施団体：香川県

②事業概要：情報通信交流館において、スマホやパソコンの基本操作に係る入門・基礎講座から「文書作成ソフト」「表計算ソフト」等の活用等を学ぶ機会を提供するもの。

事業費：7,480 千円

実施主体：情報通信交流館指定管理者

対象者：県民を広く対象とする。

イ 官民連携 DX トライアル事業

①実施団体：香川県

②事業概要：県内全域を一つの生活圏として、広域自治体である県と、住民により近い行政サービスの担い手である市町、そして県内外の民間事業者等との協働により、DX による地域課題解決を通じたまちづくりに取り組んでいる。

現在、地域課題解決に向けて官民で構成する 8 つのワーキンググループを設置し、フィールドワークなどを通じた課題の深堀や、課題解決手法の精査、取組みの有効性を検証するための実証研究の計画策定等に取り組む、県民に対して質の高いサービスの提供を目指すとともに、これらの活動を通じて参加する行政、民間企業の職員にとっての学びの場としての役割を果たしている。

事業費：51,107 千円

実施主体：県、市町、県内外の民間事業者等

対象者：行政、民間企業の職員

ウ 中小企業 IT パスポート等取得支援事業

①実施団体：高松市

②事業概要：従業員のデジタル基礎知識の習得やリスクリングに取り組む企業の拡大を図るため、市内の中小企業等が従業員に対し「IT パスポート試験」及び「情報セキュリティマネジメント試験」の合格に向けて受験等の経費を支援する場合に補助金を交付する。

事業費：1,400 千円

実施主体：高松市

対象者：補助対象者…市内中小企業等

エ 中小企業支援プログラム（リスクリング事業）

①実施団体：三豊市

②事業概要：経営者・事業主向けにデジタル人材育成（リスクリング）に対する意識改革及び理解促進に資するセミナーを実施するとともに従業員向けにデジタルスキルアップ講座を開催することにより、市内事業者のデジタル人材の育成を促進し、生産性の向上を図る。

事業費：2,176 千円

実施主体：三豊市

対象者：市内事業者（経営者・従業員）

ハロートレーニング（離職者訓練）の7年度計画

離職者向けの公的職業訓練の分野別の計画

		全体計画数	①委託訓練	②求職者支援訓練	③公共職業訓練 (県の施設内で実施)	④公共職業訓練 (高齢・障害・求職者雇用支援 機構の施設内で実施)
分野		定員	定員	定員	定員	定員
公共職業訓練（離職者向け） 十求職者支援訓練（実践コース）	IT分野	168	81	57	30	
	営業・販売・事務分野	346	230	72	44	
	医療事務分野	102	72	30		
	介護・医療・福祉分野	174	68	76	30	
	農業分野	80	20		60	
	旅行・観光分野	0	0			
	デザイン分野	77		57	20	
	製造分野	311			60	251
	建設関連分野	60	30		30	
	理容・美容関連分野	2	2			
	その他分野	103	10	28		65
	【地域ニーズ枠】※分野を定めな い 令和4年度：短期・短時間特別訓練 令和5,6年度：オンライン・eラーニング	60	-	60	-	-
求職者支援訓練（基礎コース）	162	-	162	-	-	
合計	1,645	513	542	274	316	
参考(内数) デジタル分野	334	81	114	30	109	

※「定員」とは、当該年度中における開講コースの定員の数。

※求職者支援訓練は、「農業」「旅行・観光」「製造」「建設関連」「理容・美容関連」の分野については、「その他分野」として一括りで計画しているため、灰色の分野合計で計画数28人となる。

ハロートレーニング（在職者訓練）の7年度計画

在職者向けの公的職業訓練の分野別の計画

	全体計画数	県	高齢・障害・求職者雇用支援機構		
		① キャリアアップコース ※県立高等技術学校(高松校・丸亀校)が実施	② 能力開発セミナー ※ポリテクセンター香川が実施 ※オーダーメイド型あり	③ 能力開発セミナー ※四国ポリテクカレッジが実施 ※オーダーメイド型あり	④ 生産性向上支援訓練 ※民間に委託して実施 ※オーダーメイド型あり
分野	定員	定員	定員	定員	定員
IT分野	365	45		320	
営業・販売・事務分野	60	60			
医療事務分野	0				
介護・医療・福祉分野	0				
農業分野	0				
旅行・観光分野	0				
デザイン分野	10	10			
製造分野	1,423	140	782	501	
建設関連分野	190	50		140	
理容・美容関連分野	0				
その他分野	0				
合計	2,798	305	782	961	750

※ 「定員」とは、当該年度中における開講コースの定員の数。
 ※ 生産性向上支援訓練は分野の区分けがないため、合計数のみ記載している。
 ※ オーダーメイド型は、計画済のコースのみ計上している。

ハロートレーニング（学卒者訓練）の7年度計画

学卒者向けの公的職業訓練の分野別の計画

	全体計画数	県 ※県立高等技術学校高松校が実施	高齢・障害・求職者雇用支援機構 ※四国ポリテクカレッジが実施	
			専門課程	応用課程
分野	定員	定員	定員	定員
IT分野	50		20	30
営業・販売・事務分野	0			
医療事務分野	0			
介護・医療・福祉分野	0			
農業分野	0			
旅行・観光分野	0			
デザイン分野	0			
製造分野	130	45	45	40
建設関連分野	35	15	20	
理容・美容関連分野	0			
その他分野	0			
合計	215	60	85	70

※ 「定員」とは、当該年度中における開講コースの定員の数。（1年目の定員）

ハロートレーニング（障害者訓練）の7年度計画

障害者（離職者）向けの公的職業訓練の分野別の計画

	全体計画数	県 ※県立高等技術学校高松校が実施
分野	定員	定員
IT分野	0	
営業・販売・事務分野	20	20
医療事務分野	0	
介護・医療・福祉分野	0	
農業分野	0	
旅行・観光分野	0	
デザイン分野	0	
製造分野	0	
建設関連分野	0	
理容・美容関連分野	0	
その他分野	10	10
合計	30	30

※「定員」とは、当該年度中における開講コースの定員の数。

ハロートレーニング(離職者訓練)の7年度計画
 ○県(委託)

分野	地域	訓練コース名	訓練期間	年間定員	訓練内容
IT分野	東讃	ITシステム科	2年	6名	IT関連資格の取得
IT分野	東讃	WEB・プログラミング科	6か月	15名	ITSS レベル2の「基本情報技術者試験」の取得を目指す知識・技能の習得等
IT分野	東讃	IT・クリエイター科	4か月	15名	ITSS レベル1の「PHP技術者認定初級試験」等やWEBデザイン関係の資格である「WEBクリエイター能力認定試験(エキスパート)」等の取得を目指す知識・技能の習得等
IT分野	東讃	デジタルスキルアップ科	3か月	30名	デジタル分野に関する基礎的な知識やHTML・VB等のプログラミング技能の習得等
IT分野	東讃	PHPプログラミング科	4か月	15名	ITSS レベル1の「PHP技術者認定初級試験」等の取得を目指す知識・技能の習得
営業・販売・事務分野	東讃	OA経理事務科	3か月	36名	ビジネス文書の作成や表計算ソフトを使用した資料作成、帳票処理などの経理事務ができる知識及び技能の習得
営業・販売・事務分野	東讃	ビジネスパソコン科(中級)	3か月	54名	ビジネス文書の作成、資料作成、データベース作成を可能にするため、ワープロ、表計算、データベース管理ソフトの知識と操作技法の習得
営業・販売・事務分野	東讃	ビジネスパソコン科(初級)	3か月	105名	代表的なパソコンソフト(ワープロ・表計算・プレゼンテーション等)、インターネットの操作及び知識の習得等
営業・販売・事務分野	東讃	ビジネススキルアップ科	4か月	15名	代表的なパソコンソフト(ワープロ、表計算、プレゼンテーション等)に関する知識・技能に加えて、ビジネスの実践的スキルの習得等
営業・販売・事務分野	東讃	ビジネス経理科	6か月	20名	ビジネス文書の作成、経理に関する知識及び代表的なパソコンソフト(ワープロ、表計算、データベース管理、プレゼンテーション、ホームページ作成等)の知識と操作技法の習得
医療事務分野	東讃	OA医療事務科	3か月	72名	医療機関において医療事務業務等ができる知識及び技能の習得
農業分野	西讃	農業科	3か月	20名	露地野菜栽培に関する知識と技術の習得
製造分野	西讃	さぬきうどん科	2か月	10名	さぬきうどんの手打ち製作や調理、接客サービス等ができる知識及び技能の習得(うどんの製作は手打ちを主とする。)
建設関連分野	東讃	建設機械操作科	1か月	30名	建設機械等操作の資格を取得し、他人の助言がなくても建設機械等の操作ができる人材を育成(労働安全衛生法第76条第1項に定める技能講習のうちから、求職者の就職促進に資する3区分を取得)
理容・美容関連分野	東讃	美容科	2年	2名	美容師の養成
介護・医療・福祉分野	東讃 西讃	保育科	2年	16名	保育士の養成
介護・医療・福祉分野	東讃 西讃	介護福祉科	2年	16名	介護福祉士の養成
介護・医療・福祉分野	東讃	介護実務者科	6か月	16名	社会福祉及び介護の実践的な知識と技能及びパソコン関連知識の習得
介護・医療・福祉分野	東讃	介護初任者科	3か月	20名	社会福祉及び介護の基礎知識と技能及びパソコン関連知識の習得

ハロートレーニング(離職者訓練)の7年度計画

○県(施設内)

分野	地域	訓練コース名	訓練期間	年間定員	訓練内容
IT分野	西讃	パソコンCAD科	6か月	30名	CAD(機械設計製図)やパソコン操作に必要な知識と技術を学び、製造関連企業の事務などへの就職を目指す。
営業・販売・事務分野	西讃	情報ビジネス科	6か月	44名	簿記会計、パソコン操作、事務一般に必要な知識と技術を学び、事務系や会計系への就職を目指す。
介護・医療・福祉分野	東讃	介護サービス科	2か月	30名	介護に必要な専門的な知識と技術を学び、介護施設や訪問介護事業所などへの就職を目指す。
農業分野	東讃	造園科	6か月	60名	樹木の管理や庭園の作庭に必要な知識と技術を学び、また、現在の住宅事情に合わせたエクステリア施工などの実習を通して造園に必要な幅広い技術を身に付け、造園関連企業などへの就職を目指す。
デザイン分野	東讃	デザイン科	6か月	20名	広告やWEB制作に必要なデザインとDTP・WEBの知識と技術を学び、印刷会社や制作会社などへの就職を目指す。
製造分野	東讃	塗装技術科	1年	10名	自動車塗装や建築塗装に必要な知識と技術を学び、自動車・建築・金属塗装関連企業などへの就職を目指す。
製造分野	西讃	電気設備科	6か月	30名	電気工事や電気制御、機械整備・修理に必要な知識と技術を学び、電気工事会社や電気設備関連企業などへの就職を目指す。
製造分野	西讃	金属ものづくり科	6か月	20名	機械加工や金属溶接に必要な知識と技術を学び、機械部品関連企業や鉄工・造船関連企業などへの就職を目指す。
建設関連分野	西讃	建築施工CAD科	6か月	30名	建築CAD、建築施工管理、木造建築の施工に必要な知識と技術を学び、住宅・建築関連企業などへの就職を目指す。

ハロートレーニング(離職者訓練)の7年度計画

○高齢・障害・求職者雇用支援機構(施設内)

分野	地域	訓練コース名	訓練期間	年間定員	訓練内容
製造分野	東讃	テクニカルオペレーション科	6か月	60名	機械製図の規格に基づいた知識とCADを用いた製図の技術を習得するとともに旋盤、フライス盤などの汎用工作機械とNC旋盤、マシニングセンタの数値制御工作機械を用いた機械加工の知識と技術を習得する。
製造分野	東讃	テクニカルメタルワーク科	6か月	45名	被覆アーク溶接、半自動アーク溶接、TIG溶接による各種金属の溶接及び鉄鋼材加工、板金加工に関する知識と技術を習得する。
製造分野	東讃	テクニカルメタルワーク科(短期DS)	6か月	12名	被覆アーク溶接、半自動アーク溶接、TIG溶接による各種金属の溶接及び鉄鋼材加工、板金加工に関する知識と技術を習得する。企業実習付きコース
製造分野	東讃	スマート生産サポート科	6か月	44名	工場内における情報インフラの知識を有し、工場内ネットワークの保守・管理、及びタブレット端末等を用いた生産設備制御システムの開発・保守・管理に関する知識と技術を習得する。
製造分野	東讃	電気設備技術科	6か月	45名	住宅などの電気設備及び通信設備の設計・施工・保守管理と自動制御などの配電・制御盤に係る設計・製造・保全に関する知識と技術を習得する。
製造分野	東讃	電気設備技術科(短期DS)	6か月	15名	住宅などの電気設備及び通信設備の設計・施工・保守管理と自動制御などの配電・制御盤に係る設計・製造・保全に関する知識と技術を習得する。企業実習付きコース
その他の分野	東讃	ビル管理技術科	6か月	60名	ビル等の建築物の設備(給排水・電気・空調・消防)の施工及びメンテナンスに関する知識と技術を習得する。
製造分野	東讃	導入講習付き テクニカルオペレーション科	7か月	5名	「コミュニケーション能力向上講習」「ITリテラシー訓練」等導入講習後、機械製図の規格に基づいた知識とCADを用いた製図の技術を習得するとともに旋盤、フライス盤などの汎用工作機械とNC旋盤、マシニングセンタの数値制御工作機械を用いた機械加工の知識と技術を習得する。
製造分野	東讃	導入講習付き テクニカルメタルワーク科	7か月	10名	「コミュニケーション能力向上講習」「ITリテラシー訓練」等導入講習後、被覆アーク溶接、半自動アーク溶接、TIG溶接による各種金属の溶接及び鉄鋼材加工、板金加工に関する知識と技術を習得する。
製造分野	東讃	導入講習付き テクニカルメタルワーク科	7か月	5名	「コミュニケーション能力向上講習」「ITリテラシー訓練」等導入講習後、被覆アーク溶接、半自動アーク溶接、TIG溶接による各種金属の溶接及び鉄鋼材加工、板金加工に関する知識と技術を習得する。
製造分野	東讃	導入講習付き 電気設備技術科	7か月	5名	「コミュニケーション能力向上講習」「ITリテラシー訓練」等導入講習後、住宅などの電気設備及び通信設備の設計・施工・保守管理と自動制御などの配電・制御盤に係る設計・製造・保全に関する知識と技術を習得する。
製造分野	東讃	導入講習付き 電気設備技術科(短期DS)	7か月	5名	「コミュニケーション能力向上講習」「ITリテラシー訓練」等導入講習後、住宅などの電気設備及び通信設備の設計・施工・保守管理と自動制御などの配電・制御盤に係る設計・製造・保全に関する知識と技術を習得する。企業実習付きコース
その他の分野	東讃	導入講習付き ビル管理技術科	7か月	5名	「コミュニケーション能力向上講習」「ITリテラシー訓練」等導入講習後、ビル等の建築物の設備(給排水・電気・空調・消防)の施工及びメンテナンスに関する知識と技術を習得する。

ハロートレーニング(在職者訓練)の7年度計画

○県

分野	地域	訓練コース名	訓練時間	年間定員	訓練内容
IT分野	西讃	Auto-CAD講習(作図編)	12	15名	機械設計等で多く使われているAutoCADの基本的なコマンドの操作方法や、図形の作成・編集
IT分野	西讃	Auto-CAD講習(設定編)	12	15名	Auto CADの基本的な操作の知識がある方を対象とした各種設定方法や図面の描き方
IT分野	西讃	三次元CAD講習(Inventor入門)	12	15名	三次元CADの機能、Inventorの基本操作、立体モデルおよびアセンブリモデルの作成
営業・販売・事務分野	西讃	パソコン講習(ビジネス活用編)	12	15名	Word、Excel、Power Pointを活用したビジネス文書の作り方やOffice365の便利な機能と使い方
営業・販売・事務分野	西讃	パソコン講習(Excelマクロ入門)	12	15名	Excelの基本知識がある方を対象としたマクロ・VBAを活用した基礎的なプログラミング技能
営業・販売・事務分野	西讃	社会保険制度実務講習	12	15名	年金保険・健康保険・雇用保険・労災保険制度等の概要や事例解析及び徴収や給付に関する事務
営業・販売・事務分野	西讃	簿記検定(3級)受験講習	30	15名	簿記の基礎原理・勘定科目と仕訳処理、決算、財務諸表の作成
デザイン分野	東讃	デザイン講習(Photoshop CC講習)	12	10名	DTPデザインに必要な写真画像の知識と色調補正など、基本的な加工、編集技術
製造分野	西讃	第二種電気工事士受験講習(筆記)	24	30名	低圧電気理論・工事施工法・関連法令等の模擬問題の解析演習
製造分野	西讃	第二種電気工事士基礎講習(技能)	12	15名	複線図の描き方から工具の使い方や電線・器具の接続方法まで受験に必要とされる基礎技能
製造分野	西讃	第二種電気工事士受験講習(技能)	12	20名	候補問題をもとにした実技課題の製作や重要点の解説
製造分野	西讃	第一種電気工事士受験講習(筆記)	24	20名	高圧電気の理論から施工法・関連法規に至る過去問題や予想問題の詳細解説
製造分野	西讃	第一種電気工事士受験講習(技能)	18	20名	候補問題をもとにした実技課題の製作や重要点の解説
製造分野	西讃	乙種第4類消防設備士受験講習	12	15名	消防関係法令や警報設備の点検・整備に関する重要事項の説明及び模擬問題の解説
製造分野	西讃	ガス溶接技能講習	14	20名	ガス溶接等の作業に従事する者に必要な労働安全衛生法に基づく講習
建築関連分野	東讃	Jw_cad講習(基本操作編)	12	10名	建築設計等で多く使用されているJw_cadの基本的コマンドの操作方法や図形の作成・編集
建築関連分野	東讃	Jw_cad講習(図面作成編)	12	10名	Jw_cadの基本的な操作の知識がある方を対象とした、よりスムーズに図面を描くための操作方法や図面の描き方
建築関連分野	西讃	Jw_cad講習(基本操作編)	12	15名	建築設計等で多く使用されているJw_cadの基本的コマンドの操作方法や図形の作成・編集
建築関連分野	西讃	Jw_cad講習(図面作成編)	12	15名	Jw_cadの基本的な操作の知識がある方を対象とした、よりスムーズに図面を描くための操作方法や図面の描き方

ハロートレーニング(在職者訓練)の7年度計画

○高齢・障害・求職者雇用支援機構(ポリテクセンター香川)

分野	地域	訓練コース名	訓練時間	年間定員	訓練内容
製造分野	東讃	旋削加工の理論と実際	12	16名	機械加工の生産性の向上をめざして、最適化(改善)に向けた切削検証実習を通して、旋削加工の理論と実際との相違点を理解し、生産現場における問題解決を図ることができる能力を習得する。
製造分野	東讃	旋盤加工技術	18	16名	汎用機械加工の生産性の向上をめざして、効率化、最適化(改善)、安全性向上に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、旋盤作業に関する技能・技術を習得する。
製造分野	東讃	フライス加工の理論と実際	12	6名	汎用機械加工の生産性の向上をめざして、最適化(改善)に向けた切削検証実習を通して、フライス加工の理論と実際との相違点を学習し、生産現場における問題解決を図ることができる能力を習得する。
製造分野	東讃	フライス盤加工技術	18	6名	汎用機械加工の生産性の向上をめざして、効率化、最適化(改善)、安全性向上に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、実践的なフライス作業に関する技能・技術を習得する。
製造分野	東讃	NC旋盤プログラミング技術	24	10名	NC機械加工の生産性向上をめざして、工程の最適化(改善)に向けたプログラミング課題実習と加工・検証実習を通じて、要求される条件を満足するためのプログラム、工具補正の設定法などNC旋盤作業に関する技術を習得する。
製造分野	東讃	マシニングセンタプログラミング技術	24	10名	NC機械加工の生産性向上をめざして、工程の最適化(改善)に向けたプログラミング課題実習と加工・検証実習を通じて、要求される条件を満足するためのプログラム、工具補正の設定法などマシニングセンタ作業に関する技術を習得する。
製造分野	東讃	2次元CADによる機械製図技術	24	30名	機械設計/機械製図の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)に向けた構想段階から具体的加工の指示を出すための図面の作図を通して、CADを使用する場合の環境の構築、効果的かつ効率的な使用方法及びデータ管理方法について習得する。
製造分野	東讃	精密測定技術	12	28名	測定作業の生産性向上をめざして、適正化に向けた測定実習を通して、精密で信頼性の高い測定を行うための理論を学び、測定器の定期検査方法を含めた正しい取り扱いと、測定方法、データ活用、誤差要因とその対処に必要な技能・技術を習得する。
製造分野	東讃	工具研削実践技術	12	8名	切削工具研削の現場力強化をめざして、工具研削の技能高度化に向けた工具再研削および加工評価実習を通して、研削盤や砥石の選択、再研削の方法と再研削工具の性能評価するための技能・技術を習得する。
製造分野	東讃	2次元CADによる機械製図技術	12	15名	機械設計/機械製図の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)に向けた構想段階から具体的加工の指示を出すための図面の作図を通して、CADを使用する場合の環境の構築、効果的かつ効率的な使用方法及びデータ管理方法について習得する。
製造分野	東讃	半自動アーク溶接技能クリニック	12	25名	溶接加工の現場力強化をめざして、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいた半自動アーク溶接作業の各種姿勢の溶接実習等を通して、技能高度化に向けた適切な半自動アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得する。
製造分野	東讃	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック	12	10名	溶接加工の現場力強化をめざして、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいたステンレス鋼のTIG溶接作業の各種継手の溶接実習を通して、技能高度化に向けた適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得する。
製造分野	東讃	アルミニウム合金のTIG溶接技能クリニック	12	10名	溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、技能高度化に向けたアルミニウムおよびその合金のTIG溶接作業の各種継手の溶接実習を通して、適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得する。
製造分野	東讃	各種の溶接施工技術	12	30名	溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、技能高度化に向けた各種アーク溶接作業による各種継手の溶接実習や組合せ溶接実習を通して、適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得する。
製造分野	東讃	被覆アーク溶接技能クリニック	12	10名	溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、技能高度化に向けた被覆アーク溶接作業の各種姿勢の溶接実習等を通して、適切な被覆アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得する。

分野	地域	訓練コース名	訓練時間	年間定員	訓練内容
製造分野	東讃	半自動アーク溶接技能クリニック・溶接可視化システム活用編	12	15名	溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、技能高度化に向けた半自動溶接作業の各種継手の溶接実習を通して、適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得する。
製造分野	東讃	空調熱負荷と空気線図を利用した空調調和設備の計画・運用方法	12	10名	建築設備計画・設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた空調熱負荷計算・空気線図利用実習を通して、空調調和設備計画・設計技術及び運用技術を習得する。
製造分野	東讃	冷媒配管の施工と空調機器据付け技術/ 旧コース名：実践的な冷媒配管の施工と空調機器据付け技術	12	16名	空調調和換気設備工事の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた空調機器据付け実習を通して、欠陥や問題点を未然に予測し防止するための施工技術を習得する。
製造分野	東讃	冷媒配管の加工・接合技術	12	8名	空調調和換気設備工事の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた冷媒配管加工・接合実習を通して、空調機器の据付け作業における冷媒配管工事の欠陥や問題点を未然に予測し防止するための施工技術を習得する。
製造分野	東讃	排水設備保守・管理技術	12	10名	給排水衛生設備保全の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、診断・予防保全、故障対応・予防に向けた実習及び事例を通して、排水設備に関する知識やトラブル発生時の的確な対処法及び設備の運用・管理に関する技術を習得する。
製造分野	東讃	トラブル事例から学ぶ各種管の加工・接合技術	12	10名	建築設備工事の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた給排水設備におけるトラブル対策（解決）実習を通して、各種管の加工・接合技術を習得する。
製造分野	東讃	トラブル事例から学ぶ各種管の加工・接合技術（手動工具編）	13	5名	建築設備工事の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた給排水設備におけるトラブル対策（解決）実習を通して、各種管の加工・接合技術を習得する。
製造分野	東讃	トラブル事例から学ぶ各種管の加工・接合技術	13	5名	建築設備工事の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた給排水設備におけるトラブル対策（解決）実習を通して、各種管の加工・接合技術を習得する。
製造分野	東讃	トラブル事例から学ぶ各種管の加工・接合技術（応用課題編）	13	5名	建築設備工事の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた給排水設備におけるトラブル対策（解決）実習を通して、各種管の加工・接合技術を習得する。
製造分野	東讃	冷媒配管の施工と空調機器据付け技術/ 旧コース名：実践的な冷媒配管の施工と空調機器据付け技術	13	5名	空調調和換気設備工事の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた空調機器据付け実習を通して、欠陥や問題点を未然に予測し防止するための施工技術を習得する。
製造分野	東讃	冷媒配管の加工・接合技術	13	5名	空調調和換気設備工事の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた冷媒配管加工・接合実習を通して、空調機器の据付け作業における冷媒配管工事の欠陥や問題点を未然に予測し防止するための施工技術を習得する。
製造分野	東讃	実習で学ぶ給排水・衛生設備技術	13	5名	住宅維持管理の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた住宅設備（給排水・衛生設備）の性能・機能維持のための施工及び点検に関する技術を習得する。
製造分野	東讃	給水設備保守・管理技術	13	5名	給水設備保全の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、診断・予防保全、故障対応・予防に向けた各種配管や動力機器に関する保守・管理実習を通して、トラブル発生時の対処法及び設備の適正な運用・管理に関する技術を習得する。
製造分野	東讃	排水設備保守・管理技術	13	5名	給排水衛生設備保全の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、診断・予防保全、故障対応・予防に向けた実習及び事例を通して、排水設備に関する知識やトラブル発生時の的確な対処法及び設備の運用・管理に関する技術を習得する。
製造分野	東讃	事例で学ぶビルにおける給排水衛生設備の保守管理技術	13	5名	給排水衛生設備保全の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた実習及び事例を通して、故障対応・予防に向けたビル設備管理業務における給水設備・給湯設備・排水設備の点検、保守、メンテナンス等に係る必要な知識及び技術を習得する。
製造分野	東讃	消火栓・スプリンクラー設備設計実践技術	12	10名	建築設備計画・設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた設備設計に係る問題点と改善手法実習を通して、消火栓及びスプリンクラー設備設計に必要な技能・技術を習得する。

分野	地域	訓練コース名	訓練時間	年間定員	訓練内容
製造分野	東讃	CADによる電気設備の設計技術	12	20名	電気設備設計の生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）に向けた、図面データの品質維持に必要となる設計・製図支援ツール（CADシステム）を使った設計実習を通して、電気設備設計技術および図面作成技術を習得する。
製造分野	東讃	空調設備機器の保守技術	12	8名	空気調和換気設備保全の現場力の強化及び技能継承をめざして、技能高度化、診断・予防保全に向けた搬送設備メンテナンス実習及び空気線図の使用手法を通して、環境・省エネに配慮した空気調和機や熱源設備、搬送機器等の点検・保守等に係る知識及び技術を習得する。
製造分野	東讃	冷凍設備の保全技術	12	20名	建築設備における冷凍機器の保全業務の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けたメンテナンスにおける問題解決を行うための機器診断や予防保全の技能・技術を習得する。
製造分野	東讃	ビルにおける防災設備と管理のポイント	12	20名	防災設備保全の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた各種設備における緊急時対応（実習）を通して、最新の消防防災設備の特性（構成）を理解するとともに、緊急時に確実に稼働するための管理手法及び緊急時の的確な対処技術を習得する。
製造分野	東讃	室内環境測定の実践技術	12	20名	環境測定・検査の生産性の向上をめざして、現場における環境測定・検査の効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けて環境測定・検査実習を通じて、室内における環境測定・評価手法と改善手法についての知識及び技術を習得する。
製造分野	東讃	PLCプログラミング技術	12	10名	PLC_Qシリーズを用いたシーケンス制御により、自動化システムを設計します。PLCに関する知識、回路の作成・変更法、生産設備設計法を習得することで、効率化、適正化、最適化、安全性・生産性の向上を達成します。
製造分野	東讃	太陽光発電システムのメンテナンス技術	12	10名	省エネルギー設備保全の現場力強化をめざして、技能高度化、診断・予防保全に向けた太陽光発電システムのメンテナンス技術について、太陽光発電システムの点検実習を通して、構成する各機器の電気的な特性を学び、各種測定器の効果的な利用方法や不良個所の対処方法など、電気的な性能診断をするための実践的な技能を習得する。
製造分野	東讃	現場のための電気保全技術	12	10名	電気設備保全／電気機器設備保全の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた現場に即した総合実習を通して、故障箇所の特定・対処方法及び、劣化防止、測定試験、安全対策などの電気保全技術を習得する。
製造分野	東讃	有接点シーケンス制御の実践技術	12	15名	シーケンス制御設計の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた有接点シーケンス製作実習を通して、有接点シーケンス制御製作の実務能力を習得する
製造分野	東讃	シーケンス制御による電動機制御技術	12	10名	シーケンス制御設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、安全性向上に向けた電動機制御実習を通して、電動機制御の実務能力を習得する。
製造分野	東讃	保護継電器の評価と保護協調	12	10名	電気設備保全／電力変換設備保全の現場力強化をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた保護協調及び保護継電器の仕組みを理解し、各種保護継電器動作特性試験を通して、自家用電気工作物の工事・維持及び運用実務を適切かつ安全に行える技能・技術を習得する。
製造分野	東讃	クラウドプラットフォーム活用技術（AWS編）	12	10名	通信システム設計の新たな品質及び製品の創造をめざして、高付加価値化に向けた実習を通して各種クラウドサービスの利用実習を通してクラウドプラットフォーム活用技術を習得する。
製造分野	東讃	オブジェクト指向による組込みプログラム開発技術（Pythonデータ分析編）	12	10名	組込みシステム開発・設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた組込みアプリケーション開発実習を通して、オブジェクト指向による組込みプログラム開発技術を習得する。
製造分野	東讃	システム開発におけるセキュリティ対策技術（PythonWebアプリケーション編）	12	10名	通信システム設計の新たな品質及び製品の創造をめざして、高付加価値化に向けた脆弱性発生のメカニズムと対策に関する実習を通じてシステム開発におけるセキュリティ対策技術を習得する。
製造分野	東讃	電気設備における積算技術	12	20名	電気機器設計／電気設備設計の現場力強化及び技能継承をめざして、電気設備の積算実習を通して、技能高度化に向けた設計・積算技術を習得する。
製造分野	東讃	電気設備のための計測技術	12	20名	電気・電子測定/電気・電子部品検査の生産性の向上をめざして、適正化および安全性向上に向けた各種測定器による測定実習を通して、電気測定における効果的な測定技術・管理技術を習得する。

分野	地域	訓練コース名	訓練時間	年間定員	訓練内容
製造分野	東讃	低圧電気設備の機器選定技術	12	30名	電力設備設計／電力変換設備設計の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、診断・予防保全、技能継承に向けた低圧電気設備の選定実習を通して、照明及び電動機などの各種低圧機器を理解し、電気工作物の施工・維持及び運用実務を効率よく行える技能・技術を習得する。
製造分野	東讃	低圧電気設備の保守点検技術	12	30名	電力設備設計／電力変換設備設計の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、診断・予防保全、技能継承に向けた低圧電気設備の選定実習を通して、照明及び電動機などの各種低圧機器を理解し、電気工作物の施工・維持及び運用実務を効率よく行える技能・技術を習得する。
製造分野	東讃	照明設備の省エネルギー対策	12	20名	省エネルギー／蓄電設備設計の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、診断・予防保全に向けた、環境に配慮した照明設計方法を通じて、機能と省エネを両立した電気設備設計技術を習得する。
製造分野	東讃	有接点シーケンス制御の機器選定	12	20名	シーケンス（PLC）制御設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けた制御盤の機器選定実習を通して、シーケンス設計時の機器選定技術を習得する。
製造分野	東讃	自家用電気工作物の高圧機器技術	12	15名	電気設備保全／電力変換設備保全の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、診断・予防保全、技能継承に向けた高圧受電設備に維持管理のための高圧機器操作等の実習を通して、自家用電気工作物の維持管理及び運用実務を安全に行える技能・技術を習得する。
製造分野	東讃	高圧電気設備の保守点検技術	12	15名	電気設備保全／電力変換設備保全の現場力強化をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた高圧受電設備を使用した保守点検方法及び活線絶縁診断等の実習を通して、高圧電気設備の工事・維持及び運用実務を効率良く安全に行える技能・技術を習得する。
製造分野	東讃	配電システム・設備の技術	12	20名	電気設備や高圧配電盤設計の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた配電システムや保護理論に基づく設計実習を通して、高圧配電盤設計技術とその評価技術を習得する。
製造分野	東讃	電動機制御のための有接点シーケンス制御	18	10名	シーケンス制御設計の生産性の向上をめざして、効率性、安全性に向けた電動機制御実習を通して、電動機制御の実務作業とその評価方法を習得する。
製造分野	東讃	自家用電気工作物の施工技術	18	10名	電気設備工事／電気機器設備工事の現場力強化をめざして、技能高度化に向けた高圧電気設備の施工を中心とした実習を通じて、保守性、安全性を考慮した施工と発生しやすい施工品質上の問題点の把握および解決手法を習得する。
製造分野	東讃	自家用電気工作物の施工技術	13	10名	電気設備工事／電気機器設備工事の現場力強化をめざして、技能高度化に向けた高圧電気設備の施工を中心とした実習を通じて、保守性、安全性を考慮した施工と発生しやすい施工品質上の問題点の把握および解決手法を習得する。
製造分野	東讃	製造現場内ネットワークの構築	18	20名	通信システム設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けたデータ管理やデータのバックアップ法、障害時の対応実習を通じて、製造現場内ネットワークの構築技術を習得する。
製造分野	東讃	現場のための電気保全技術	12	5名	電気設備保全／電気機器設備保全の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた現場に即した総合実習を通して、故障箇所特定・対処方法及び、劣化防止、測定試験、安全対策などの電気保全技術を習得する。

○高齢・障害・求職者雇用支援機構（四国ポリテクカレッジ）

分野	地域	訓練コース名	訓練時間	年間定員	訓練内容
製造分野（機械系）	西讃	実践機械製図	14	10名	機械設計業務の効率化をめざして、機械製図の組立図及び部品図に関する総合的かつ実践的な知識・技術・技能を習得します。
製造分野（機械系）	西讃	2次元CADによる機械製図技術	19	10名	機械設計／機械製図の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた構想段階から具体的加工の指示を出すための図面の作図を通して、CAD環境の構築、効率的使用方法、データ管理方法について習得する。

分野	地域	訓練コース名	訓練時間	年間定員	訓練内容
製造分野（機械系）	西讃	設計に活かす3次元CADアセンブリ技術	18	10名	機械設計業務の生産性向上をめざして、製品開発時の効率化、最適化（改善）に向けた、類似設計や新規開発時の効果的な検証ツールと「アセンブリ＝機能展開」と捉えた設計手法や図面を活用した検証方法を習得します。
製造分野（機械系）	西讃	設計に活かす3次元CADソリッドモデリング技術	18	10名	製品設計業務における生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）に向けた「製品（部品）機能＝フィーチャー」と捉えた開発・設計への3次元CAD活用方法、図面の活用および設計検討などの検証方法を習得します。
製造分野（機械系）	西讃	機械設計のための総合力学	18	32名	機械設計／機械製図の新たな品質及び製品の創造をめざして、高付加価値化に向けた機械の力学や材料の強度設計、また機械要素設計（ねじ・軸・軸受・歯車）など詳細設計に必要な力学の全般を習得する。
製造分野（機械系）	西讃	機械設計のための品質工学活用技術	14	10名	品質工学の理解を十分に深めることをめざして、適宜演習も行いながら、実務への展開に向けて効果的な「品質工学」における「動特性」と呼ばれる手法を中心に習得します。
製造分野（機械系）	西讃	構造強度設計のための材料力学	14	12名	適正化、最適化（改善）に向けた製品開発における構造の強度設計実習を通して、構造物にかかる力の特性や歪の物理的要因を理解するとともに、構造強度設計に必要な材料力学の実践的な各種計算手法を習得する。
製造分野（機械系）	西讃	CAE構造解析を活用した寸法・形状最適化設計	12	10名	不経済な試行錯誤（設計、試作、試験等）を低減するために実験計画法やCAE、応答曲面法を使って設計変数の最適値を求めます。
製造分野（機械系）	西讃	設計者CAEを活用した機構解析	12	10名	製品開発の生産性向上をめざし、機構解析と構造解析を連携して実物の機械的挙動を想定した製品全体の最適化設計をおこなうことで、試作や試験に要する時間と経費を大幅に低減できます。
製造分野（機械系）	西讃	旋盤加工技術	18	10名	汎用加工作業の生産性向上をめざして、加工方法の検討や段取り等、実践的な技能・技術に関して旋盤作業を通じて習得します。
製造分野（機械系）	西讃	フライス盤加工技術	18	10名	汎用加工作業の生産性の向上をめざして、加工方法の検討や段取り等を検討し、実践的なフライス盤作業の技能・技術を習得します。
製造分野（機械系）	西讃	NC旋盤プログラミング技術	24	10名	NC機械加工の生産性向上をめざして、要求される条件を満足するためのプログラム、工具補正の設定法などNC旋盤作業の技能・技術を習得します。
製造分野（機械系）	西讃	マシニングセンタプログラミング技術	12	10名	NCプログラムに関する知識及び工具補正の設定方法など、部品加工の製造現場で必要とされるプログラミング能力を、課題製作を通して習得します。
製造分野（機械系）	西讃	マシニングセンタ加工技術	18	10名	加工実習を通して、工具・取付け具・ワーク座標系等に関する知識と実際の段取り作業のポイントや実機でのプログラミング、加工条件の確認を行い、MC加工に必要な技能・技術を習得します。
製造分野（機械系）	西讃	CAM技術	18	10名	CAD/CAMによる加工データ作成と加工実習を通して、加工モデルの作成からNC加工まで一連の流れを理解し、高精度・高能率加工に対応できる加工データを作成する技術を習得します。
製造分野（機械系）	西讃	産業用ロボット活用技術	12	9名	メカトロニクス設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けたロボットプログラム実習を通して、産業用多関節ロボットを中心としたロボット制御技術を習得する。
製造分野（機械系）	西讃	精密測定技術	12	10名	測定・検査作業における測定結果の信頼性・安全性の向上、測定器の検査方法を含めた正しい測定方法、データ活用、誤差要因とその対処法を習得します。
製造分野（機械系）	西讃	超音波探傷技術による欠陥評価（実践編）	42	12名	実践的な超音波探傷実習及び評価演習を通して、実際に起こりうる検査・評価上での問題点の把握及び解決手法を習得します。

分野	地域	訓練コース名	訓練時間	年間定員	訓練内容
製造分野（機械系）	西讃	超音波探傷技術による欠陥評価（理論編）	42	12名	実践的な超音波探傷実習及び評価演習を通して、実際に起こりうる検査・評価上での問題点の把握及び解決手法を習得します。
製造分野（機械系）	西讃	鉄鋼材料の熱処理技術	12	10名	金属熱処理の生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）に向けた熱処理実習を通して、鉄鋼材料の知識と各種熱処理方法と評価および熱処理の不具合とその対策法に関する技能と技術を習得する。
製造分野（機械系）	西讃	実験計画法を活用した生産プロセスと品質の改善（品質工学編）	12	30名	品質工学の理解を十分に深めることをめざして、適宜演習も行いながら、実務への展開に向けて効果的な「品質工学」における「動特性」と呼ばれる手法を中心に習得します。
製造分野（機械系）	西讃	品質工学に基づくパラメータ設計実践技術	14	30名	パラメータ設計の一連の流れを実習を通じて体験していただきながら実践的にパラメータ設計を習得します。
製造分野（機械系）	西讃	なぜなぜ分析による真の要因追求と現場改善	18	12名	工程管理／技術管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けて問題の真の要因を原理・原則に基づいて追求し、三現主義（現場・現物・現実）で現場改善を実践する手法を習得する。
製造分野（機械系）	西讃	製造現場におけるヒューマンエラー対策と実践的技法	12	12名	効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けたヒューマンエラーの発生要因の分析及び防止の実践的な手法を体得し生産性の向上を図ると共に実践的な生産管理が行える能力を習得する。
製造分野（電気系）	西讃	有接点シーケンス制御の実践技術	24	30名	有接点シーケンス制御に用いられる各種制御回路を理解し、総合実習を通して制御回路の設計方法・製作方法を習得します。
製造分野（電気系）	西讃	P L C プログラミング技術	24	30名	自動化システムの設計・保守業務における効率化・最適化をめざしてPLCに関する知識・回路の作成・変更法と実践的な生産設備設計の実務能力を、総合実習を通して習得します。
製造分野（電気系）	西讃	P L C 制御の回路技術	12	10名	効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けたP L Cに関する知識、回路の作成・変更法と実践的な生産設備設計実習を通して、自動化システムの設計技術を習得する。
製造分野（電気系）	西讃	P L C 制御の応用技術	24	20名	自動化生産システムの設計・保守の最適化をめざして、PLCの数値演算処理に関する手法とシーケンス制御に関する応用力を習得します。
製造分野（電気系）	西讃	P L C によるタッチパネル活用技術	12	10名	ライン設備機能の効率化・改善をめざして、生産現場で活用されているタッチパネルの効率的な画面設計とそれに対応したPLCのプログラミング方法を習得します。
製造分野（電気系）	西讃	C A D による電気設備の設計技術	12	10名	図面データの品質維持に必要な設計・製図支援ツール（C A D システム）を使った設計実習を通して、電気設備設計技術および図面作成技術を習得します。
製造分野（電気系）	西讃	電気工事従事者のための安全教育	12	10名	職場の安全性向上に向けた電気が起因する事故事例等を参照した危険予知訓練を通して、現場作業の安全対策・危険予知訓練のノウハウを習得します。
製造分野（電気系）	西讃	実践的 P L C 制御技術	12	10名	生産システム保全の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた生産システム保全に関する総合実習を通して、P L C を用いた生産設備保全の実務能力を習得する。
製造分野（電気系）	西讃	P L C 制御のトラブル処理	12	10名	生産システム保全の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた安全対策やトラブルへの対処などの実習を通して、P L C を用いた保全技術の実務能力を習得する。
製造分野（電気系）	西讃	空気圧回路設計実践技術	12	10名	空気圧制御システム設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けた空気圧回路設計に必要な理論、回路について理解し、機器選定に必要な諸計算及び高効率な回路設計技術を習得する。

分野	地域	訓練コース名	訓練時間	年間定員	訓練内容
製造分野（電気系）	西讃	電気系保全実践技術	12	10名	生産システム保全の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けたF Aラインを想定した総合実習を通して、制御機器の保全技術、故障箇所の特定からその対処方法及び安全管理技術を習得する。
製造分野（電気系）	西讃	現場のための電気保全技術	24	30名	電気設備の現場作業の安全対策および機器の故障や劣化防止、測定試験、電気保全に関する技術を、現場に即した実習を通して習得します。
I T分野	西讃	デジタル回路設計技術	12	10名	組み合わせ回路や順序回路の設計・製作実習をとおして、デジタル回路設計技術を習得します。
I T分野	西讃	オペアンプ回路の設計・評価技術	12	10名	アナログ回路設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けたシミュレーションや計測結果による検証を通して、オペアンプ回路の設計技術とその評価技術を習得する。
I T分野	西讃	電子回路の計測技術	12	10名	電気・電子測定／電気・電子部品検査の生産性の向上をめざして、適正化、安全性向上に向けた回路製作及び測定実習を通して、各種計測機器の活用技術を習得する。
I T分野	西讃	センサ回路の設計技術	12	10名	アナログ回路設計の新たな品質及び製品の創造をめざして、高付加価値化に向けたセンサの原理の理解と信号変換回路製作実習を通して、各種センサ回路システムの設計・製作技術を習得する。
I T分野	西讃	実践センサ活用技術（D X実現のためのセンサ活用事例編）	12	20名	電子回路設計製作の新たな品質及び製品の創造をめざして、高付加価値化に向けた生産設備の各種データをマイコンなどのI o Tツールを用いて収集、加工（見える化）する実習を通して、各種センサの活用技術を習得する。
I T分野	西讃	センサを活用したI o Tアプリケーション開発技術（農業I o T編）	12	10名	効率化、適正化、最適化（改善）に向けたセンサネットワークプログラミングやクラウドサービスを利用したプログラミング実習を通してI o Tアプリケーション開発技術を習得する。
I T分野	西讃	センサを活用したI o Tアプリケーション開発技術（製造業I o T編）	12	10名	効率化、適正化、最適化（改善）に向けたセンサネットワークプログラミングやクラウドサービスを利用したプログラミング実習を通してI o Tアプリケーション開発技術を習得する。
I T分野	西讃	センサを活用したI o Tアプリケーション開発技術（商業店舗I o T編）	12	10名	効率化、適正化、最適化（改善）に向けたセンサネットワークプログラミングやクラウドサービスを利用したプログラミング実習を通してI o Tアプリケーション開発技術を習得する。
I T分野	西讃	マイコンによるシーケンス制御技術（O p e n P L C編）	18	10名	本講座では、OpenPLCとマイコンをベースとしたPLC装置を使用し、シーケンス制御を実現する方法について学んでいただきます。
I T分野	西讃	P L C－マイコン間通信による制御技術	12	10名	効率化、適正化、最適化（改善）に向けた機械制御総合実習を通して、通信システムの構築のためのP L Cとマイコン間の通信手法を理解するとともに、効率的な機械制御システム構築のためのプログラム開発技術を習得する。
I T分野	西讃	無線センサネットワーク活用による製造現場監視技術（D Xデジタル技術リテラシー編）	12	20名	生産自動化設計の新たな品質及び製品の創造をめざして高付加価値化に向けた無線システム構築実習を通じて無線センサネットワーク活用技術を習得する。
I T分野	西讃	製造現場におけるL A N活用技術（L A N設定編）	12	10名	通信システム設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けたL A Nのプロトコルに関する知識やL A N機器の使用法を通じ、L A N活用に関する技能を習得する。
I T分野	西讃	I o Tを活用したデータ分析と製品開発のポイント（データサイエンス編）	18	10名	次期開発製品の高付加価値化に向け、既存製品の実稼働データの統計処理を活用した改善プロセス実習を通して、製品開発・設計の進め方及び統計的思考法のポイントを習得する。
I T分野	西讃	組込み技術者のためのプログラミング（C言語とA r d u i n o活用編）	12	10名	マイコンを用いて、マイコン制御の考え方、制御方法を習得します。マイコンはA r d u i n oを使用します。（※写真の型番とは異なる場合があります。）マイコンボードとセンサの接続方法やC言語による制御構文の使い方など、実物に触れて、実際に制御することで、開発に必要な技術を学びます。
I T分野	西讃	組込み技術者のためのプログラミング（P y t h o nとR a s p b e r r y P i活用編）	12	10名	Pythonは開発がしやすくメンテナンス性のよいオープンソースのスクリプト言語で豊富なライブラリが用意されています。そのため、科学技術分野、制御分野など多くの分野で利用されています。本コースはPythonの環境設定から言語の特徴、組込み技術への活用方法について実習を通して学習します。

分野	地域	訓練コース名	訓練時間	年間定員	訓練内容
I T分野	西讃	組込み技術者のためのプログラミング (C言語とR Xマイコン活用編)	12	10名	RXマイコン (RX66N) 開発ボードを用いて、I/OやAD変換、シリアル通信、タイマ、外部割込み等の周辺機能の概要を体系的に理解し、C言語を用いた組込み機器のプログラミング技術について習得します。
I T分野	西讃	HDLによるL S I開発技術	12	10名	FPGA評価ボード (Xilinx:Zybo, Intel:DE10-LITE) を用いた実習を通して、Verilog-HDLによる回路記述やシミュレーション記述による設計手法を理解します。基本コースとなります。
I T分野	西讃	HDLによるL S I開発技術 (応用編)	12	10名	FPGA評価ボード (Xilinx:Zybo, Intel:DE10-LITE) を用いた実習を通して、Verilog-HDLによる回路記述やシミュレーション記述による設計手法を理解します。応用コースとなります。
I T分野	西讃	HDLによるL S I開発技術 (ペリフェラル編)	12	10名	デジタル回路設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化 (改善) に向けたP L Dの設計実習を通して、HDL記述によるハードウェアの設計手法を習得する。
I T分野	西讃	HDLによるL S I開発技術 (ステートマシン編)	12	10名	デジタル回路設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化 (改善) に向けたP L Dの設計実習を通して、HDL記述によるハードウェアの設計手法を習得する。
I T分野	西讃	A I活用による画像認識システムの開発	12	10名	画像処理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化 (改善) に向けたA Iによる画像認識システム開発実習を通して、A Iによる画像認識技術を習得する。
I T分野	西讃	A Iによる一般データ分類システムの構築 (A I技術編)	18	10名	信号処理設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化 (改善) に向けたディープラーニングによるプログラミング実習を通して、A Iによるセンサデータ等の一般データ分類システムの構築技術を習得する。
I T分野	西讃	オープンソフトウェアライブラリを用いた人工知能 (A I) 活用技術 (P y)	12	10名	人工知能の動向や産業応用事例の概要を知り、制御モデルに対して人工知能を使って学習させる手順を取得します。
I T分野	西讃	オープンソフトウェアライブラリを用いた人工知能 (A I) 活用技術 (T F)	12	10名	人工知能の動向や産業応用事例の概要を知り、制御モデルに対して人工知能を使って学習させる手順を取得します。
I T分野	西讃	オープンソフトウェアライブラリを用いた人工知能 (A I) 活用技術 (T o)	12	10名	人工知能の動向や産業応用事例の概要を知り、ディープラーニングのフレームワークであるPytorchを用いた機械学習モデルの実装方法を習得します。
I T分野	西讃	V L A N間ルーティング技術	12	10名	L3スイッチ (CiscoまたはAllied Telesis) やブロードバンドルータを使用して、社内LANを想定したネットワークを構築する技術を習得します。実機を用いて、実習を中心にIP設計やVLAN構築、トラブル対応について理解を深めます。
I T分野	西讃	クラウドプラットフォーム活用技術 (A W S編)	12	10名	代表的なクラウドプラットフォームであるAWS (Amazon Web Service) の活用に向けて、基本的な機能・サービスの利用方法等を習得します。
I T分野	西讃	クラウドを利用した組込みマイコン活用技術 (A W S編)	12	10名	組込みシステム開発・設計の生産性向上をめざして、効率化、適正化に向けた組込みプログラミング実習を通して、I o T向けの無線対応マイコン活用技術を習得する。
I T分野	西讃	基板製作に係る鉛フリーはんだ付け技術 (プリント基板製作編)	12	10名	デバイス・基板製造/実装組立の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化 (改善)、安全性向上に向けた科学的知識に基づく鉛フリーはんだ付け実習を通して、鉛フリーはんだ付け作業の実践技術・管理技術を習得する。
I T分野	西讃	基板製作に係る鉛フリーはんだ付け技術 (ユニバーサル基板製作編)	12	10名	デバイス・基板製造/実装組立の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化 (改善)、安全性向上に向けた科学的知識に基づく鉛フリーはんだ付け実習を通して、鉛フリーはんだ付け作業の実践技術・管理技術を習得する。
建設関連分野	西讃	実践建築設計3次元C A D技術 (プレゼン総合編) L	24	20名	設計及び設計図書作成の作業効率化をめざして、施主に対する提案を可視化する3次元の設計手法や、各種建築図面・パースの作成方法について習得します。
建設関連分野	西讃	B I Mを用いた建築生産設計技術	24	20名	施工計画および施工管理の生産性の向上をめざして、効率化・最適化に向けた生産計画・設計と生産管理に関する技術を習得します。

分野	地域	訓練コース名	訓練時間	年間定員	訓練内容
建設関連分野	西讃	木造住宅における結露防止を考慮した断熱・気密設計法	12	10名	住宅設計の新たな品質の創造をめざして、高付加価値化に向けた断熱設計実習を通して断熱気密工法と結露防止（防露）に関する技術を習得する。
建設関連分野	西讃	実践的な施工図作成技術	15	10名	RC構造物の設計図に沿って、各工程の各職種工事の担当者が施工方法や施工の手順、施工管理のポイントを明らかにする施工図の作図方法を2次元CADで習得します。
建設関連分野	西讃	木造住宅の構造安定性能設計技術（性能表示）	24	20名	木造住宅の計画・設計における問題解決と、業務改善品質向上をめざして、木造住宅のための性能表示に対応した設計・計画手法を習得します。
建設関連分野	西讃	木造住宅における許容応力度設計技術	12	10名	建築基準法で規定されている許容応力度計算を構造計算ソフトを用いて木造2階建を評価すると共に、耐震要素である耐力壁の面内せん断試験をおこない、耐力壁の評価方法を習得します。
建設関連分野	西讃	B I Mを用いた建築設計技術	12	10名	建築業界に欠かせないBIMに必要な3DCADソフト「Vector Works」を使用してBIMソフトの実践的な活用方法を解説します。本セミナーでは建物モデルを作成し、図面作成、集計表の作成に関する技術を習得します。
建設関連分野	西讃	地理情報システムの運用技術	12	10名	建築設計業務における高効率業務の実現及び高付加価値情報の創出をめざして、地図を利用した情報管理システム、いわゆる地理情報システム（GIS）の運用技術を習得します。
建設関連分野	西讃	木造住宅における耐震診断技術	12	10名	「新耐震基準の木造住宅の耐震検証法」を準じて、既存住宅の評価方法を習得します。さらに、面内せん断試験をおこない耐力壁の評価方法を習得します。
建設関連分野	西讃	地域産木材の活用技術	12	10名	建築材料の新たな品質及び製品の創造をめざして、高付加価値化に向けた地域産木材の活用の検討を通して、木造住宅等において地域産木材を活用する場合の水分管理と強度等級区分の評価技術を習得する。
建設関連分野	西讃	ドローンを活用した建物劣化診断技術	12	10名	外壁の劣化診断において生産性の向上を目指して、ドローンの運用に関する知識、操縦実習を行い、ドローンの操縦及び外壁の劣化診断技術を習得します。

○生産性向上支援訓練

分野	地域	訓練コース名	訓練時間	年間定員	訓練内容
生産管理	東讃	原価管理とコストダウン	6	16名	低コスト化と生産性向上を目指して、原価管理をコスト（費用削減）と生産性（業務効率向上）の2軸で捉え、企業収益向上のポイントを習得する。
バックオフィス	東讃	データ活用で進める業務連携	6	16名	所有するデータを経営資源として管理し、活用することで、社内外の業務の連携を強化できることを理解する。
バックオフィス	東讃	D X（デジタルトランスフォーメーション）の推進	6	16名	DX（デジタルトランスフォーメーション）による企業変革の有効性を理解し、自社のDX推進に向けたポイントを習得する。
バックオフィス	東讃	企業価値を上げるための財務管理	6	16名	財務の概念と財務諸表の構造を知り、コスト、資金管理、財務分析の手法を理解することで、企業価値を上げるための財務管理に関する知識を習得する。
組織マネジメント	東讃	現場社員のための組織行動力向上	6	48名	企業の仕組みや、業界の背景について理解を深め、一般社員のうちから経営者の視点を理解し、上司の補佐や後輩の育成を行い、生産性向上のためのビジネス感覚を養うことにより、自ら主体的に社内の問題発見、業務改善を現場から発信するために必要な知識、技能を習得する。
組織マネジメント	東讃	業務効率向上のための時間管理	6	32名	限られた人員で最大限の成果を上げることによる労働生産性の向上をめざして、客観的に仕事の進め方を分析することで、仕事が進まない原因を取り除き、業務の効率化・スピード化を促進できる仕組みづくりを行うための知識を習得する。
組織マネジメント	東讃	成果を上げる業務改善	6	16名	生産性向上に資する業務改善の目的と必要性を理解し、改善の視点と具体的な進め方を習得する。
組織マネジメント	東讃	組織力強化のための管理	6	64名	組織における管理者の役割や、組織力の強化のための具体的な手法を理解し、組織目標の達成に向けた強い組織の構築手法を習得する。

分野	地域	訓練コース名	訓練時間	年間定員	訓練内容
組織マネジメント	東讃	職場のリーダーに求められる統率力の向上	6	32名	職場の生産性を向上するために必要となる各種経営組織や形態に対応できる管理機能や職位に応じた組織を統率するための能力を理解し、職場のチームワークを牽引できる能力を習得する。
組織マネジメント	東讃	管理者のための問題解決力向上	6	16名	組織課題に対し、業務の問題の本質を的確に捉え、業務の問題解決を図るための手法を学び、管理者として必要となる問題解決を実行するための知識と技能を習得する。
生涯キャリア形成	東讃	チーム力の強化と中堅・ベテラン従業員の役割	6	16名	中堅・ベテラン従業員が求められる今後の役割や能力を確認し、職場の課題に対してこれまでの経験に基づき後輩従業員と共同で解決策を得るための知識と技能を習得する。
生涯キャリア形成	東讃	後輩指導力の向上と中堅・ベテラン従業員の役割	6	32名	中堅・ベテラン従業員がこれまで培った経験を活かした後輩従業員を指導するためのコーチング法の知識と技能を習得し、職場の課題解決に向けた先導的役割を理解する。
生涯キャリア形成	東讃	フォロワーシップによる組織力の向上	6	16名	中堅・ベテラン従業員が組織形態や管理者の役割等を理解し、職場の組織力向上のためチームをアシストするための知識と技能を習得する。
営業・販売	東讃	マーケティング志向の営業活動の分析と改善	6	16名	マーケティングの本質とマーケティング志向の営業活動を理解し、自社の商品又はサービスの価値を提供するに当たってのマーケティング志向の営業活動について、分析し、改善策の検討方法を習得する。
プロモーション	東讃	チャンスをつかむインターネットビジネス	6	16名	インターネットを活用した広告及びコマースの現状を理解することで、インターネットを活用したビジネスチャンスの拡大を検討できる知識を習得する。
データ活用	東讃	表計算ソフトを活用した業務改善	6	48名	表計算ソフトについて、業務で必要となる各種用途に応じた実習を通して、業務改善につながる活用方法を習得する。
データ活用	西讃	表計算ソフトを活用した業務改善（観音寺）	6	30名	表計算ソフトについて、業務で必要となる各種用途に応じた実習を通して、業務改善につながる活用方法を習得する。
データ活用	東讃	業務に役立つ表計算ソフトの関数活用	6	48名	業務の効率化を目指して、事務処理に必要なデータ処理における表計算ソフトの関数の効果的な活用方法を習得する。
データ活用	西讃	業務に役立つ表計算ソフトの関数活用（観音寺）	6	15名	業務の効率化を目指して、事務処理に必要なデータ処理における表計算ソフトの関数の効果的な活用方法を習得する。
データ活用	東讃	業務に役立つ表計算ソフトの関数活用（東かがわ）	6	12名	業務の効率化を目指して、事務処理に必要なデータ処理における表計算ソフトの関数の効果的な活用方法を習得する。
データ活用	東讃	効率よく分析するためのデータ集計	6	24名	効率よく大量のデータを分析するための、表計算ソフトを活用したデータ集計手法を習得する。
データ活用	東讃	表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化	12	15名	表計算ソフトを活用する際、業務効率を向上させるために必要となる定型業務の自動化を実現するためのマクロの作成手法を習得する。
データ活用	東讃	データベースを活用したデータ処理（基本編）	6	15名	業務の効率化を目指し、表計算ソフトでは対応できない大量のデータを処理するために必要となるデータベース技術を理解し、基本的なデータベースの構築方法を習得する。
データ活用	東讃	データベースを活用したデータ処理（応用編）	6	15名	業務の効率化を目指し、データベースソフトの機能であるデータ間の関係性を利用した処理や目的にあったデータの抽出・更新処理、ユーザの入出力画面の作成方法を習得する。
データ活用	東讃	業務効率を向上させるワープロソフト活用	6	15名	実用的でわかりやすい文書を作成するためのポイントを理解し、チームや組織全体の業務の効率化を図る。
情報発信	東讃	相手に伝わるプレゼン資料作成	6	36名	プレゼンテーションソフトを活用し、相手に伝えたい内容をよりわかりやすく伝えるためのプレゼン資料作成方法を習得する。

ハロートレーニング(学卒者訓練)の7年度計画

○高齢・障害・求職者雇用支援機構(四国ポリテクカレッジ)

分野	地域	訓練課程		訓練コース名	訓練期間	年間定員	訓練内容
製造分野	西讃	高度	応用	生産機械システム技術科	2年	20名	機械技術が複合した領域で情報技術を駆使しながら実用的な製品開発が推進できる生産部門のスペシャリストを育てる。
I T分野	西讃	高度	応用	生産電子情報システム技術科	2年	30名	電子技術と情報技術を融合した生産現場のリーダーとして、ものづくり現場で活躍できる人材の育成を目的とし、企画開発・設計製作・評価にかかわる高度な実践技術者を育成する。
製造分野	西讃	高度	応用	生産電気システム技術科	2年	20名	省エネルギー化や環境を考慮したシステム、製品の企画・開発、生産工程の改良・改善、運用に対応できる高度な技術者を育成する。
建設関連分野	西讃	高度	専門	住居環境科	2年	20名	建物の計画・設計から構造・設備・施工に至るまで、実践的な建築技能・技術を身に付けた建築技術者として活躍できることを目指す。
製造分野	西讃	高度	専門	生産技術科	2年	25名	身の回りのさまざまな機械を作るために必要な設計・製作・測定・制御の技術を学び、機械技術者として社会で活躍できる人材を育成する。
I T分野	西讃	高度	専門	電子情報技術科	2年	20名	自動車や携帯端末、家電製品などに組み込まれた電子装置を、「電気・電子回路」「ソフトウェア」「通信機能」の3つの側面から使いこなせる技術者を育成する。
製造分野	西讃	高度	専門	電気エネルギー制御科	2年	20名	「ものづくりの要」となる電気技術や自動化技術、自然エネルギーを活用した省エネルギー化の技術を習得する。

○県

建設関連分野	東讃	普通	普通	建築システム科	2年	15名	建築施工管理者に必要な施工計画や管理などの専門的な知識と技術、また木造軸組構造を主とした設計・施工技術やCAD操作等総合的な技術を習得し、建築施工会社や建築設計事務所等への就職を目指す。
製造分野	東讃	普通	普通	電気システム科	2年	15名	第1種・第2種電気工事士に必要な専門的な知識と技術、マイクロコンピュータを応用した制御機器の設計や製作等総合的な技術を習得し、電気工事会社や設備工事会社、電気機器制御等関連企業への就職を目指す。
製造分野	東讃	普通	普通	自動車工学科	2年	20名	2級自動車整備士に必要な自動車工学の知識と技術、また、ハイブリッド自動車や電気自動車の最新技術等総合的な技術を習得し、国産輸入車ディーラーやカーショップ等への就職を目指す。
製造分野	東讃	普通	普通	機械システム科	2年	10名	製造分野に必要なCAD製図やコンピュータ制御工作機械による加工などの専門的な知識と技術、また部品の組立てや検査方法等総合的な技術を習得し、機械部品製造会社や船舶製造会社及び機械設計事務所等への就職を目指す。

ハロートレーニング(障害者訓練)の7年度計画

○県

分野	地域	訓練コース名	訓練時間	年間定員	訓練内容
営業・販売・事務分野	東讃	OA事務科	3ヶ月	20名	ワープロ、表計算の基本操作に関する知識習得
—	—	実践能力習得コース	1～3ヶ月	1～10名	企業等の作業現場で行う実践的作業実習など(訓練修了後、企業等・訓練生の合意があれば就職となります。)

教育訓練給付制度における地域ニーズの把握について (報告)

厚生労働省 香川労働局

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

令和5年度第2回香川地域職業能力開発促進協議会の協議を踏まえた対応方針と取組について

- ・令和5年度第2回香川地域職業能力開発促進協議会（令和6年3月13日）では、「教育訓練給付制度による地域の訓練ニーズを踏まえた訓練機会の拡大」を協議事項に追加し、初めて協議を実施。
- ・協議の結果を踏まえ、講座指定申請期間に向けて講座指定申請の働きかけ、周知広報を実施。

令和5年度第2回香川地域職業能力開発促進協議会

【協議会委員の主な意見】

- ・一般から特定一般への切り替えを検討すべき。
- ・2024年問題や高齢化で若年者の確保が困難な運輸業界では、制度活用が有効だが、香川はすべて「一般」なので給付率の高い「特定一般」へ切り替えてほしい。
- ・特定一般制度の周知不足ではないのか。

【労働局の対応方針】

教育訓練実施機関を訪問のうえ制度周知を図り、一般から特定一般への切り替えを促す。

具体的な取組

- ・一般教育訓練を実施する**介護福祉実務者研修実施機関、自動車整備士養成施設、自動車教習所（3校）**へ訪問し、特定一般の制度周知及び一般から特定一般への切り替え勧奨を行った。（令和6年7～8月）
- ・**【追加】自動車教習所（2校）、小型移動式クレーン等教習所（1校）**へ訪問し、特定一般の制度周知及び特定一般への切り替え勧奨を行った。（令和6年12月）

(参考) 特定一般教育訓練給付金と一般教育訓練給付金の違いについて

給付の対象となる講座の指定基準は以下のとおり

	特定一般教育訓練給付 労働者の速やかな再就職及び早期のキャリア形成に資する教育訓練	一般教育訓練給付 労働者の雇用の安定または就職の促進に資する教育訓練
類型	<p>①業務独占資格、名称独占資格もしくは必置資格に係るいわゆる養成施設の過程またはこれらの資格の取得を訓練目標とする課程</p> <p>②ITSSレベル2の情報通信技術に関する資格取得を目標とする課程</p> <p>③短時間の職業実践力育成プログラム（BP）及びキャリア形成促進プログラム（CP）※文部科学省による認定が必要あり</p>	<p>①公的職業資格または修士もしくは博士の学位等の取得を訓練目標とするもの</p> <p>②①に準じ、訓練目標が明確であり、訓練効果の客観的な測定が可能なもの（民間職業資格の取得を訓練目標とするもの等）</p>
教育訓練期間	<p><類型①～③共通></p> <ul style="list-style-type: none"> 通学制：1ヶ月以上1年以内であり、かつ時間が50時間以上（③は60時間以上） 通信制：3ヶ月以上1年以内 <p><類型①のみ></p> <ul style="list-style-type: none"> 養成課程：3年以内（訓練期間及び時間の下限なし） 	<p><類型①～②共通></p> <ul style="list-style-type: none"> 通学制：1ヶ月以上1年以内であり、かつ時間が50時間以上 通信制：3ヶ月以上1年以内 <p><類型①のみ></p> <ul style="list-style-type: none"> 養成課程：3年以内（訓練期間及び時間の下限なし）かつ取得に必要な最低期間であること 大学院修士/博士課程：3年以内（訓練期間及び時間の下限なし）
講座実績 (過去3年度のいずれかの年度)	<p><類型①～②共通></p> <p>入講者の受験率80%以上 合格率が全国平均以上 就職・在職率80%以上</p> <p><類型③のみ></p> <p>就職率・在職率80%以上</p>	<p><類型①></p> <p>修了者の受験率50%以上 合格率が全国平均の80%以上 (養成課程、大学院修士/博士課程は該当なし)</p> <p><類型②></p> <p>修了者の受験率50%以上 合格率が全国平均の80%以上</p>

資料出所：厚生労働省「特定一般教育訓練給付制度のご案内」、「一般教育訓練給付制度のご案内」

教育訓練給付制度の指定講座の状況等

厚生労働省 香川労働局

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

教育訓練給付の概要

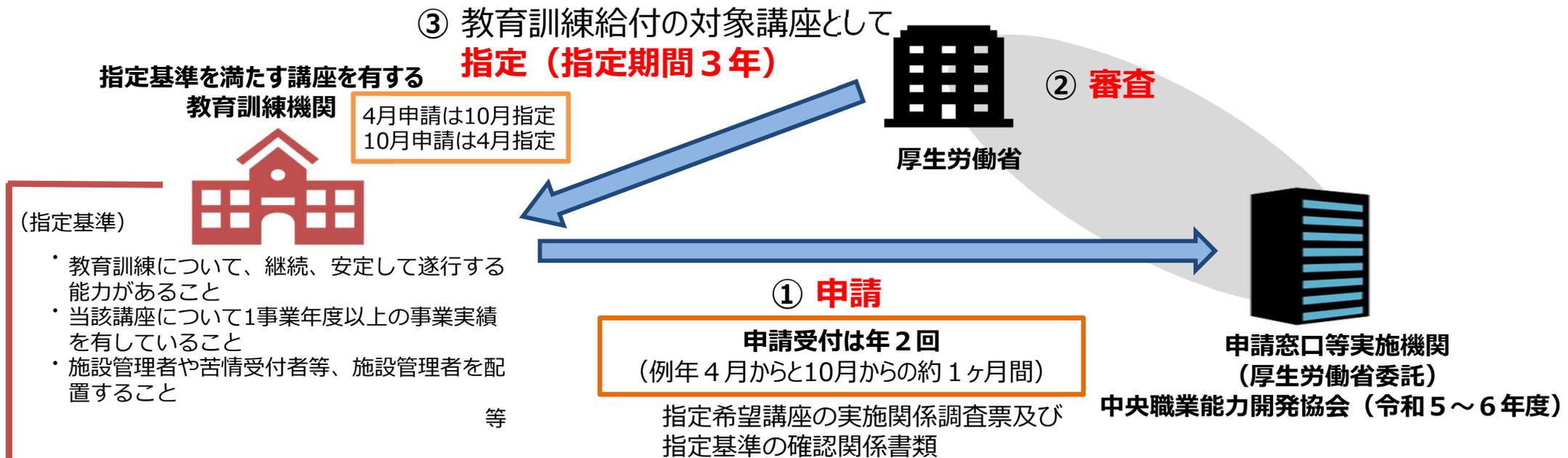
労働者が主体的に、厚生労働大臣が指定する教育訓練を受講し、修了した場合に、その費用の一部を雇用保険により支給。

	専門実践教育訓練給付 ＜特に労働者の中長期的キャリア形成に資する教育訓練を対象＞	特定一般教育訓練給付 ＜特に労働者の速やかな再就職及び早期のキャリア形成に資する教育訓練を対象＞	一般教育訓練給付 ＜左記以外の雇用の安定・就職の促進に資する教育訓練を対象＞
給付内容	<p><u>受講費用の50%（上限年間40万円）</u> を6か月ごとに支給。</p> <ul style="list-style-type: none"> 追加給付①: 1年以内に資格取得・就職等 ⇒<u>受講費用の20%（上限年間16万円）</u> 追加給付②: 訓練前後で賃金が5%以上上昇(※1) ⇒<u>受講費用の10%（上限年間8万円）</u> 	<p><u>受講費用の40%（上限20万円）</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 追加給付: 1年以内に資格取得・就職等(※1) ⇒<u>受講費用の10%（上限5万円）</u> 	<p><u>受講費用の20%（上限10万円）</u></p>
支給要件	<ul style="list-style-type: none"> ○ <u>在職者又は離職後1年以内</u>（妊娠、出産、育児、疾病、負傷等で教育訓練給付の対象期間が延長された場合は最大20年以内）の者 ○ <u>雇用保険の被保険者期間3年以上</u>（初回の場合、専門実践教育訓練給付は<u>2年以上</u>、特定一般教育訓練給付・一般教育訓練給付は<u>1年以上</u>） 		
講座数	3,011講座	801講座	12,111講座
受給者数	36,324人（初回受給者数）	3,670人	76,257人
講座指定要件	<p><u>次のいずれかの類型に該当し、かつ就職率等の要件を満たすもの</u></p> <ol style="list-style-type: none"> ① 業務独占資格又は名称独占資格に係る養成施設の課程 ② 専門学校^{文部科学省連携}の職業実践専門課程及びキャリア形成促進プログラム ③ 専門職大学院の課程 ④ 大学等の職業実践力育成プログラム^{文部科学省連携} ⑤ 第四次産業革命スキル習得講座等の課程（ITSSレベル3以上）(※2) ^{経済産業省連携} ⑥ 専門職大学・専門職短期大学・専門職学科の課程 	<p><u>次のいずれかの類型に該当し、かつ就職率等の要件を満たすもの</u></p> <ol style="list-style-type: none"> ① 業務独占資格、名称独占資格若しくは必置資格に係る養成施設の課程又はこれらの資格の取得を訓練目標とする課程等 ② 一定レベル（ITSSレベル2）の情報通信技術に関する資格取得を目標とする課程（※2） ③ 短時間の職業実践力育成プログラム及びキャリア形成促進プログラム ^{文部科学省連携} 	<p><u>次のいずれかの類型に該当する教育訓練</u></p> <ol style="list-style-type: none"> ① 公的職業資格又は修士若しくは博士の学位等の取得を訓練目標とするもの ② ①に準じ、訓練目標が明確であり、訓練効果の客観的な測定が可能なもの民間職業資格の取得を訓練目標とするもの等

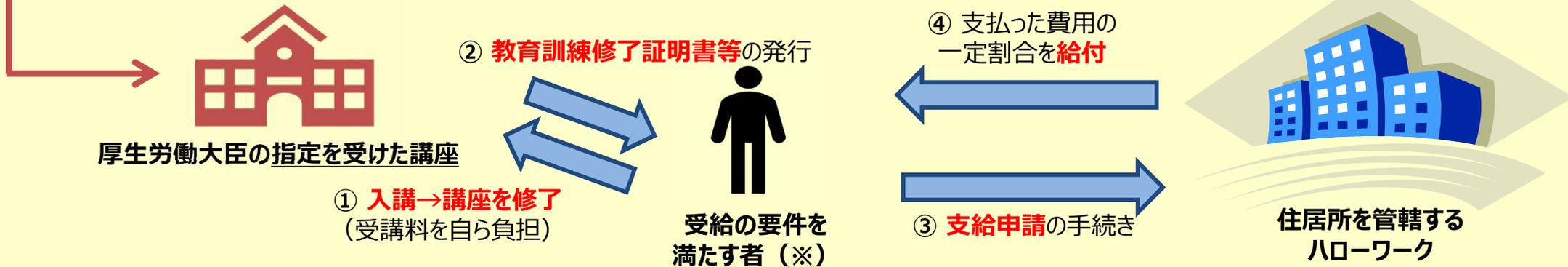
（注）講座数は2024年10月時点、受給者数は2023年度実績（速報値）。（※1）2024年10月1日以降に受講開始した者について適用。（※2）2024年10月1日付け指定から適用。54

教育訓練給付の指定申請等の概要

1. 教育訓練給付の対象講座になるまでの流れ



2. 教育訓練給付を受給するまでの流れ



(※) 特定一般教育訓練・専門実践教育訓練については、講座の受講開始1ヶ月前までに、訓練前キャリアコンサルティングを受け、ジョブ・カードを作成し、ハローワークにおいて、受給資格確認を行うことが必要

教育訓練給付の講座指定の対象となる主な資格・試験など



専門実践教育訓練給付
最大で受講費用の80%〔年間上限64万円〕を受講者に支給（※1）



特定一般教育訓練給付
受講費用の50%〔上限25万円〕を受講者に支給（※2）



一般教育訓練給付
受講費用の20%〔上限10万円〕を受講者に支給

※1 2024年9月までに開講する講座は最大で受講費用の70%（年間上限56万円）を支給
※2 2024年9月までに開講する講座は最大で受講費用の40%（上限20万円）を支給

輸送・機械運転関係

大型自動車第一種・第二種免許
中型自動車第一種・第二種免許
大型特殊自動車免許
準中型自動車第一種免許
普通自動車第二種免許
フォークリフト運転技能講習
けん引免許
車両系建設機械運転・玉掛・小型移動式クレーン・高所作業車運転・床上操作式クレーン・不整地運搬車運転技能講習
移動式クレーン運転士免許
クレーン・デリック運転士免許
一等無人航空機操縦士

情報関係

第四次産業革命スキル習得講座
ITSSレベル3以上の資格取得を目指す講座（シスコ技術者認定資格等）
ITSSレベル2の資格取得を目指す講座（基本情報技術者試験等）
ITパスポート
Webクリエイター能力認定試験
Illustratorクリエイター能力認定試験
CAD利用技術者試験

専門的サービス関係

キャリアコンサルタント
社会保険労務士試験
ファイナンシャル・プランニング技能検定試験
行政書士、税理士
中小企業診断士試験
通関士、マンション管理士試験
司法書士、弁理士
気象予報士試験
土地家屋調査士
司書・司書補
産業カウンセラー試験
公認内部監査人認定試験

事務関係

登録日本語教員
Microsoft Office Specialist 365
VBAエキスパート
簿記検定試験（日商簿記）
日本語教員、IELTS
日本語教育能力検定試験
実用英語技能検定（英検）
TOEIC、VERSANT、TOEFL iBT
中国語検定試験
HSK漢語水平考試
「ハングル」能力検定
建設業経理検定

医療・社会福祉・保健衛生関係

介護福祉士（介護福祉士実務者研修を含む）
社会福祉士
保育士
看護師、准看護師、助産師
精神保健福祉士、はり師
柔道整復師、歯科衛生士
歯科技工士、理学療法士
作業療法士、言語聴覚士
栄養士、管理栄養士
保健師、美容師、理容師
あん摩マッサージ指圧師
きゅう師、臨床工学技士
視能訓練士
臨床検査技師
主任介護支援専門員研修
介護支援専門員実務研修
介護職員初任者研修
特定行為研修
喀痰吸引等研修
福祉用具専門相談員
登録販売者
衛生管理者免許試験
医療事務技能審査試験
医療事務認定実務者（R）試験
調剤薬局事務検定試験
健康管理士一般指導員資格認定試験
メンタルヘルス・マネジメント検定試験

営業・販売関係

調理師
宅地建物取引士資格試験
インテリアコーディネーター
パーソナルカラー検定
ソムリエ呼称資格認定試験
国内旅行業務取扱管理者試験

技術関係

測量士補、電気工事士
航空運航整備士
自動車整備士
海技士
電気主任技術者試験
建築士
技術士
土木施工管理技術検定
建築施工管理技術検定
管工事施工管理技術検定
電気通信工事担任者試験

製造関係

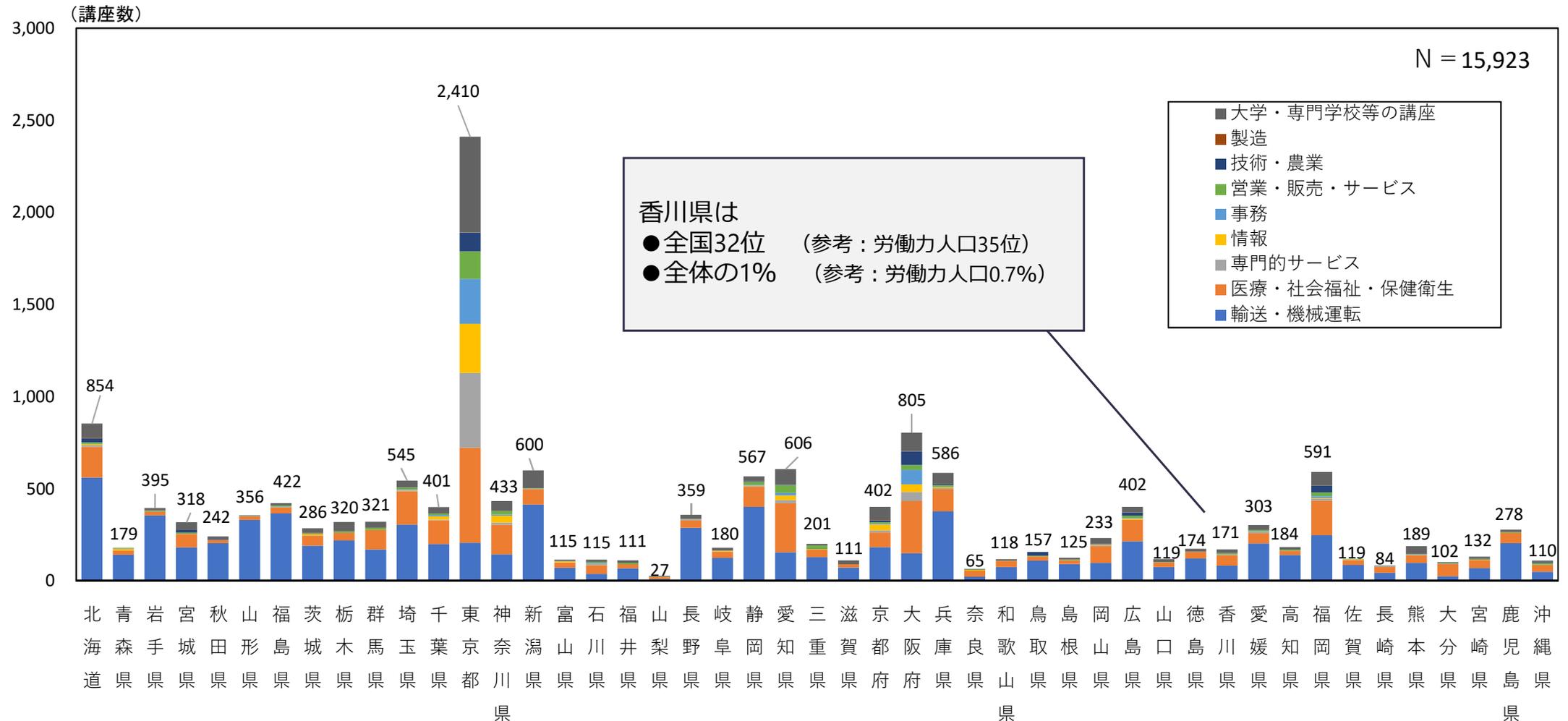
製菓衛生師
パン製造技能検定試験

大学・専門学校等の講座関係

職業実践専門課程（商業実務、文化、工業、衛生、動物、情報、デザイン、自動車整備、土木・建築、スポーツ、旅行、服飾・家政、医療、経理・簿記、電気・電子、ビジネス、社会福祉、農業など）
職業実践力育成プログラム（保健、社会科学、工学・工業など）
キャリア形成促進プログラム（医療、文化教養、商業実務関係）
専門職学位（ビジネス・MOT、教職大学院、法科大学院など）
短時間の職業実践力育成プログラム（人文科学・人文）
短時間のキャリア形成促進プログラム（文化教養関係）
修士・博士
履修証明
科目等履修生

指定講座の状況（訓練機関の所在地・分野別）（令和6年10月1日時点）

- 地域によって指定講座数にばらつきがみられるが、最も多い東京都が約2,400講座と全体の約15%を占め、続いて北海道、大阪府、愛知県、新潟県の順に多くなっている。
- 東京都の指定講座を分野別にみると、特に「専門的サービス関係」「情報関係」「技術関係」では指定講座の約5割が東京都の教育訓練機関により実施されている。



※ 訓練機関の所在地別で集計しており、一の訓練機関が同一の講座を複数箇所で開講している場合、開講箇所数に関わらず訓練機関の所在する都道府県に1講座計上している。

資料出所：厚生労働省「教育訓練給付の指定講座に係る行政記録情報」より若年者・キャリア形成支援担当参事官室で作成

香川県における指定講座の状況（訓練機関の所在地別・主な資格別）

（令和6年10月1日時点）

		全国			0香川県				
		計	専門実践	特定一般	一般	計	専門実践	特定一般	一般
輸送・機械運転関係	大型自動車第一種免許	2590	—	131	2459	32	—	0	32
	中型自動車第一種免許	1794	—	80	1714	21	—	0	21
	準中型自動車第一種免許	846	—	49	797	10	—	0	10
	大型特殊自動車免許	698	—	25	673	2	—	0	2
	大型自動車第二種免許	643	—	36	607	5	—	0	5
	フォークリフト運転技能講習	303	—	3	300	1	—	0	1
	けん引免許	385	—	14	371	1	—	0	1
	その他	874	—	30	844	10	—	0	10
医療・社会福祉・保健衛生関係	医療事務技能審査試験	6	—	—	6	0	—	—	0
	介護福祉士（実務者研修含む）	1443	291	18	1134	25	7	0	18
	介護支援専門員	193	—	143	50	3	—	2	1
	喀痰吸引等研修修了	63	—	21	42	0	—	0	0
	介護職員初任者研修	287	—	79	208	3	—	0	.3
	看護師	302	289	0	13	5	5	0	0
	特定行為研修	333	—	86	247	0	—	0	0
	社会福祉士	165	121	6	38	7	1	0	6
	保育士	121	108	2	11	2	2	0	0
	精神保健福祉士	117	93	0	24	6	3	0	3
	歯科衛生士	125	121	0	4	2	2	0	0
	その他	571	421	10	140	6	6	0	0
	専門的サービス関係	税理士	218	—	0	218	0	—	0
社会保険労務士試験		112	—	1	111	2	—	0	2
行政書士		44	—	0	44	0	—	0	0
その他		183	22	0	161	1	0	0	1

香川県における指定講座の状況（訓練機関の所在地別・主な資格別） （令和6年10月1日時点）

		全国				香川県			
		計	専門実践	特定一般	一般	計	専門実践	特定一般	一般
情報関係	Microsoft Office Specialist	80	-	-	80	0	-	-	0
	CAD利用技術者試験	20	-	-	20	0	-	-	0
	Webクリエイター能力認定試験	48	-	-	48	0	-	-	0
	第四次産業革命スキル習得講座	201	201	-	-	0	0	-	-
	その他	143	5	15	123	0	0	0	0
事務関係	TOEIC	148	-	-	148	0	-	-	0
	簿記検定試験（日商簿記）	81	-	-	81	0	-	-	0
	中国語検定試験	32	-	-	32	0	-	-	0
	「ハングル」能力検定	5	-	-	5	0	-	-	0
	実用フランス語技能検定試験	4	-	-	4	0	-	-	0
	日本語教員	53	-	-	53	0	-	-	0
	その他	79	-	-	79	0	-	-	0
営業・販売・サービス関係	宅地建物取引士資格試験	113	-	7	106	1	-	0	1
	その他	369	297	0	72	5	5	0	0
製造関係	計	31	11	0	20	0	-	-	0
技術・農業関係	建築士	60	-	0	60	0	-	0	0
	建築施工管理技術検定	52	-	0	52	0	-	0	0
	土木施工管理技術検定	50	-	0	50	0	-	0	0
	その他	155	20	4	131	2	0	0	2
大学・専門学校等の講座関係	修士・博士	680	-	-	680	0	-	-	0
	キャリア形成促進プログラム	9	8	1	-	0	0	0	-
	職業実践専門課程	668	668	-	-	14	14	-	-
	職業実践力育成プログラム	254	214	40	-	1	1	0	-
	専門職大学院	121	119	-	2	1	1	-	0
	科目等履修生	15	-	-	15	0	-	-	0
	履修証明	34	-	-	34	0	-	-	0
	その他	2	2	0	-	0	0	0	-

都道府県別の教育訓練給付の受給者数・支給額について（令和4年度）

○ 居住地別の受給者数について、専門実践教育訓練給付初回受給者、特定一般及び一般教育訓練給付受給者の合計は約11万7千人となっており、最も多い東京では約1万8千人で全体に占める受給者割合は約15%となっている。

○ 都道府県別の教育訓練給付の受給者数・支給額（2022年度）

香川県は全国35位 全体の0.7%（参考：労働力人口 38位 0.7%）

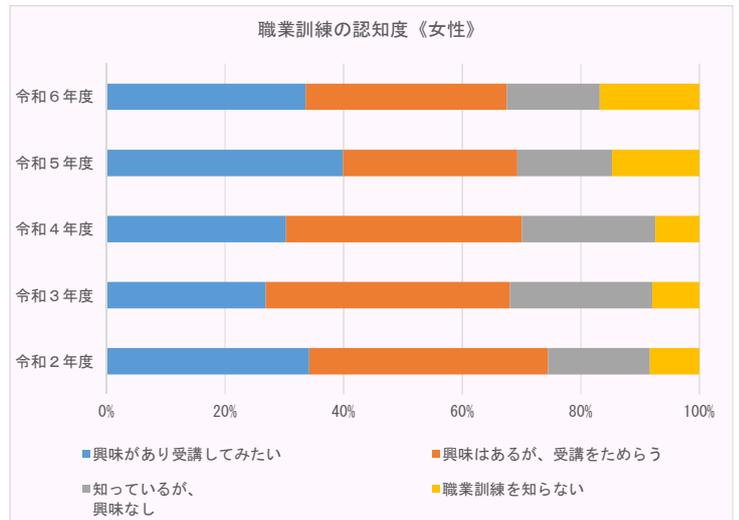
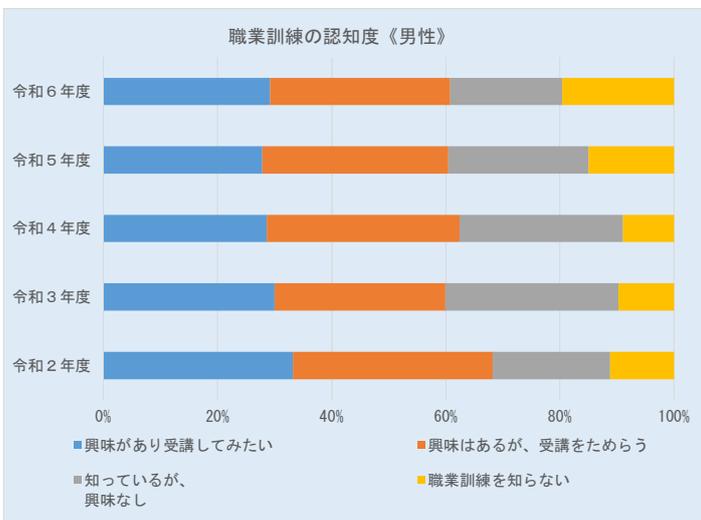
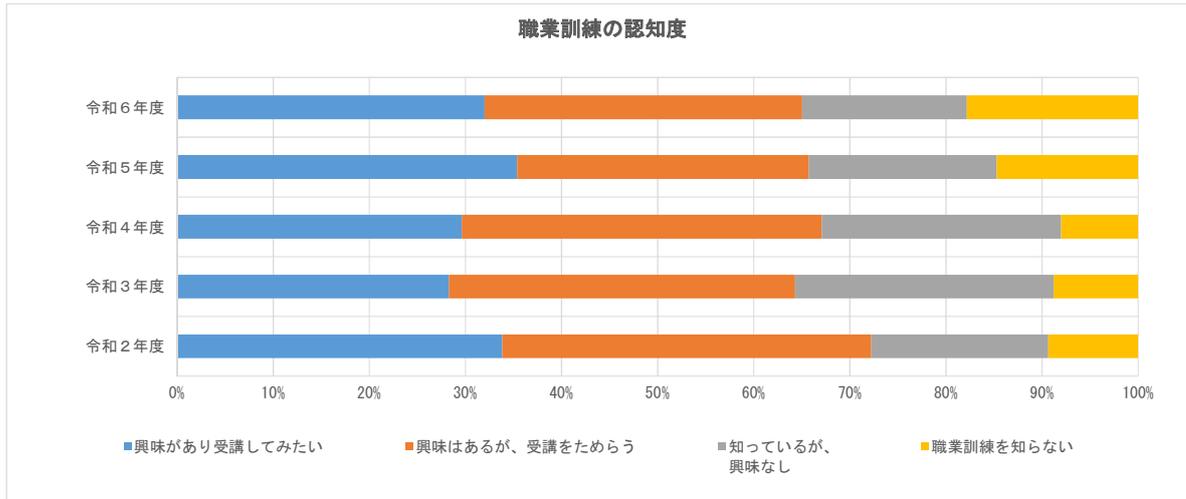
都道府県番号	都道府県名	専門実践（初回受給者数） （※1）	専門実践（延べ受給者数） （※2）	支給額（千円）	特定一般＋一般	支給額（千円）	都道府県番号	都道府県名	専門実践（初回受給者数） （※1）	専門実践（延べ受給者数） （※2）	支給額（千円）	特定一般＋一般（受給者数）	支給額（千円）
1	北海道	1,380	3,431	389,441	3,816	273,308	25	滋賀県	318	702	99,725	726	58,234
2	青森県	234	702	73,896	595	61,944	26	京都府	642	1,741	289,030	1,616	286,104
3	岩手県	295	605	55,629	983	41,382	27	大阪府	3,002	8,051	1,208,116	5,905	737,137
4	宮城県	407	1,094	160,285	1,354	112,512	28	兵庫県	1,709	4,403	620,135	3,803	479,161
5	秋田県	178	411	31,559	588	10,950	29	奈良県	378	926	116,608	681	101,747
6	山形県	155	409	43,506	702	27,934	30	和歌山県	174	385	42,780	637	25,239
7	福島県	271	707	84,568	1,118	91,299	31	鳥取県	89	273	36,817	344	33,434
8	茨城県	612	1,677	216,920	1,448	186,410	32	島根県	121	353	43,623	373	45,572
9	栃木県	454	1,196	149,356	1,182	114,921	33	岡山県	408	1,020	120,145	1,223	136,034
10	群馬県	508	1,554	197,209	1,218	152,376	34	広島県	699	1,902	219,840	1,935	184,859
11	埼玉県	2,316	6,205	979,814	5,019	706,295	35	山口県	268	724	73,401	725	41,710
12	千葉県	1,605	4,397	663,289	3,885	355,656	36	徳島県	146	339	38,071	425	29,540
13	東京都	6,349	17,303	3,125,375	11,456	1,573,229	37	香川県	268	916	125,619	559	145,662
14	神奈川県	3,503	8,522	1,297,631	6,501	632,835	38	愛媛県	422	996	110,033	787	107,543
15	新潟県	343	888	128,356	1,672	145,172	39	高知県	121	450	66,650	420	95,393
16	富山県	152	301	32,304	537	10,429	40	福岡県	1,650	4,912	656,617	2,902	621,736
17	石川県	222	554	58,305	461	50,776	41	佐賀県	298	1,148	135,329	350	81,544
18	福井県	166	333	26,327	516	11,916	42	長崎県	314	894	93,452	449	55,109
19	山梨県	126	354	40,548	269	46,775	43	熊本県	418	1,257	146,517	1,060	132,614
20	長野県	380	885	97,055	1,315	73,360	44	大分県	271	830	99,166	564	74,812
21	岐阜県	285	985	123,481	1,032	117,292	45	宮崎県	294	923	105,227	544	63,107
22	静岡県	796	1,894	216,841	2,239	169,667	46	鹿児島県	457	1,328	155,077	720	168,909
23	愛知県	1,848	4,766	717,814	4,988	601,272	47	沖縄県	511	1,743	240,269	564	260,519
24	三重県	343	912	115,924	1,076	104,312		全国計	35,906	96,301	13,829,376	81,282	9,628,770

（※1）（※2）：専門実践教育訓練給付は6月ごとに支給している。「専門実践（初回受給者数）」は2022年度に1回目の支給を受けた者。「専門実践（延べ受給者数）」は2022年度中に支給を受けた延べ人数。

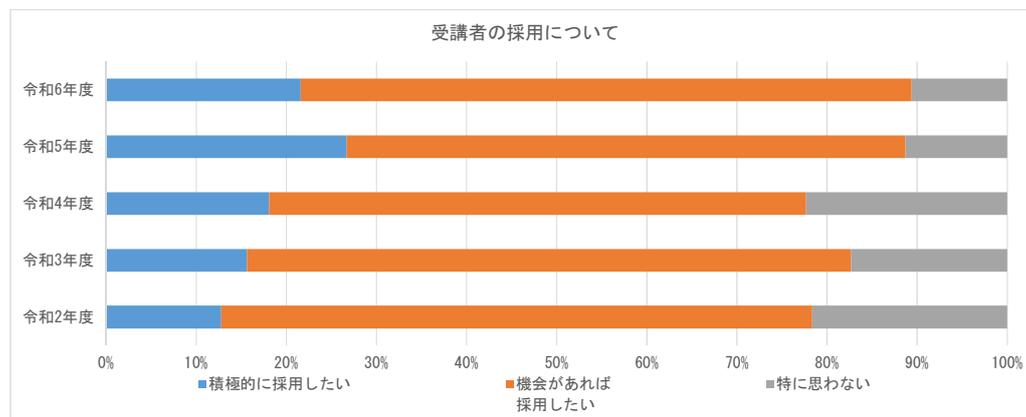
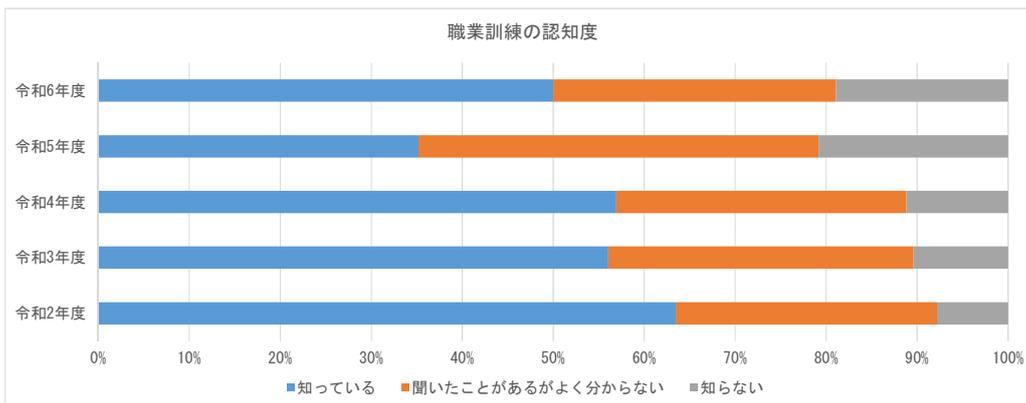
（注）：全国計は決算値であり、各都道府県分は業務統計値であるため、各都道府県の合計は全国計に一致しない。

職業訓練の認知度（令和2～6年度）の推移

職業訓練の認知度（求職者）



職業訓練への認知度（事業所）



訓練実施機関の皆様へ

日頃より、職業訓練及び職業安定行政の業務運営に格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

香川県、（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構香川支部、香川労働局では、よりよい職業訓練制度の運営のため地域職業能力開発促進協議会を開催しており、そこでの協議内容について一部ご紹介させていただきます。今後の職業訓練実施の参考にしていただけますと幸いです。

ご質問等ございましたら、お気軽にご連絡ください。

引き続き職業訓練の運営にご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

香川労働局職業安定部訓練課
香川県商工労働部労働政策課
（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構香川支部

1 ヒアリング調査

2ページ～

令和6年度はデジタル分野を対象とし、訓練実施機関（3機関）、修了者（6名）、就職先企業（3社）、在職者訓練活用企業（2社）にヒアリング調査を行いました。当該調査では、訓練修了生の早期就職のため実施機関で行っている就職支援の取り組み、県内企業より求められるデジタル人材像などについてお聞きしましたので、情報共有させていただきます。

今後、デジタル分野の訓練実施を検討する際に、参考にしていただければと思います。

- ・ヒアリング実施時期 令和6年7月～9月
- ・ヒアリング実施者 香川県、（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構香川支部、香川労働局
- ・ヒアリング対象者

①訓練実施機関	3機関
②訓練受講者	6名（①の実施機関の受講者）
③採用企業	3社（②の受講者を採用した企業）
④在職者訓練活用企業	2社（生産性向上支援訓練にてDX関連の訓練を実施した企業）

2 企業・求職者のニーズ調査

7ページ～

企業及び求職者に対し、職業訓練に関するニーズ調査を毎年実施しております。訓練の計画やカリキュラム設定にぜひご活用ください。

ヒアリング対象

訓練内容	取得可能資格	受講者	就職先
<p>【実施機関A】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータ概論 ・デザイン概論 ・ネットワーク概論 ・文書作成実習 (Word) ・イラスト作成ソフト操作実習 ・画像編集ソフト操作実習 ・ウェブデザイン作成実習 ・表計算実習 (Excel) <p>訓練期間：3か月</p>	<p>Webクリエイター能力認定試験 (スタンダード、エキスパート)</p> <p>Illustratorクリエイター能力認定試験 (スタンダード、エキスパート)</p> <p>Photoshopクリエイター能力認定試験 (スタンダード、エキスパート)</p> <p>CS試験 (表計算) 3級</p>	<p>20代、女性 正社員就労歴なし</p> <p>派遣社員から正社員へのキャリアアップを希望。PCを使った仕事に就くためにはWord、Excel以外のスキルが必要と思い訓練受講。</p>	<p>製造業 Webデザイナー 正社員</p> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; text-align: center; width: fit-content; margin: 10px auto;">関連就職</div>
		<p>20代、女性</p> <p>異業種 (人材派遣業→Webデザイナー) への転職を希望だが、スキル不足のため訓練受講。</p>	<p>調剤薬局 医療事務 (契約社員)</p> <div style="border: 2px solid blue; padding: 5px; text-align: center; width: fit-content; margin: 10px auto;">関連就職</div>
<p>【実施機関B】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本情報技術者試験概論 ・WEB概論 ・ビジネスマナー ・ビジネスソフト実習 (Excel・Access) ・基本情報技術者試験対策 ・VBAプログラミング実習 ・HTML・CSS実習 ・JavaScript実習 ・WEBサイト等制作実習 <p>訓練期間6ヶ月</p>	<p>基本情報技術者試験</p> <p>Webクリエイター能力認定試験 (スタンダード)</p> <p>MOS試験 (Excel2019一般)</p>	<p>40代、女性 就職氷河期世代、子1人子育て中</p> <p>前職 (不動産業：システム関係事務補助) と同業種への就職を希望するも前職でマクロやVBAの知識がなく苦労したため、スキルアップしたく訓練受講。</p>	<p>不動産業 社内SE 正社員</p> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; text-align: center; width: fit-content; margin: 10px auto;">関連就職</div>
		<p>50代、男性 就職氷河期世代</p> <p>機械CADのスキルあり。Accessやプログラミングを身につけ、事務系CADへの転職を目指したく訓練受講。</p>	<p>製造業 設計助手 正社員</p> <div style="border: 2px solid blue; padding: 5px; text-align: center; width: fit-content; margin: 10px auto;">関連就職</div>
<p>【実施機関C】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報技術活用 (Excel) ・ホームページ作成 (HTML、JavaScript) ・ネットワーク構築 ・サーバ構築、データベース構築 (Linuxサーバー等) ・プログラミング技術 (C言語、Java等) ・Androidアプリケーション開発技術 ・Webシステム開発、クラウドシステム開発 (JavaScript) <p>訓練期間：6ヶ月</p>	<p>ITパスポート</p> <p>情報セキュリティマネジメント試験</p> <p>基本情報技術者試験</p>	<p>30代、男性 就職氷河期世代</p> <p>異業種 (NC工作機械オペレーター→生産管理業務) への転職を希望だが、スキル不足のため訓練受講。</p>	<p>製造業 社内SE 正社員</p> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; text-align: center; width: fit-content; margin: 10px auto;">関連就職</div>
		<p>50代、女性 就職氷河期世代</p> <p>前職 (事務職) と同業種への就職希望。プログラミングやマクロを身につけ業務効率化のツールを活用できることを強みとして就職活動をしたく訓練受講。</p>	<p>太陽光発電関係 工事事務 正社員</p> <div style="border: 2px solid blue; padding: 5px; text-align: center; width: fit-content; margin: 10px auto;">関連就職</div>

工夫している点

- 訓練理解度を受講者自身が認識できるようチェックリストを実施し、ステップアップカリキュラムを導入することで、自己学習の習慣、問題解決力を身につくよう工夫している。
- 責任感やコミュニケーション能力を高めるためにグループでの作業を取り入れ、受講生同士の関係性構築を図っている。
- 早期再就職に繋がるよう求人情報を積極的に提供し、訓練関連企業の企業説明会を実施することで受講者の業界理解や就職意欲の醸成を行っている。

キャリアコンサルティングの状況

- キャリアコンサルティングから得た受講生の情報を共有しており、受講生の抱える問題点や特徴を事務局・講師と共有している。
- 訓練受講を通じて、IT業界に向いていないかもと受講生が判断しIT業界以外の職種を希望した場合であっても関連職種希望の受講生と同様の支援を実施している。
- 訓練終了後も希望者がいれば関連職種の求人情報の提供や就職相談を行っている。

就職支援の取り組み

- グループ内の人材派遣会社と連携し、説明会や求人情報開示などを行っている。
- 訓練開始1ヶ月後を目安に、IT系経営者等を講師として招き「職業人講話」を実施。IT関連企業に対する認識、関連職種で働くことについて受講者がイメージしてもらうことを目的としている。
- 就職先企業の開拓、企業説明会の実施、訓練受講者の企業見学の実施

就職後、役に立ったもの

- 訓練で学んだ全ての知識が業務に直結し、役立っている
- Word、Excel
- 基本情報技術者、Excel
- ネットワークの保守管理業務を担当しているため、ネットワーク構築に関する訓練は役立っている
- 資料作りの際にExcelの知識が役立っている。取引先との打ち合わせでネットワーク構築の知識が役立ち、事業内容の理解度が深まった

就職後に感じた、学んでおくべきであったもの

- 訓練で学んだ知識の応用能力が実務では必要とされているため、もう少し専門的な知識を学びたかった
- PowerPoint
- ウイルス対策のスキルだけではなく、対処法など実務的な内容が学べるネットワーク関係のカリキュラムがあると良かった
- データベース（Oracle、SQL、VBA）を実務で使用しているため詳しく学べていれば良かった
- Excelの複雑な関数、Word、PowerPoint

就職支援の中で良かったもの

- 講師から適性を見極めて求人票を提供してくれた点が良かった。どの程度の業務内容であれば応募出来るのかという指標が出来て安心した
- 希望職種に合った面接練習や応募書類の書き方などのアドバイスをもらえた点が良かった

訓練を受講し感じたこと

- ITパスポートの取得を目標としている受講生と情報技術者試験を目標としている受講生が混在しており、訓練内容が中途半端なように感じた。事務職への就職にIT知識を身につけたい者向けと社内SE等のエンジニア向けコースに分けた方が良かったと思った
- 資格試験が任意であったため、クラス全体の士気が高まらずもったいない感じがした

役に立っている・役立ちそうなスキル

- Illustrator、Photoshopを資格取得している点は最低限求めているスキルを満たしている
- 基本情報技術者を取得している点は、基礎知識があると判断出来るため業務を教える際に役立っている
- 社内外問わず打ち合わせの機会が多いため、ビジネスマナーは訓練時間が少ないものの最低限のマナーを身につけてくれるのは有り難く感じる
- ネットワーク構築、サーバ構築、データベース構築、プログラミング技術については採用後にも役立つ内容で、業務上発生するシステム上のトラブル対応は、実務で経験を積むことはできないためネットワーク構築で体系的に学んでいる点は良い
- 基本情報技術者を取得できるのは良いと思う。ネットワークやデータベース管理のスキルが学べるのも良いと思う
- 社内SE以外の職種であればITパスポートレベルのスキルが望ましいが、社内SE職であれば基本情報技術者を取得していると良い

習得しておくことが望ましいスキル

- 商業デザイナーとしての創造力が身につくような訓練カリキュラムであると尚良い
- 特定言語によるプログラミングが出来ることよりも、ベンダーと打ち合わせができるITの基礎知識を身につけてほしい
- 企業運営に関連するデータベースの活用方法などが学べるとよい
- プログラミングを見て仕組みを把握し、読める能力を身につけてほしい
- 業務効率化を図る取り組みを行っているため、VBAの取得が望ましい
- ビッグデータを分析し経営に活用できるスキルを訓練で身につけてもらえると嬉しい

経験、専門スキル、人柄などの必要度合い

- 経験値や実績があると即戦力として採用しやすいが、美的センスの高さよりも問題解決力、チームワーク、ニーズを汲み取るコミュニケーション能力が重要
- 即戦力よりも育成することを前提に考えているため、基本情報技術者レベルはマストであるが専門スキル以上に問題解決力、コミュニケーション能力、チームワーク力を重要視している
- 企業の意思決定に必要な社内全体の情報を把握・分析する立場にあるため、他部署との連携が図れるコミュニケーション能力、良いチームワークを構築出来る方かを採用時に見極めている

香川または貴社で必要とされるデジタル人材像

- 中小企業では専門分野業務だけではなく E C ショップの運営や SNS 発信など多岐にわたる業務に携わる必要がある。商品の売り上げを伸ばすためのデザインの企画や多様な業務に対応出来る人材を求める
- I T に関する基礎知識（基本情報技術者レベル）があれば問題ないが、失敗を恐れずに自ら考え行動出来る者、チームで仕事ができるコミュニケーション力が必要
- 他部署との連携が必要となるため、円滑なコミュニケーションがとれる者が望ましい
- デジタル分野に興味関心を持ち、スキル向上のため勉強し続けられる事が必要
- 製造業に特化すると、「C 言語」が読めて理解が出来るスキルが必要である
- 業務効率化に繋がる A I、I o T（使用言語：python）、kintone を活用できるスキルがあると望ましい
- サーバ、ネットワーク構築の知識
- 基本情報技術者レベルのスキル、データベース管理が出来る方が望ましいと思う
- A I や I o T を現場で活用できるスキルがあれば業務効率化を図れるため良いと思う
- サイバーセキュリティ対策や R P A は社内で使える者が少ないため活用できるスキルがある方を希望する
- 社内外問わずニーズに合ったシステム等を作ってもらいたいため、コミュニケーション能力・社会人としての最低限のマナーは必須であると考えている

ヒアリングを受けての感想・要望等

- ヒアリングの機会がなければ、採用者が職業訓練修了者であったことを知る事が無かった。応募書類や面接試験の際に職業訓練で学んだことをアピールしてもらえると良いと思う
- 実務経験がなくても職業訓練で「チーム課題をした」など複数人でプロジェクトをやり遂げた実績などをアピールしてほしい

その他ヒアリング内容

- C A D オペレータは製造業では図面作成など専門職として従事しており、I T スキルを身につけて業務効率化を図ることに取り組んでいるため、C A D 職は「事務職 + α」よりも「専門職 + I T スキル」の認識である。

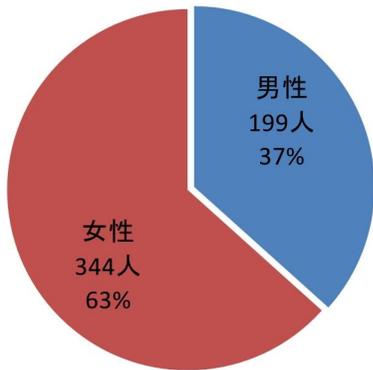
職業訓練に関するアンケート結果（求職者向け）

- 【目的】 求職者からの職業訓練ニーズの把握
- 【調査対象】 県内ハローワークの職業相談窓口を利用した求職者
- 【調査期間】 令和6年6月3日～令和6年7月2日
- 【標本数】 543(高松所193 丸亀所104 坂出所55 観音寺所48 さぬき所31 東かがわ出張所17 土庄所14 しごとプラザ81)

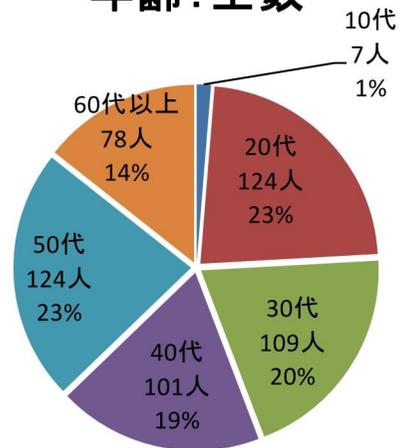
アンケート回答者の属性

	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計
男性	3人	48人	40人	23人	40人	45人	199人
女性	4人	76人	69人	78人	84人	33人	344人
合計	7人	124人	109人	101人	124人	78人	543人

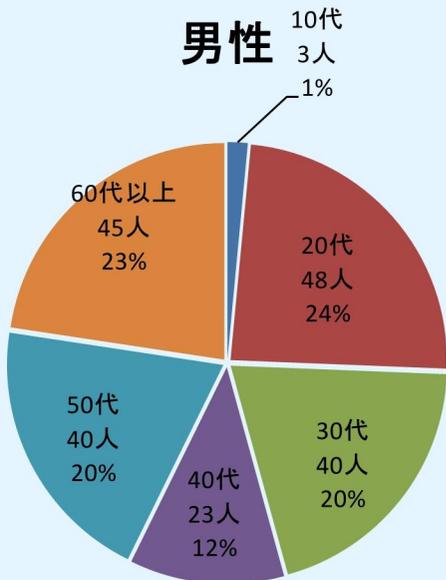
性別：全数



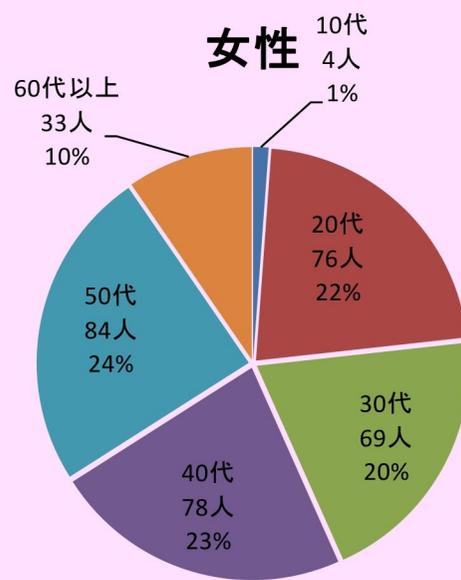
年齢：全数



男性



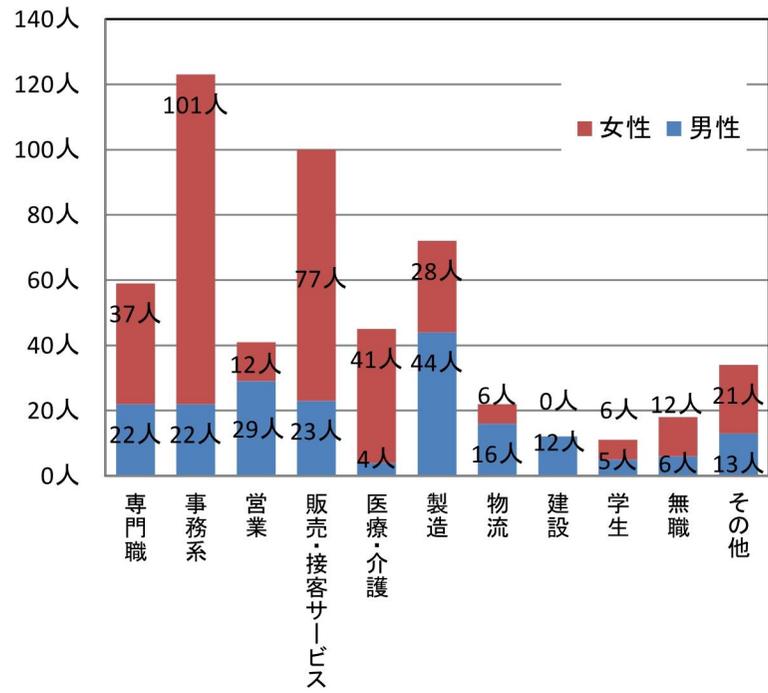
女性



退職前の仕事内容

※ 無回答者除く。複数選択者についてはそれぞれで計上。

	男性	女性	合計
専門職	22人	37人	59人
事務系	22人	101人	123人
営業	29人	12人	41人
販売・接客サービス	23人	77人	100人
医療・介護	4人	41人	45人
製造	44人	28人	72人
物流	16人	6人	22人
建設	12人	0人	12人
学生	5人	6人	11人
無職	6人	12人	18人
その他	13人	21人	34人

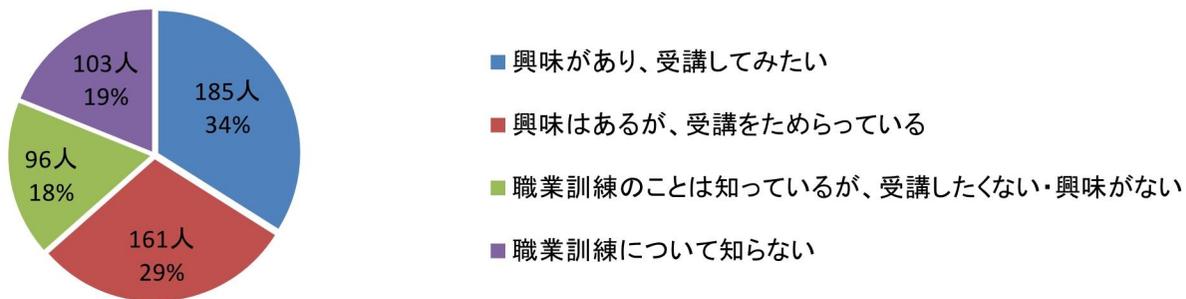


職業訓練（ハロートレーニング）についてどう思うか

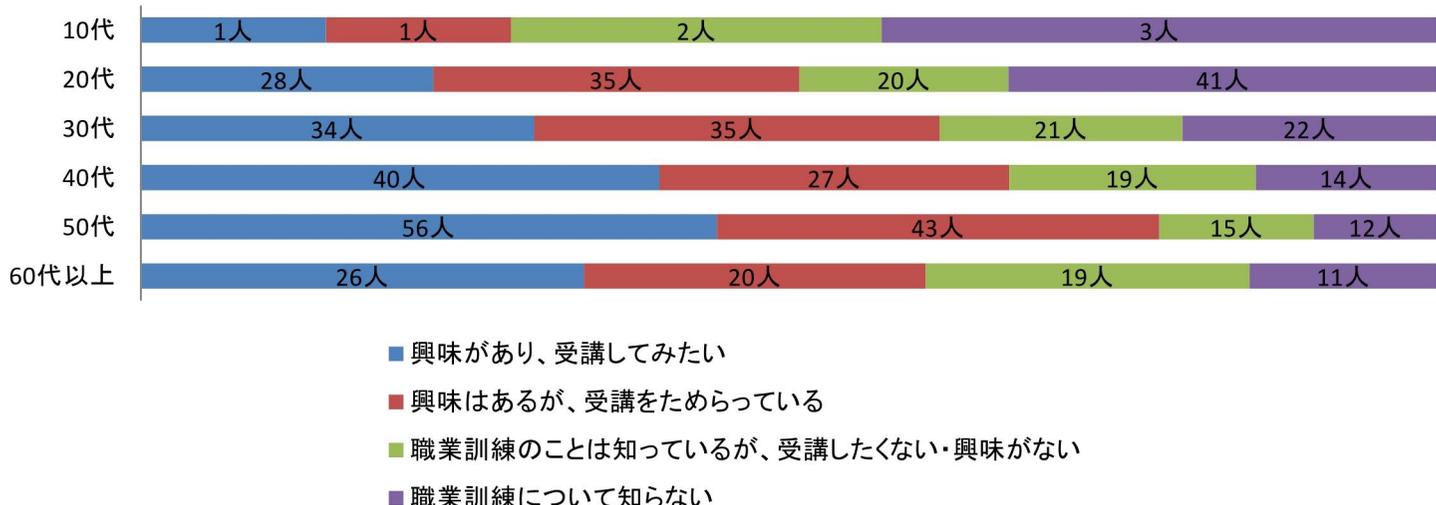
無回答者除く。複数選択者についてはそれぞれ計上。

	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計
興味があり、受講してみたい	1人	28人	34人	40人	56人	26人	185人
興味はあるが、受講をためらっている	1人	35人	35人	27人	43人	20人	161人
職業訓練のことは知っているが、受講したくない・興味がない	2人	20人	21人	19人	15人	19人	96人
職業訓練について知らない	3人	41人	22人	14人	12人	11人	103人

職業訓練への興味・関心(全数)



職業訓練への興味・関心(年代別)

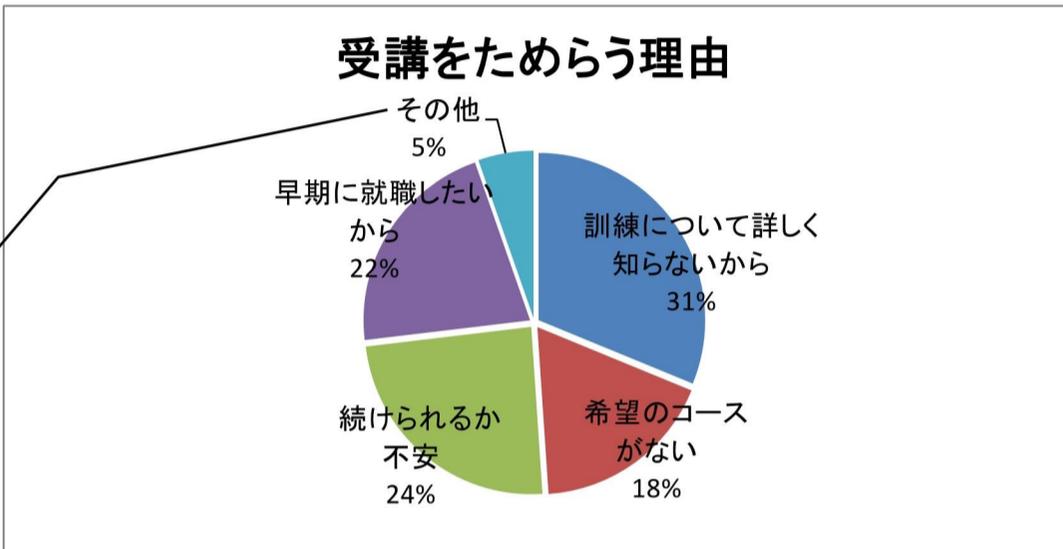


「興味はあるが、受講をためらっている」の理由

(無回答者除く・複数回答者はそれぞれで計上)

理由	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計
(ア) 訓練について詳しく知らないから	1	13	13	8	16	7	58
(イ) 希望のコースがない	0	7	5	5	12	4	33
(ウ) 続けられるか不安	0	11	8	9	10	7	45
(エ) 早期に就職したいから	0	9	15	8	8	0	40
(オ) その他	0	2	3	2	1	2	10

【50代男】
・時間がとれない
【60代以上女】
・若い人が優先されるべきでは
【40代男性】
・日程が合わない
【30代女性】
・収入面が不安である為
・小さい子供がいて幼稚園のお迎えに間に合わないため

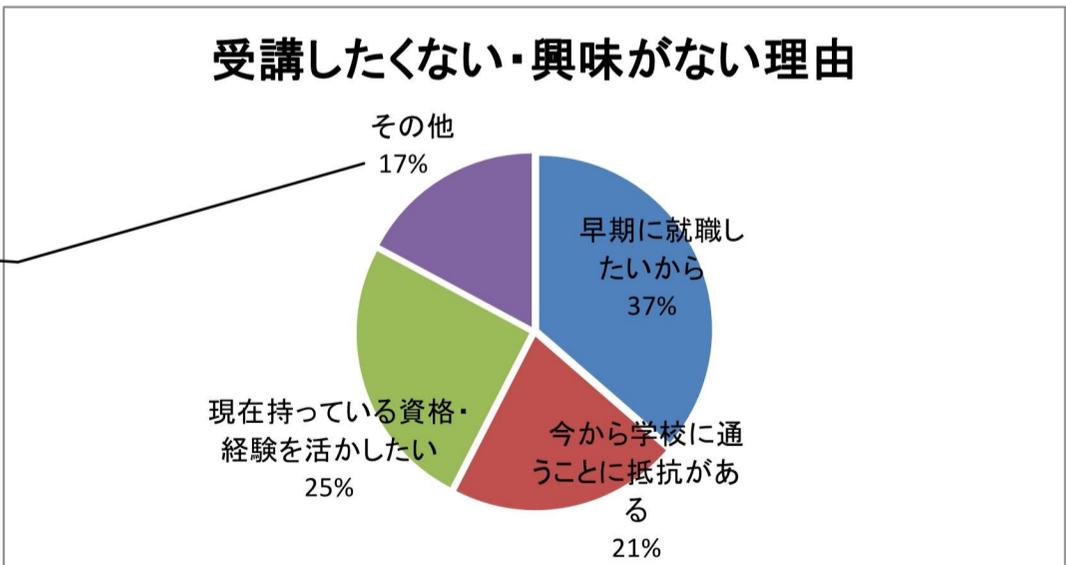


「職業訓練のことは知っているが、受講したくない・興味がない」の理由

(複数回答者はそれぞれで計上。無回答者除く。)

理由	10代	20代	30代	40代	50代	60代	合計
(ア) 早期に就職したいから	2	11	8	8	7	0	36
(イ) 今から学校に通うことに抵抗がある	0	3	2	2	4	10	21
(ウ) 現在持っている資格・経験を活かしたい	0	3	9	8	1	4	25
(エ) その他	0	4	2	3	3	5	17

【20代女】
・金銭的に不安がある
・取得したい資格がない
・就活をしているから
【20代男】
・大学で充分学べるから



受講してみたい訓練・取得したい資格

(複数回答可。)

		男						女						男計	女計	合計
		10代	20代	30代	40代	50代	60代～	10代	20代	30代	40代	50代	60代～			
事務 医療事務 関係	1 簿記3級		5	5	2	1	4		15	13	5	12		17	45	62
	2 簿記2級	1	7	5		1			10	12	5	6		14	33	47
	3 人事・労務事務		2	3		1	1		4	5	3	2		7	14	21
	4 財務会計・経理事務		1	1	1				3	6	5	6	1	3	21	24
	5 保険請求事務									1	5	5	1	0	12	12
	6 医療事務		1			1			12	15	12	15	2	2	56	58
	7 介護事務		1				2		1	2	3	14	4	3	24	27
	8 パソコン初級程度(文書作成・表計算)		4	6	3	5	5		19	21	27	26	8	23	101	124
	9 パソコン中級程度(文書作成・表計算)		8	6	1	2	8		14	14	17	25	3	25	73	98
	10 基礎的なIT知識		6	4	4	3	3		8	5	9	9	4	20	35	55
	11 ITパスポート		5	6	1	5	1		8	4	3	4	1	18	20	38
	12 基本情報技術者試験		4	5	2	2	2			4		2	1	15	7	22
	13 情報セキュリティ		3	3		5	4		2	3	1	3		15	9	24
	14 データベース(Access)		3	1		2	1			2	1	4		7	7	14
	15 データベース(SQL)		1	1		1			1	2		1	1	3	5	8
	16 プログラミング(Java)		5	4		2			6	5	1	3		11	15	26
	17 プログラミング(Python)		4	4			1		4	2		2		9	8	17
	18 プログラミング(C言語)		5	3			1		4	1	1	2		9	8	17
	19 プログラミング(PHP)		3	3					3	2		2	1	6	8	14
	20 ウェブページ(HTML・CSS)		6	3		2	1		3	10	3	5	2	12	23	35
	21 デザイン(フォトショップ)		3	2		3			9	10	7	5	1	8	32	40
	22 デザイン(イラストレーター)		5	2	1	3	1		11	9	9	6		12	35	47
	23 動画作成・編集(AfterEffects・Premiere)		9	3	1	5	1	1	12	10	6	7	2	19	38	57
営業 販売 サービス 関係	24 調理師		1		1	2	2	2	6	7	4	3		6	22	28
	25 栄養士		2	1		1		1	3	3	7	3		4	17	21
	26 理容師・美容師							1	1		1	1		0	4	4
	27 ネイリスト							6	4	5	6	1	0	22	22	
	28 エステティシャン		1					5	3	4	2	1	1	15	16	
	29 販売士			1				4	1	2				1	7	8
	30 ビルクリーニング技能士			1	1	1								3	0	3
	31 トリマー	1								2	2	5		1	9	10
	32 造園技能士			1			7				1			8	1	9
	33 添乗員(旅程管理主任者)・観光									2				0	2	2
医療 福祉 関係	34 登録販売者(市販薬)							3	3	6	6	3	0	21	21	
	35 宅地建物取引士		3	4	1	1	1	5	4	1	4	1	10	15	25	
	36 不動産鑑定士			1						1		1	1	2	3	
	37 警備業務検定			2		1	1	1				1		4	2	6
	38 介護職員初任者研修		1		1	1	2			2	2	4	1	5	9	14
	39 介護福祉士実務者研修		1				1			1	1	1		2	3	5
	40 介護福祉士		2		1				1		2	1	1	3	5	8
	41 介護支援専門員					2								2	0	2
	42 社会福祉士		2						2	2	4			2	8	10
	43 保育士		1						2	1	3	1	1	1	8	9
	44 理学療法士・作業療法士								1	1	3	1		0	6	6
	45 看護師								1		1	1	1	0	4	4
	46 歯科衛生士		1						3		2	2		1	7	8
	47 はり師・きゆう師		1		1	1					1	2		3	3	6
建築 工事 製造 関係	48 CADオペレーター		3	3	2	2	3		4	6	7	6	1	13	24	37
	49 建築士		1	1					2	1				2	3	5
	50 測量士									1		1		0	2	2
	51 施工管理技士(建築・土木)		1	2						1				3	1	4
	52 インテリアコーディネーター		3	1			1	1	8	6	2	3		5	20	25
	53 建築大工技能				1		2							3	0	3
	54 型枠大工													0	0	0
	55 左官技能士			1										1	0	1
	56 電気工事士		4	6	4	5	3						1	22	1	23
	57 電気施工管理技士		1	4	1	3	1							10	0	10
	58 電験(電気主任技術者試験)		1	3	1	1	2							8	0	8
	59 危険物取扱者		1	5	2	2	1		1	1	1			11	3	14
	60 消防設備士			1	1	4								6	0	6
	61 クレーン運転	1		2	1	1	2							7	0	7
	62 高所作業車運転		1	1										2	0	2
	63 車両系建設機械(整地・運搬・掘削)				1		1							2	0	2
	64 フォークリフト	1	3	4	3	7	3		2	2		1		21	5	26
	65 玉掛け	1	1	1	1	1	2			1				7	1	8
	66 溶接技能		2	3			2							7	0	7
	67 機械加工技能(旋盤・フライス盤・マシニングセンタ等)		1	2			1		2	1				4	3	7
68 シーケンス制御技能		1	2										3	0	3	
69 縫製技能								2		1	2		0	5	5	
70 印刷・製本技術		1	1	1	1			2		1			4	3	7	
71 自動車整備士		1			1	1							3	0	3	
72 板金技能			2		1								3	0	3	
73 キャリアコンサルティング技能士			1	1						3	3	2	1	2	9	11
74 英語語学力(英会話・TOEIC等)		2	4		2	1		9	3	5	5	1	9	23	32	
75 日本語教育検定		1						1		6	4	1	1	12	13	
76 社会保険労務士						2		2	3	1	6	3	2	15	17	
その他								カウンセラー系の職業								
合計		4	137	132	41	85	78	6	228	224	202	241	50	477	951	1428

全体	
1位	パソコン初級程度(文書作成・表計算)
2位	パソコン中級程度(文書作成・表計算)
3位	簿記3級
4位	医療事務
5位	動画作成・編集(AfterEffects・Premiere)

男性	
1位	パソコン中級程度(文書作成・表計算)
2位	パソコン初級程度(文書作成・表計算)
3位	電気工事士
4位	フォークリフト
5位	基礎的なIT知識

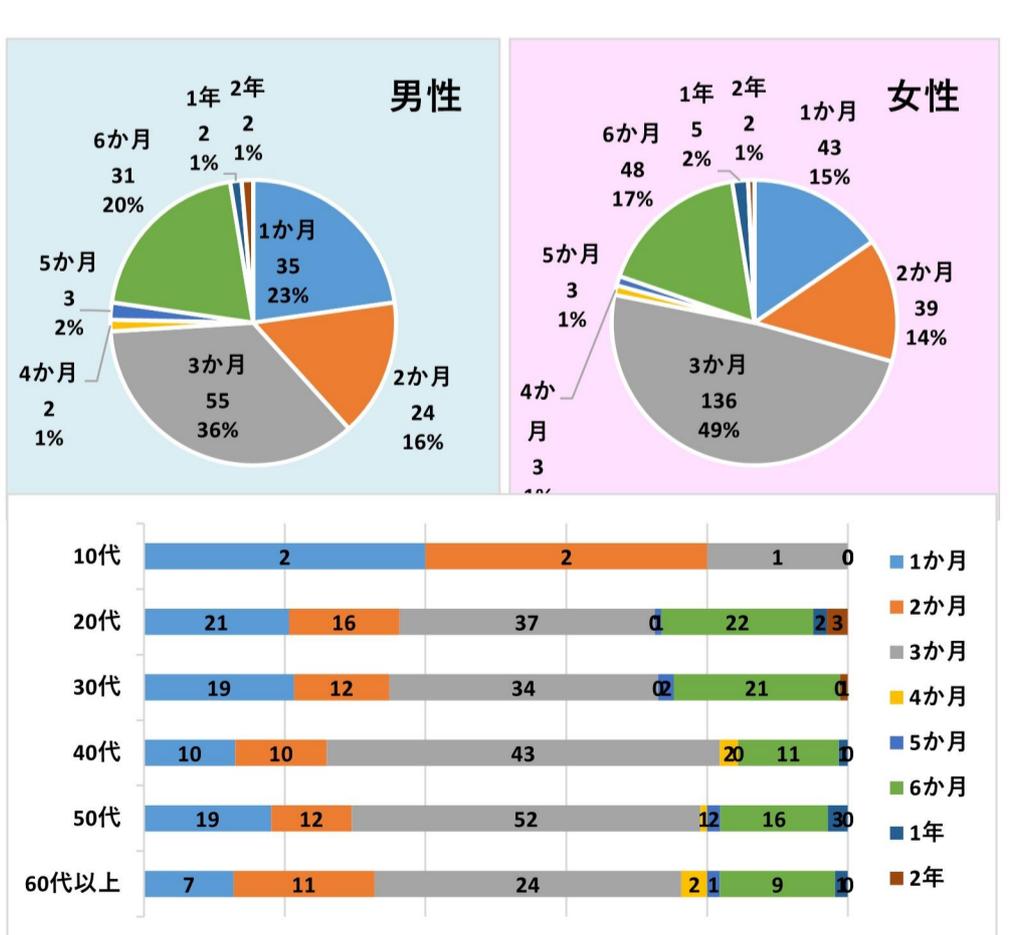
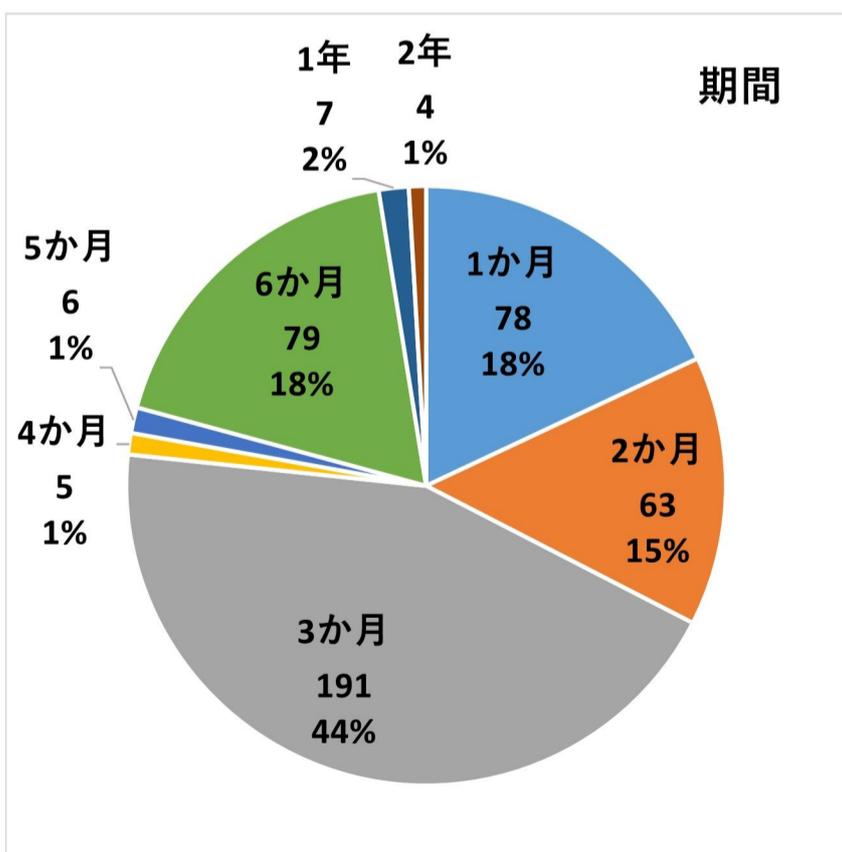
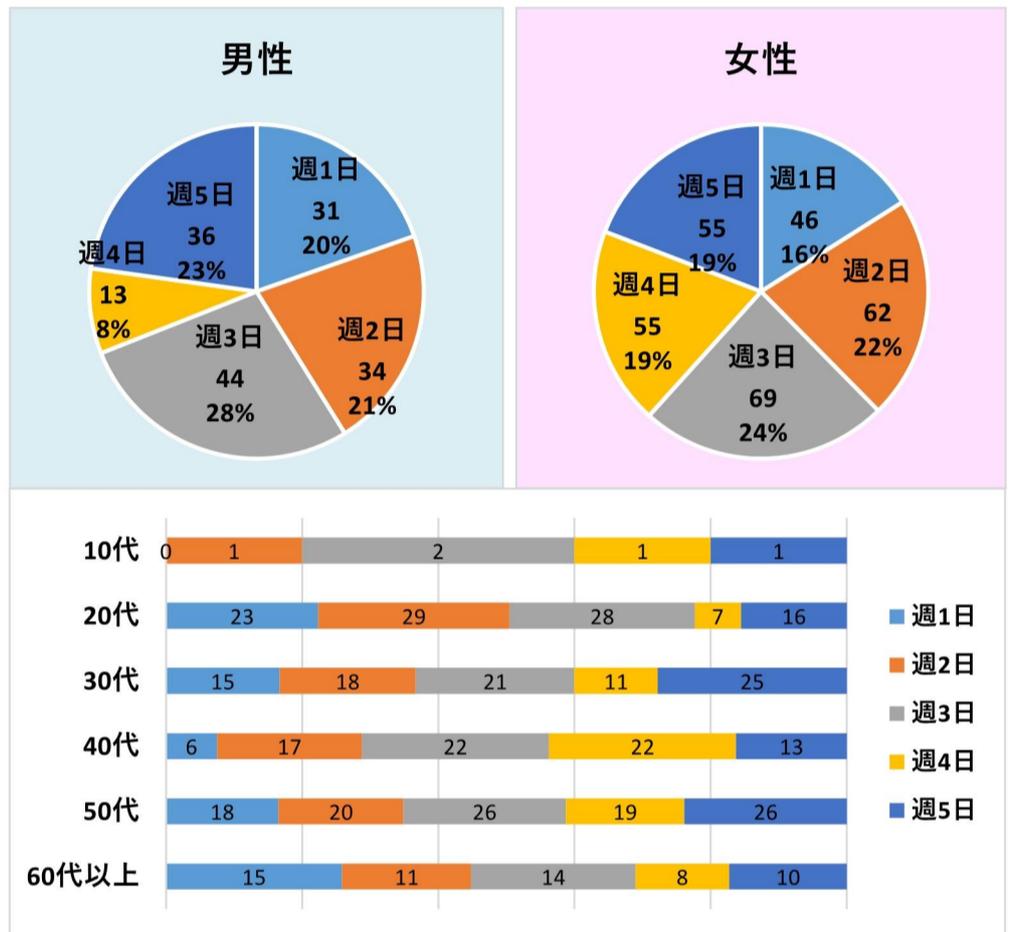
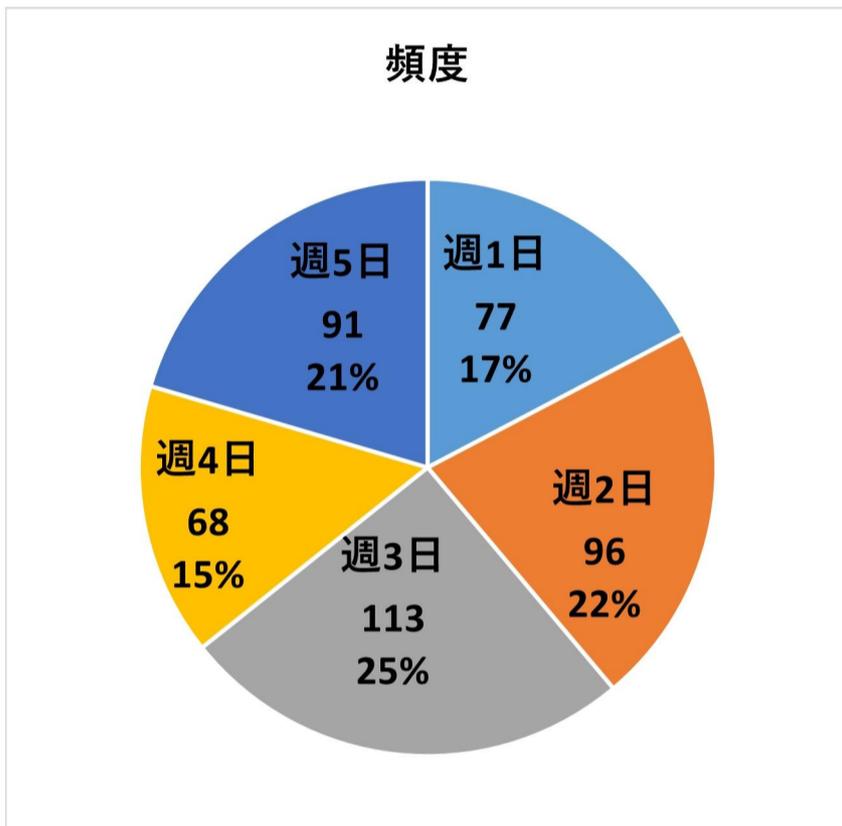
女性	
1位	パソコン初級程度(文書作成・表計算)
2位	パソコン中級程度(文書作成・表計算)
3位	医療事務
4位	簿記3級
5位	動画作成・編集(AfterEffects・Premiere)

職業訓練の頻度・期間について

(複数回答の場合はそれぞれで計上。無回答者がいる場合、集計表とグラフの値に差あり。)

	1ヶ月	2ヶ月	3ヶ月	4ヶ月	5ヶ月	6ヶ月	1年	2年	合計
週1日	24	15	28		2	7		1	77
週2日	22	20	42	1		6			91
週3日	19	18	51	1	1	15	2	3	110
週4日	2	4	36	3	3	20	1		69
週5日	10	7	36		2	33	4		92
合計	77	64	193	5	8	81	7	4	439

全体	1位	週3日 × 3ヶ月	11.6%
	2位	週2日 × 3ヶ月	9.5%
男性	1位	週3日 × 3ヶ月	11.0%
	3位	週2日 × 3ヶ月	8.4%
女性	1位	週3日 × 3ヶ月	11.9%
	2位	週4日 × 3ヶ月	10.5%
	3位	週2日 × 3ヶ月	10.1%



職業訓練の開始時刻・一日の時間について

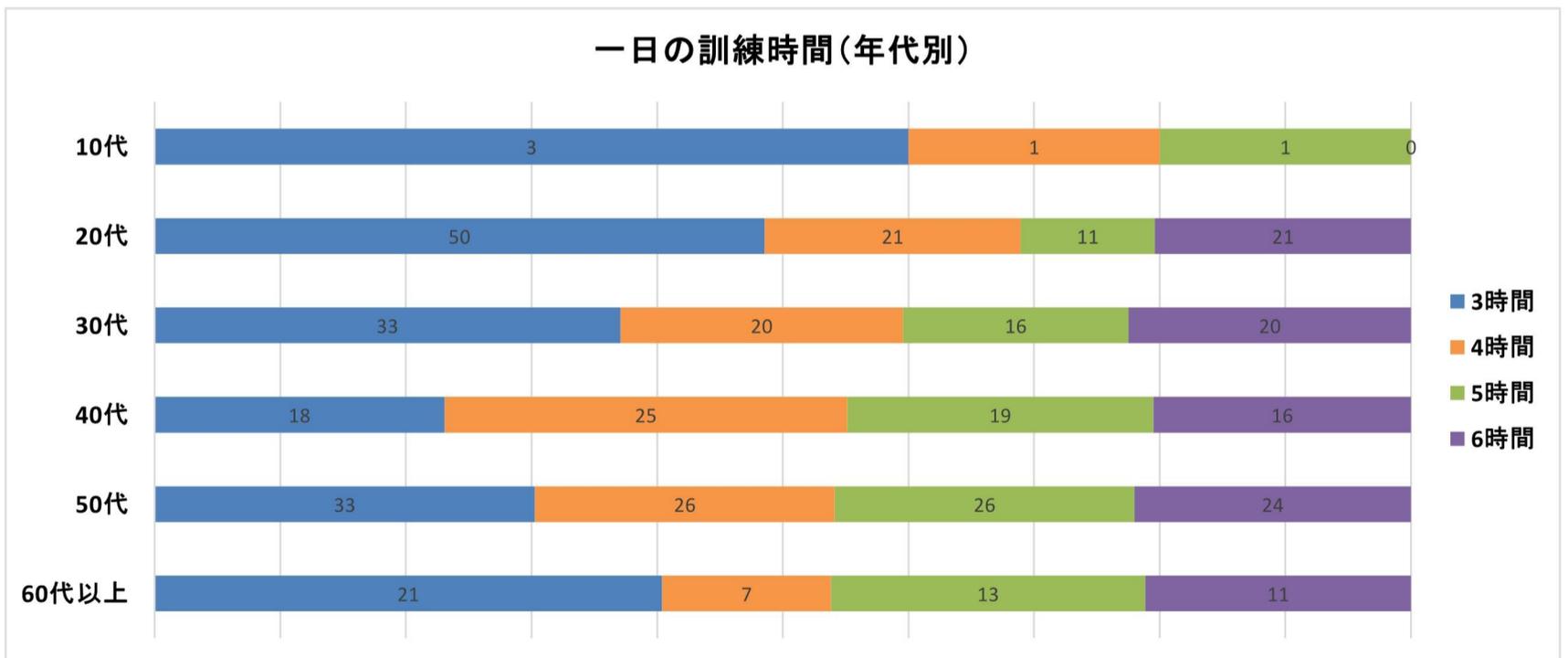
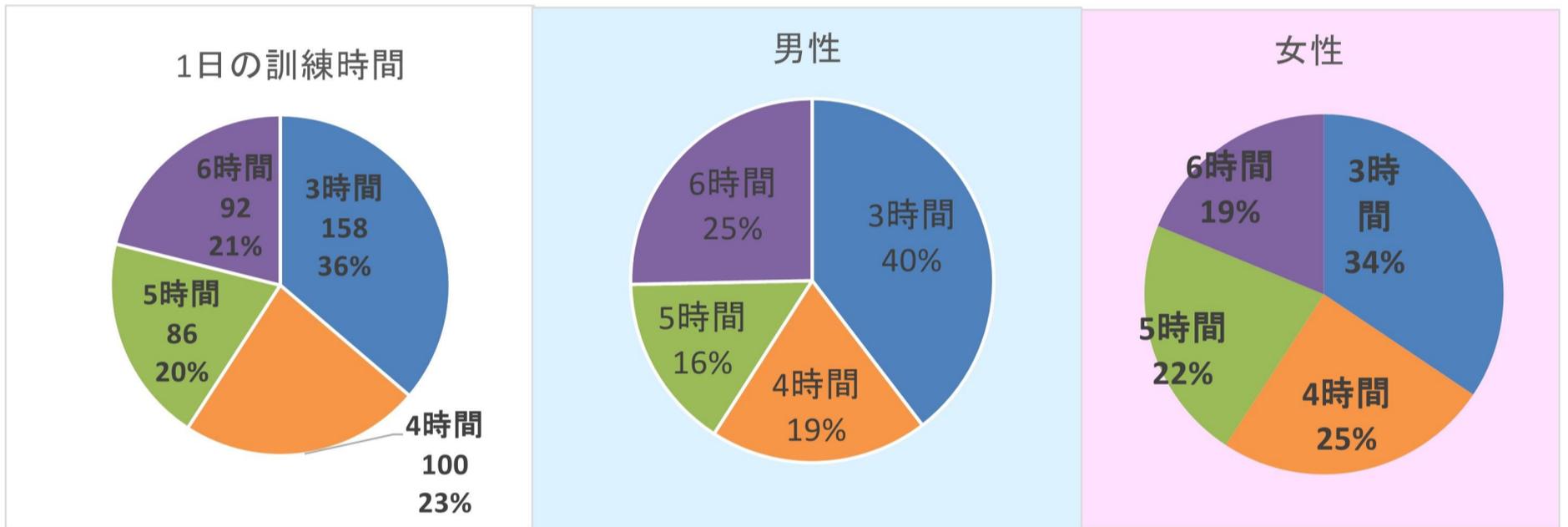
複数回答の場合はそれぞれで計上。
複数回答者・無回答者がいる場合、集計表とグラフの値に差あり。

	8:30	9:00	9:30	10:00	10:30	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	総計
3時間	17	49	30	33	15	10	5			2	6	2		169
4時間	8	32	29	22	4	4		1						100
5時間	9	37	24	15	2									87
6時間	16	44	29	4	1									94
総計	50	162	112	74	22	14	5	1	0	2	6	2	0	450

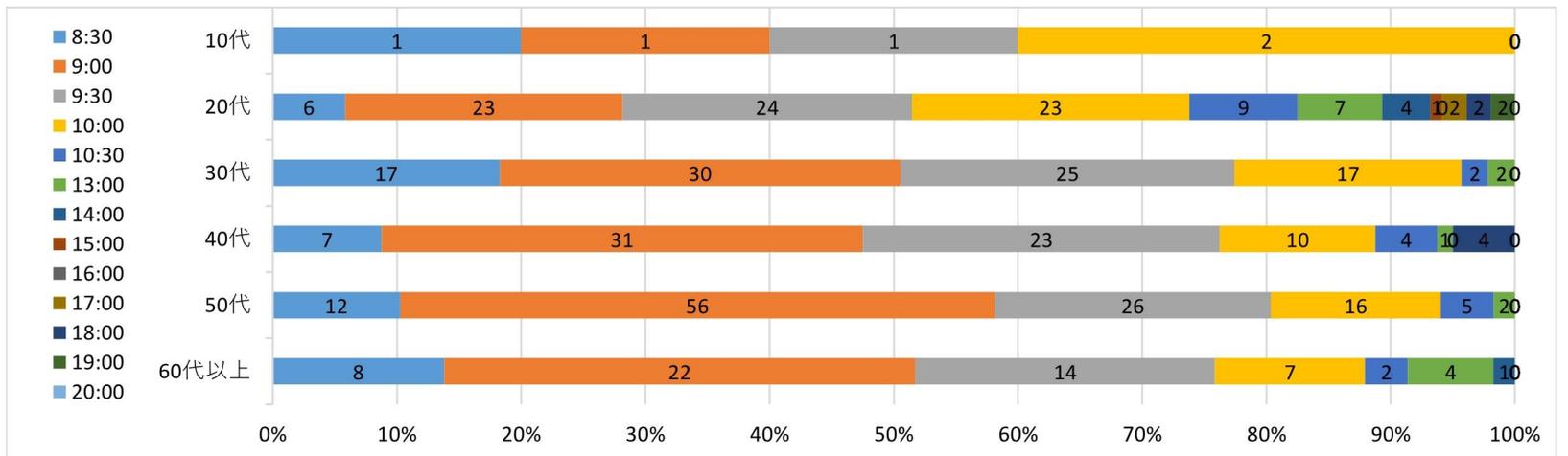
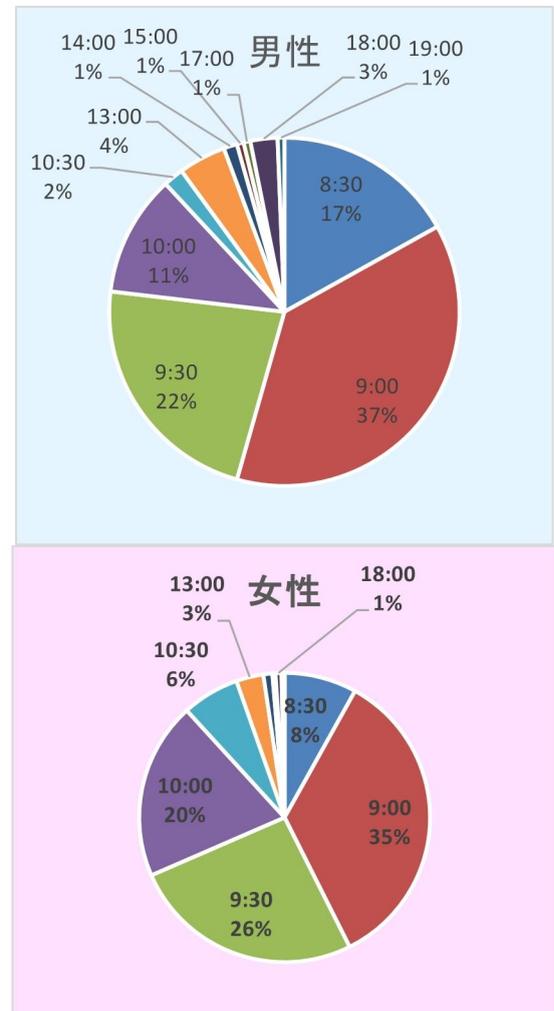
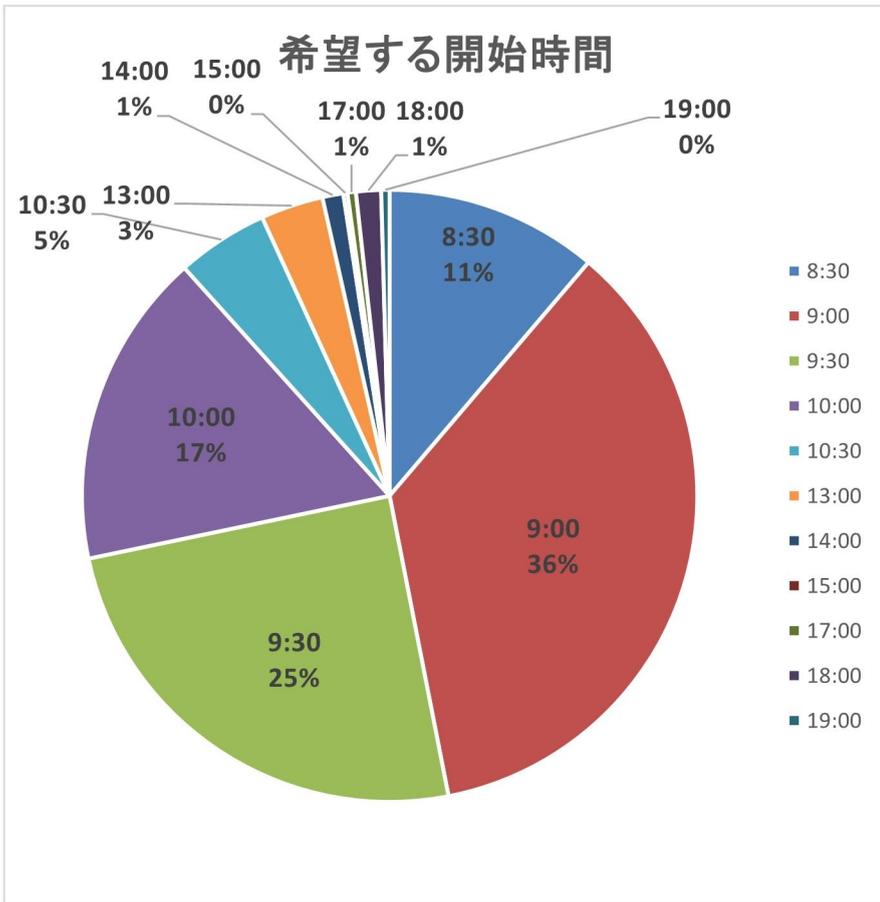
全体		
1位	9:00から3時間	10.8%
2位	9:00から6時間	9.7%
3位	9:00から5時間	8.2%

男性		
1位	9:00から3時間	14.9%
2位	9:00から6時間	9.7%
3位	9:30から6時間	8.3%

女性		
1位	9:00から6時間	9.4%
2位	9:00から5時間	9.1%
3位	9:00から3時間	8.7%



職業訓練の開始時刻・一日の時間について

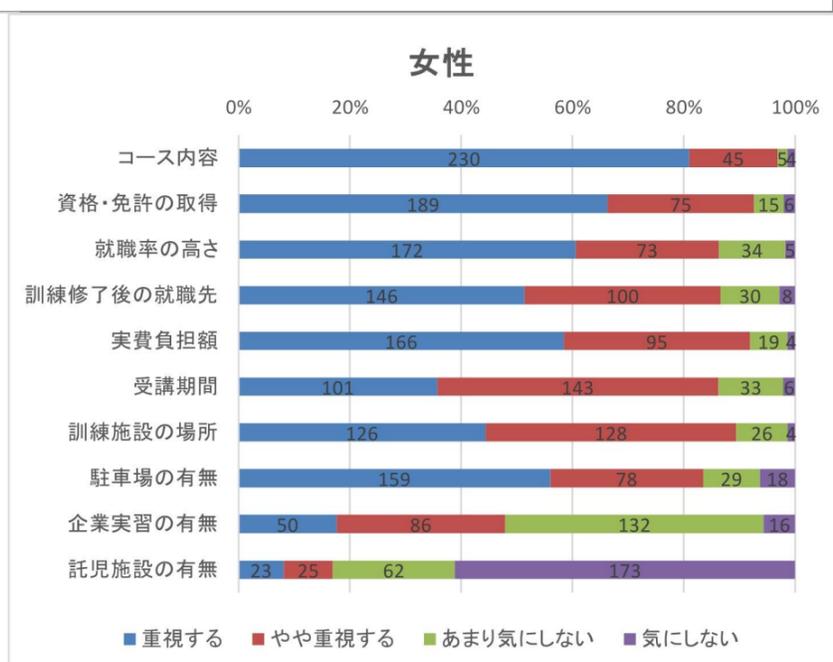
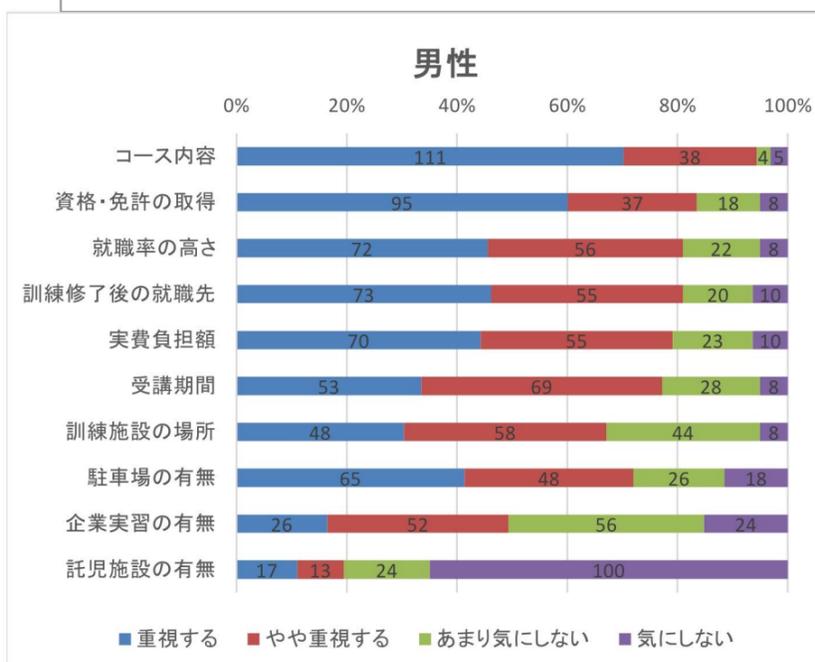
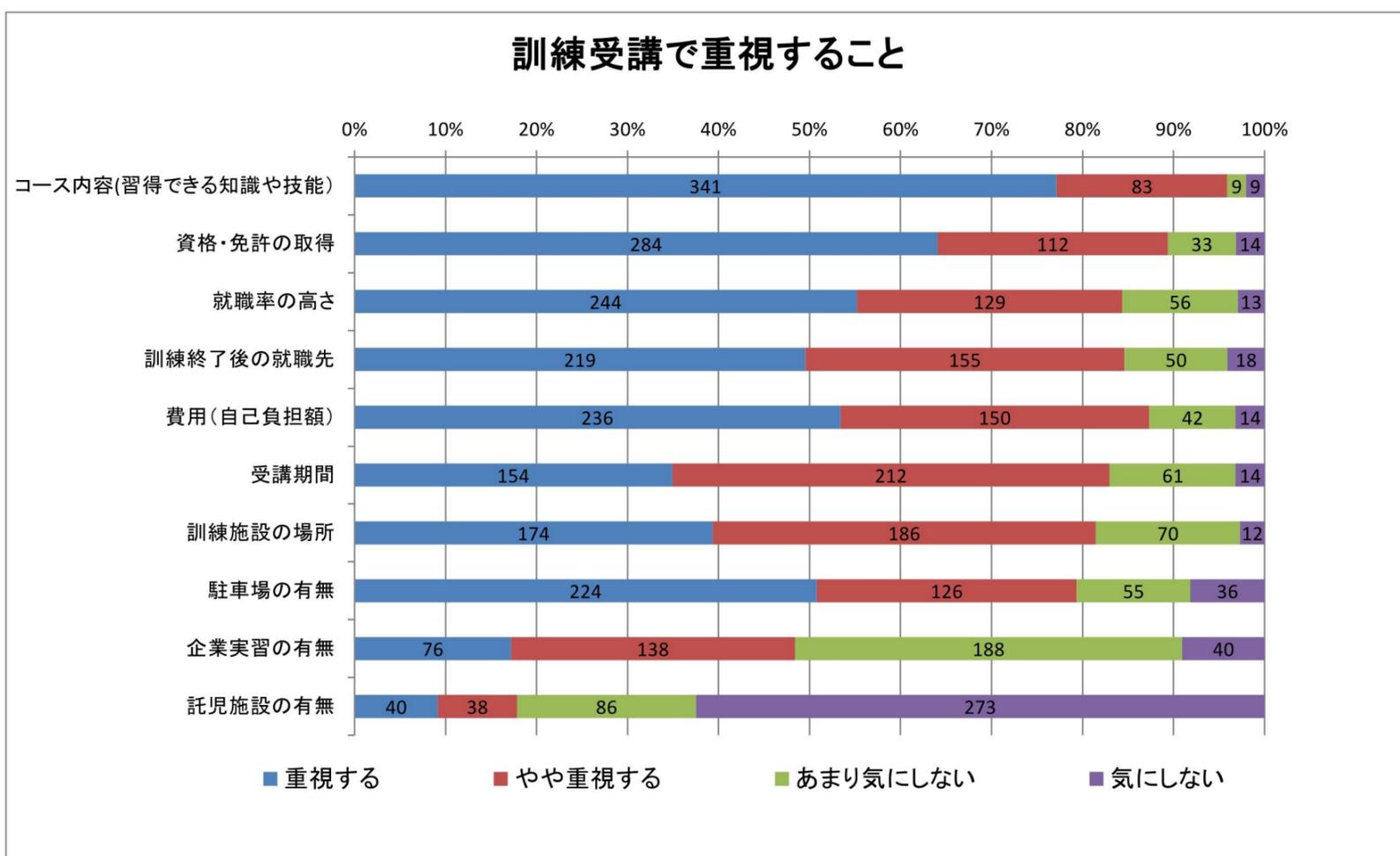


○頻度・期間・時間・開始時刻を選んだ理由

- ・子育てとの両立(20人)
- ・無理なく続けたい(22人)
「無理なく少し余裕をもって受講したい」「受講日の半日は自宅で復習の時間等にあてたい」「週5回あると予定がある場合休まなければいけない」等
- ・家事、介護との両立(15人)
- ・通勤ラッシュを避けたい(9人)
- ・就職活動・仕事(パート)をしながら受講しやすい(3人)
- ・希望の就業時間と同じ訓練時間を望む(3人)
- ・短期間で習得したい(11人)

職業訓練を受講する上で重視することについて

	重視する	やや重視する	あまり気にしない	気にしない
コース内容(習得できる知識や技能)	341	83	9	9
資格・免許の取得	284	112	33	14
就職率の高さ	244	129	56	13
訓練終了後の就職先	219	155	50	18
費用(自己負担額)	236	150	42	14
受講期間	154	212	61	14
訓練施設の場所	174	186	70	12
駐車場の有無	224	126	55	36
企業実習の有無	76	138	188	40
託児施設の有無	40	38	86	273



【その他重視すること】

- ・即戦力化(60代以上女)
- ・講師の質(50代男)
- ・60歳以上でも受けやすいかどうか(60代以上女)
- ・駅から近い(40.50代女)
- ・毎日の受講ではなくても、期間を延ばして受講できるようにしてほしいです(50代女)
- ・幅広い年代を受け入れてほしい(50代女)
- ・e-ラーニングコースであるかどうか(30代女)

自由記述

- ・ 長時間の訓練はキツイです。(50代男)
- ・ ハローワークに来て初めて知ることも多いので、もっと色々な機会で見れるチャンスがあればいいなと思います。(40代女)
- ・ 期間短く、朝遅く少ない時間で終え覚えてないことも沢山。もっとじっくり高度な講義を受けたい。(50代男)
- ・ 短期のものや年齢制限がないと嬉しい。(50代女)
- ・ 種類をもっと増やしてほしい。(40代女)
- ・ 小豆島などに住んでいる者にとっては通うのが大変なので、近い場所でも実施していただきたい。(60代以上女)
- ・ 幅広い資格の職業訓練が各地域で受けれると良いと思います。(50代女)
- ・ 出来るだけ短期に必要な資格などを取得したい。(60代以上男)
- ・ 平日フルでの受講は厳しい。(40代女)
- ・ eラーニングコースを増やしてほしい。(30代女)
- ・ オンラインでの受講も可能にしてほしいです。(50代女)
- ・ 60歳以上のみの講習。(60代以上女)
- ・ 受講したいコースが丸亀校にしか無かった。(40代女)
- ・ 希望のコースが人気があり倍率が高かった。受けたい訓練が受けられないのだと知りました。(50代女)
- ・ もう少し選択肢があるといい。(50代女)
- ・ 支援制度が分かりやすいと利用しやすいと思いました。(30代男)

○求職者のニーズに合った訓練コース設定について

＜希望する訓練内容＞

・「職業訓練のことは知っているが、受講したくない・興味が無い」と答えた者以外のアンケート回答者453人に、受講してみたいと思う職業訓練、または取得したい資格について、回答(複数回答可)してもらったところ、回答数は合計1,428であった。

・最も回答数が多かった分野が、「事務・医療事務関係(回答数887)」であり、全体回答数の6割以上となり、人気集中した。特に、パソコン関係を希望する者が非常に多く、「基礎的な文書作成・表計算(初級124人・中級98人)」のほか、「基礎的なIT知識(55人)」などが、幅広い年齢層より、性別を問わず、希望があった。これらについては、「事業主が採用時に希望する技能・資格」とも一致するので、コース数の量的な確保が必要である。

・「デザイン(フォトショップ40人・イラストレーター47人)」「動画作成・編集(57人)」や「ウェブページ(35人)」などの、専門的なパソコン技術の取得を希望する者も若年者層を中心に多く、デジタル分野コースのニーズが高い。

・「建築工事製造関係」「医療福祉関係」については、従前より人手不足であるが、「CADオペレーター(37人)」「電気工事士(23人)」「フォークリフト(26人)」「介護職員初任者研修(14人)」等については、希望者も一定数おり、「求人者が採用時に希望する技能・資格」とも一致するので、訓練コースの設定を引き続き行っていく必要があると思われる。

・男性は「電気工事士(22人)」、女性は「医療事務(56人)」を希望する者が多い特徴がみられた。

＜受講できる(受講しやすい)訓練の頻度・期間等＞

・訓練の頻度は、「週3日」を希望する者が一番多いものの、希望はほぼ均等に分散し、男女に差が見られなかった。

・訓練の期間は、「3か月」を希望する者が約半数を占めた。男女とも「1か月」「2か月」選択した者も合わせると8割近くになり、短期間の訓練を希望する方が多いことがわかった。

・1日の訓練時間は、3時間と4時間を希望する者が6割、5時間と6時間を希望する者が4割という結果であり、短時間を希望する者のほうが比較的多いという結果であった。これは男女ともほぼ同一の結果であった。

・訓練期間・時間等を選んだ理由としては「無理なく続けたい」との意見が最多であった。「子育てとの両立」「家事・介護との両立」という意見も多かった。

・訓練開始時刻は、男女ともに9時開始を希望する者が一番多いものの、男性は8:30開始を希望する者がいるのに対し、女性は8:30開始を希望する者は少数であることから、推定される受講者層に応じて、訓練の頻度及び期間を設定していく必要があると考えられる。

＜受講の上で重視すること＞

職業訓練を受講する上で、「コース内容(習得できる知識や技能)」「資格・免許の取得」「就職率の高さ」「訓練終了後の就職先」「費用(自己負担額)」を「重視する」「やや重視する」と回答した者が例年通り比較的多かった。

応募者の少ないコース等については、取得できる資格・免許や就職実績、訓練終了後の就職先等を積極的に周知することで、応募者確保につながるのではないかと考えられる。

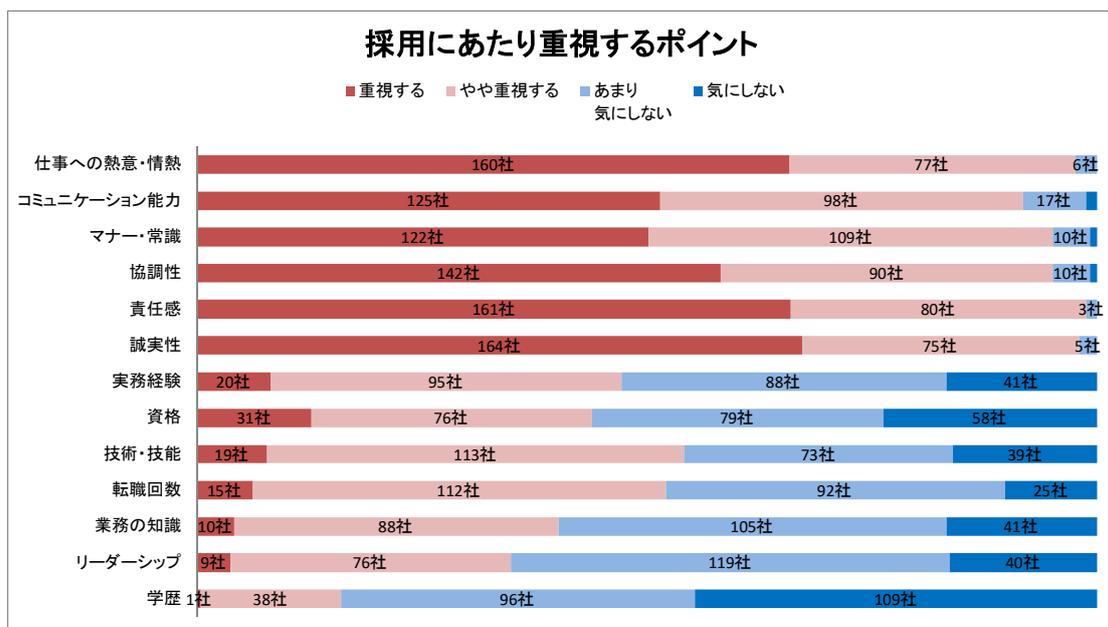
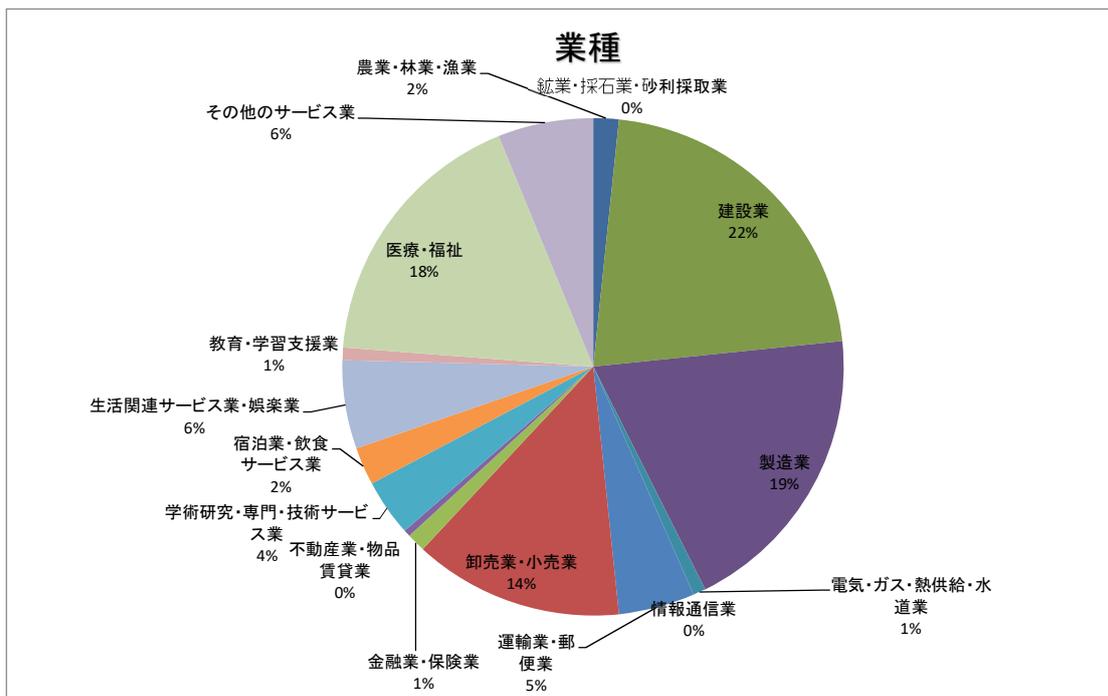
○効果的な周知等について

63%の求職者が職業訓練に「興味がある」「興味はあるが、受講をためらっている」と回答しており、職業訓練への関心の高さがうかがえる一方、「職業訓練を知らない」者も19%いる。特に10代～20代でその割合が高い傾向がうかがえる。また、職業訓練について、「興味はあるが、受講をためらっている」と回答した理由として、「訓練について詳しく知らないから」が約3割を占めた。職業訓練の周知には力を入れているが、今後も効果的な制度周知が課題である。職業訓練の周知については、SpotifyやYouTube(予定)でのPR動画配信や、Instagramでの訓練情報発信など、デジタルコンテンツを利用したもの、広報誌など従来の紙媒体でのもの、商工会やNPO法人等が開催するイベントでの直接対面的なものなど、複数の手法で周知を行っているが、更なる効果的な周知について検討し、取り組んでいく必要があると考える。

職業訓練に関するアンケート結果（事業主向け）

- 【目的】 事業主等からの職業訓練ニーズの把握
- 【調査対象】 県内ハローワーク及び香川労働局を利用した事業所
- 【調査期間】 令和6年6月3日～令和6年7月2日
- 【標本数】 244 (高松所115 丸亀所13 坂出所36 観音寺所30 さぬき所12 東かがわ出張所16 土庄所6 労働局)

業種	農業・林業・漁業	鉱業・採石業・砂利採取業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業・郵便業	卸売業・小売業	金融業・保険業	不動産業・物品賃貸業	学術研究・専門・技術サービス業	宿泊業・飲食サービス業	生活関連サービス業・娯楽業	教育・学習支援業	医療・福祉	その他	合計
合計	4	0	53	47	2	0	12	33	3	1	9	6	14	2	43	15	244



【その他、項目以外で採用するにあたり重視するポイント】

- 【卸売業・小売業】 清潔さ、落ち着き。笑顔。
- 【製造業】 適性がありそうか、過去のキャリアを今から生かせそうか
体調管理ができている、指示されたことがきちんとできる
- 【農業・林業・漁業】 信用
- 【運輸業・郵便業】 マナー、常識
- 【生活関連サービス・娯楽業】 屋外での作業が多い為、体力のある方

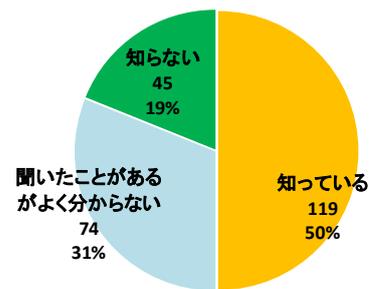
採用時に希望する技能・資格

		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	合計
		農業・林業・漁業	鉱業・採石業・砂利採取業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業・郵便業	卸売業・小売業	金融業・保険業	不動産業・物品賃貸業	学術研究・専門・技術サービス業	宿泊業・飲食サービス業	生活関連サービス業・娯楽業	教育・学芸支援業	医療・福祉	その他	合計
事務 医療事務 関係	1 簿記3級	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	1	2	8
	2 簿記2級	0	0	6	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	1	0	11
	3 人事・労務事務	0	0	1	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	4 財務会計・経理事務	0	0	0	1	0	0	0	3	0	0	1	0	0	0	0	3	8
	5 保険請求事務	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
	6 医療事務	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	1	10
	7 介護事務	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	8 パソコン初級程度(文書作成・表計算)	0	0	2	10	0	0	3	14	1	0	3	1	3	0	1	1	39
	9 パソコン中級程度(文書作成・表計算)	0	0	0	3	0	0	1	4	2	0	1	1	1	0	0	0	13
	10	53	0	0	0	4	0	0	5	0	0	2	1	1	0	0	1	14
	11 ITパスポート	0	0	0	1	0	0	0	3	0	0	0	0	1	0	0	0	5
	12 基本情報技術者試験	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	13 情報セキュリティ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	14 データベース(Access)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	15 データベース(SQL)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	16 プログラミング(Java)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	17 プログラミング(Python)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	18 プログラミング(C言語)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	19 プログラミング(PHP)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	20 ウェブページ(HTML・CSS)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	21 デザイン(フォトショップ)	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	22 デザイン(イラストレーター)	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	23 動画作成・編集(AfterEffects・Premiere)	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	4
24 調理師	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	2	0	0	4	1	10	
25 栄養士	1	0	0	1	0	0	0	3	0	0	0	2	0	0	5	0	12	
26 理容師・美容師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
27 ネイリスト	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
28 エステティシャン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
29 販売士	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
30 ビルクリーニング技能士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	4	
31 トリマー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
32 造園技能士	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
33 添乗員(旅程管理主任者)・観光	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
34 登録販売者(市販薬)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
35 宅地建物取引士	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
36 不動産鑑定士	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
37 警備業務検定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	
38 介護職員初任者研修	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	1	27	
39 介護福祉士実務者研修	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	0	24	
40 介護福祉士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32	0	32	
41 介護支援専門員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	0	23	
42 社会福祉士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	0	17	
43 保育士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	7	0	9	
44 理学療法士・作業療法士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	0	18	
45 看護師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	0	24	
46 歯科衛生士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
47 はり師・きゅう師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
48 CADオペレーター	0	0	7	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	12	
49 建築士	0	0	7	3	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	13	
50 測量士	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	8	
51 施工管理技士(建築・土木)	0	0	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25	
52 インテリアコーディネーター	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
53 建築大工技能	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
54 型枠大工	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
55 左官技能士	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	4	
56 電気工事士	0	0	17	3	2	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	2	27	
57 電気施工管理技士	0	0	15	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	
58 電験(電気主任技術者試験)	0	0	7	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	2	14	
59 危険物取扱者	0	0	3	6	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	2	1	14	
60 消防設備士	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5	
61 クレーン運転	0	0	12	4	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	18	
62 高所作業車運転	0	0	12	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	20	
63 車両系建設機械(整地・運搬・掘削)	0	0	29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	31	
64 フォークリフト	0	0	14	17	0	0	8	3	0	0	0	0	1	0	0	4	47	
65 玉掛け	0	0	24	7	0	0	2	4	0	0	0	0	1	0	0	1	39	
66 溶接技能	0	0	8	6	0	0	2	0	0	1	0	1	0	0	1	1	19	
67 機械加工技能(旋盤・フライス盤・マシニングセンター)	0	0	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	
68 シーケンス制御技能	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
69 縫製技能	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
70 印刷・製本技術	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	
71 自動車整備士	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	1	0	0	4	8	
72 板金技能	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	
73 キャリアコンサルティング技能士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
74 英語学力(英会話・TOEIC等)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	
75 日本語教育検定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
76 社会保険労務士	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
その他				足場組立 作業主任者 足場の組 立て等特 別教育	薬剤師			大型免許 自動車免 許				潜水士 学長員 FP2級			自動車免 許	交通誘導 員2級		
合計		1	0	214	92	2	0	17	56	5	0	17	7	18	4	203	40	676

ハロートレーニング（職業訓練）の認知度

(無回答あり)

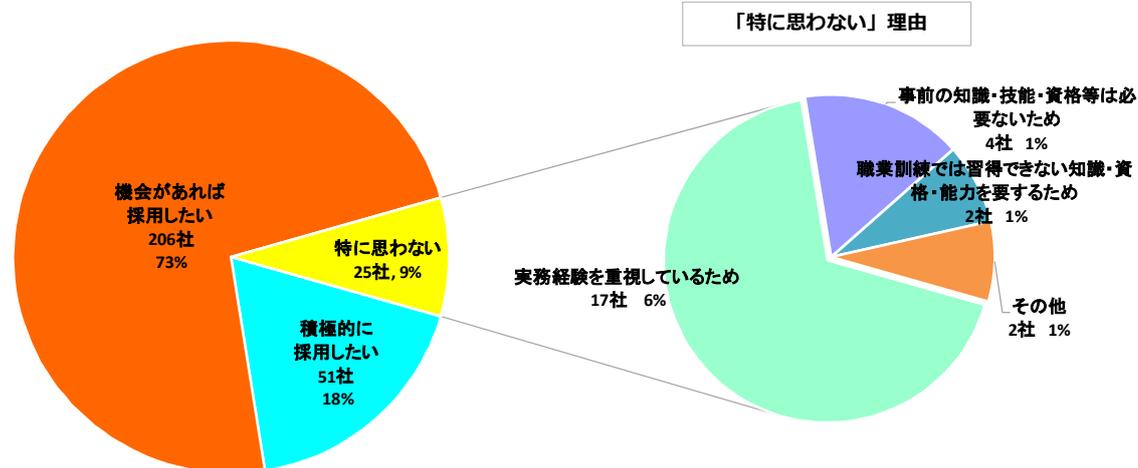
	知っている	聞いたことがあるがよく分からない	知らない	合計
合計	119社	74社	45社	238社



訓練受講修了者の採用について

	積極的に採用したい	機会があれば採用したい	特に思わない			
			(ア)実務経験を重視しているため	(イ)事前の知識や技能・資格等は必要ないため	(ウ)職業訓練では習得できない知識・資格・能力を要するため	(エ)その他
① 農業・林業・漁業	1	3	0	0	0	0
② 鉱業・採石業・砂利採取業	0	0	0	0	0	0
③ 建設業	17	30	6	0	0	0
④ 製造業	10	35	2	0	0	0
⑤ 電気・ガス・熱供給・水道業	0	2	0	0	0	0
⑥ 情報通信業	0	0	0	0	0	0
⑦ 運輸業・郵便業	2	53	0	0	2	0
⑧ 卸売業・小売業	9	18	4	1	0	0
⑨ 金融業・保険業	0	0	2	0	0	1
⑩ 不動産業・物品賃貸業	0	0	0	0	0	0
⑪ 学術研究・専門・技術サービス業	0	8	1	0	0	0
⑫ 宿泊業・飲食サービス業	1	2	2	0	0	1
⑬ 生活関連サービス業・娯楽業	1	9	0	3	0	0
⑭ 教育・学習支援業	0	2	0	0	0	0
⑮ 医療・福祉	4	36	0	0	0	0
⑯ その他の産業	6	8	0	0	0	0
合計	51社	206社	17社	4社	2社	2社

訓練受講修了者を採用したいと思うか



自由記述

- ・ 40歳までは資格の有無は考慮しないが、41歳以上は資格と経験を重視。20代は資格・経験なくとも採用している。
- ・ ハローワークを通して募集すると安心。
- ・ 土木関連の訓練があれば土木方面に関心を持つ求職者が出てくるのではないかと期待。
- ・ 農業系の知識や興味があればありがたい。
- ・ もう少しトレーニングが身近に思えるようなアピールがあれば多くの人に広める事ができると思います。
- ・ 介護士は全くの無経験でも応募できますが、入社後に認知症介護基礎研修の受講が必須ですので、短期間で受講できる認知症介護基礎研修も職業訓練に追加していただきたいです。

総括

・業種・規模を指定せず、一定期間中にハローワーク及び労働局を利用した事業所にアンケートを依頼し、244社より回答があった。

・業種の割合は、1位建設業、2位製造業、3位医療・福祉業、4位卸売・小売業であった。

・採用に当たり重視するポイントは、「重視する」「やや重視する」の合計を高い順に並べると、

- 1位「責任感」
- 2位「誠実性」
- 3位「仕事への熱意・情熱」
- 4位「協調性」

5位「マナー・常識」

6位「コミュニケーション能力」

逆に「気にしない」「あまり気にしない」の合計が高い順に並べると、

- 1位「学歴」
- 2位「リーダーシップ」
- 3位「業務の知識」
- 4位「資格」
- 5位「実務経験」
- 6位「転職回数」

との結果になり、技術・知識よりも、意欲や人柄を重視する傾向にあることがわかった。

・採用時に希望する技能・資格については、「フォークリフト」「玉掛け」が建設業・製造業で多く求められている。

・「パソコン初級程度(文書作成・表作成)」の技能が卸売・小売業・製造業を中心に幅広い業種で求められている。

・業種別に見ると、医療・福祉業では「介護福祉士」や「介護職員初任者研修」や「看護師」の資格、建設業では「車両系建設機械(整地・運搬・掘削)」や「施工管理技士(建築・土木)」や「玉掛け」を求める事業所が多く、「医療・福祉」「建設業」の人手不足からそれぞれ即戦力となる求職者の採用を希望していると考えられる。

・職業訓練を「知らない」「聞いたことがあるがよくわからない」という事業所を合わせると50%と、認知度が高くなくてもかかわらず、訓練受講者を「積極的に採用したい」「機会があれば採用したい」を合わせると、89%が採用したいと考えている。

・職業訓練についてよく分からなくても、訓練修了者の採用については肯定的な事業所が多いことが考えられることから、求人者と訓練修了者のマッチングの推進を図っていき、訓練修了者を就職につなげる取組が重要である。

●受講者からは、実践的なスキルのニーズが高いことが分かりました。

⇒習得スキルを活用する実践的なカリキュラムや、応用技術を自学習できる程度の基礎的なIT知識・技能習得を目標としたカリキュラムの導入にご協力をお願いします。

●企業からはニーズを汲み取るコミュニケーション力等が求められています。

⇒専門スキルの取得と同様、コミュニケーション力、チームワーク力を重要視し、採用を決めていると県内企業からの声がありました。県内訓練実施機関様が実施されているコミュニケーション力に関するカリキュラムをご紹介しますので、コミュニケーション力・チームワーク力が身につくようなカリキュラムのご検討をお願いします。〈詳細は別添をご覧ください。〉

●業務効率化に活用できるスキルが必要とされています。

⇒人手不足解消の1つとして業務効率化に取り組んでいる企業が非常に多いです。職種に関係なく求められているスキルですので、「業務効率化」に活用出来るスキル習得を目標とした訓練カリキュラムの導入について、ご検討をお願いします。

●就職支援について

⇒早い段階からの就職の意識付けが就職率向上に繋がります。また、デジタル分野関連職種では資格取得が最低限のスキル・知識を習得しているアピールとなり就職可能性向上の一助となります。ハローワークでも3か月以内の就職が目標であることを意識づけるなど、就職率アップに取り組めます。

●受講者定員の確保について

⇒定員充足に向けて、ハローワーク窓口での周知に加え、Youtube、Instagram、Spotify、ホームページ、広報誌、マルナカ、ゆめタウン、郵便局、琴電、イベントなどのあらゆる媒体で周知を行っています。労働局Instagramに学校紹介も掲載しています。ご協力いただける実施機関はぜひご連絡ください。

●奨励金の増額など国へのご要望

⇒厚生労働省ホームページにご意見フォームを設置しております。



コミュニケーションカ、チームワークカの向上を目的としたカリキュラムについて、就職率が高い実施機関で実施されている内容を以下のとおりご紹介します。県内企業のニーズに沿ったカリキュラムの見直しなどのご検討をお願いいたします。

カリキュラム参考例

職場で求められるヒューマンスキルの強化

● 到達目標

1. アサーションの基本について知る
2. 自分の意見や主張を筋道立てて相手に説明できる
3. 相手の心情に配慮し、適切な態度や言葉遣い、姿勢で依頼や折衝ができる
4. チーム内で明確に意思伝達できる
5. 部下や上司、同僚の意見を適切に聞き取れる
6. 相手の真意を理解できる

● 訓練内容

1. アサーションの概要、アサーティブなコミュニケーション など
2. 思い込みや先入観への気づき、適切な自己表現、双方向の意思疎通 など
3. 協調性を発揮して職務を遂行できる職場でのコミュニケーション など

● カリキュラム作成のポイント

- ・グループワークではケース・スタディやロールプレイングを導入し、受講者に経験則を持たせること。
- ・課題に取り組むことで、受講者が達成感や承認されることを経験できる内容が望ましい
- ・発表と振り返りの場面を作るなど、受講者が能動的姿勢で訓練を受講できるような工夫をすること

ご相談先

○委託訓練

香川県立高等技術学校 高松校



○求職者支援訓練

(独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構香川支部



受講者確保の取り組みについて

※令和6年度からの取り組みは青字表記

◆若年者（10代～30代前半）

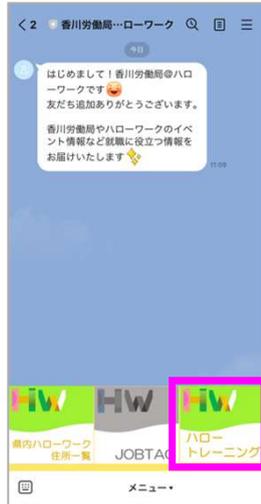
- ・ Spotify広告（20秒）：7/1～3/31配信
- ・ 香川労働局職業安定課公式LINEの活用：7/12から運用開始
- ・ YouTube広告（15秒）：1/1～3/31配信
- ・ 香川労働局職業安定部（ハローワーク）【公式】Instagram投稿：随時



@kagawaantei37



Spotifyバナー



公式LINE
香川労働局@ハローワーク



◆子育て世代（20代～40代の女性：支援訓練の6割を占める世代）

- ・ 広報誌「かがわキッズクラブ」春夏号（7月）掲載：県内15万部に配布
- ・ 「わははファミリーフェスティバル2024」参加：11/17（日）@サンメッセ：来場者約6,000人
- ・ 「第10回 まるがめ子育てフェスタ&まるマルシェ」参加：12/21（土）@綾歌総合文化会館
- ・ リビングたかまつ：9月6日号掲載
- ・ 訓練セミナー：11月28日@しごとプラザ高松



わははファミリーフェスティバル
（11月17日）



訓練セミナー（しごとプラザ高松）
（11月28日）



かがわキッズクラブ
（令和6年夏号）

◆子育て終了世代（50代後半～）

- ・ 香川県広報誌「THEかがわ」：12月1日号掲載

ハロートレーニング 広告

※要件に該当する方が対象です

- ✓ 受講料は無料！（テキスト代は別途必要）
- ✓ 毎月10万円の給付金を受けながら学べる！
- ✓ 雇用保険受給者は基本手当の他に追加手当あり！

ハロートレーニング（就職者訓練・求職者支援訓練）は仕事をお探しの方を対象とした**無料の職業訓練制度**です！キャリアアップや希望する就職を実現するために必要な職業スキルや知識を習得することができます！

ハロートレーニングの詳細な内容は、お近くのハローワークまでご相談ください
インターネットは [ハロートレ](#) で検索

厚生労働省 香川労働局 高松市サンポート3-33 高松サンポート社会福祉会館1F TEL:0874-804-8000

THEかがわ（12月1日号）